

前橋孝義譯述

彌兒氏
代議政體

全

東京 開新堂發兌

045.01

312
71a

代議政躰例言

○ 彌兒代議政躰例言

一 彌兒氏代議政躰ノ數多政治書中ニ傑出セル者ナル
 一 ハ既ニ世人ノ認ムル所ナリ今之ヲ譯述スルモノ
 ハ其有益ナル議論ヲシテ大方諸士參考ノ資トナラ
 シメント欲スルノ微意ニ出ヅ

一 彌兒氏ノ思想高尚ニシテ適切ソノ之ヲ説ク詳密周
 到四方八面殆ンド些ノ罅隙ナシ一層ハ一層ヨリ進
 ミ一章ハ一章ヨリ深シ讀者熟讀之ヲ咀嚼セバソノ
 味蓋シ言フベカラザル者アラシ唯ダ憾ム譯者ノ不

312
@
71a



27645

文ニシテ原意萬分ノ一ヲモ發揮シ來ルコト能ハザルヲ

一翻譯ノ躰ハ原書講習ノ人ニ便利ナランコト計リ成ルベシ原文ヲ其儘寫シ出スコトヲ務メタレバ文字或ハ流暢ヲ缺カン看者乞フ怨セヨ

一本書ノ譯述ニ就テハ東京專門學校得業生高市住太郎氏大ニ余ヲ助ケラレタリ余ハ深ク氏ノ勞ヲ謝ス

明治廿三年三月

譯者識

兒彌代議政體目錄

- 第一章.....(一)
政躰ハ如何ナル區域マデ之ヲ撰擇スルヲ得ベキ乎
- 第二章.....(二十九)
善良政躰ノ標準
- 第三章.....(七十四)
理想上最良ノ政躰ハ代議政躰ナルヲ論ス
- 第四章.....(百十五)
如何ナル社會情況ノ下ニ代議政躰不適當ナルヤヲ論ス
- 第五章.....(百四十一)
代議院ノ適當ナル職務ヲ論ス

○第六章.....(百七十六)

○代議政体ノ弱處ト危害トヲ論ズ.....(二百十一)

○第七章.....(二百十一)

○眞偽ノ民主政体ヲ論シ全體代表ト多數代表トヲ説ク.....(二百五十)

○第八章.....(二百五十)

○選舉權ノ擴張ヲ論ズ.....(二百九十五)

○第九章.....(二百九十五)

○選舉ハ二重ナルベキヤ否ヤ.....(三百十一)

○第十章.....(三百十一)

○投票ノ方法ヲ論ズ.....(三百四十八)

○第十一章.....(三百四十八)

○國會ノ期限ヲ論ズ.....(三百四十八)

○第十二章.....(三百五十四)

○代議士ヲシテ選舉人ニ誓約セシムルノ得失ヲ論ズ

○第十三章.....(三百八十二)

○第二院ヲ論ズ

○第十四章.....(四百)

○代議政体ノ行政部ヲ論ズ

○第十五章.....(四百三十七)

○地方代議士會ヲ論ズ

○第十六章.....(四百六十九)

○代議政体ニ關スル「ナシヨナリチ」ヲ論ズ

○第十七章.....(四百八十六)

○聯邦代議政体ヲ論ズ

兒彌代議政體目錄終

兒彌代議政體

前橋孝義 譯述

政體ヲ撰擇シ得キ程度

第一章 政體ハ如何ナル區域マデ之ヲ撰擇スルヲ得ベキ乎
 國家ノ制度ハ如何ナルモノナルカノ問題ニ付テハ二様ノ思想アリテ
 其間氷炭相容レズ世ノ政體ニ關シテ説ヲナスモノハ右二様ノ思想ノ
 範圍ヲ脱セズ而シテ其内ニテ各々多少偏スル所アルナリ
 或ル人ハ謂ラク政治ハ正サシク實用的ノ技術ニシテ手段ト目的トノ
 外復タ論ズベキモノナシト即チ政體ヲバ人生ノ目的ヲ達スルノ用ニ
 供スベキ他ノ方便ト同一視シ之ヲ以テ全ク發明ト設計トノ事ニ屬ス
 ト思惟スルモノナリ政體ヲ以テ人爲ニ成ルモノトスルコト既ニ此ノ如
 シ是ニ於テカ假定シテ曰ク之ヲ造ルモ否ラザルモ及ビ如何ナル方法

ト又ハ如何ナル模型トテ以テ之レヲ造ルモ總テ人ノ欲スル所ノ儘ナ
 リト今此思想ニ從ハシカ政治ハ他ノ實務ノ問題ト等シク之ヲ解説ス
 ルヲ得ベキモノニシテ即チ之ヲ論ズルノ第一着歩トシテ政府ガ當ニ
 進捗スベキ所ノ目的ヲ確定シ次ニハ如何ナル政體ガ此等ノ目的ヲ仕
 遂ケルニ最モ適セルヤヲ推究スルニアリ此二點既ニ吾意ヲ充タスニ
 足リ而シテ弊害最モ少ク利便最モ大ナル政體茲ニ決定セラル、以上
 吾人ガ爲スベキ所ノ務メハ邦國人民ヲシテ吾人ガ歸着シタル意見ニ
 一致セシムルニ在ルノミ要スルニ先ツ最良ノ政體ヲ發見シ其政體ノ
 最良ナルコトヲ人民ニ勸諭シ然ル后人民ヲ鼓舞シテ熱心之ヲ得メテ
 主張セシムル是レ政治學ニ關シ以上ノ見解ヲ取レル人々ノ胸中ニ存
 スル思想ノ順序ナリ即チ此等ノ論者ハ國家ノ組織ヲ見ルヲ猶蒸氣末
 端若クハ打稻器械ノ類ヲ見ルガ如キナリ(勿論大小ノ差異アルハ之ヲ

認メザルベカラズ)
 茲ニ又他ノ政論家アリ前者ト反對ノ地位ニ立チ政體ヲ以テ自然ノ發
 生物トナシ政治學ヲ以テ言ハシ博物學ノ一支別トシ其論彼ノ政體ヲ
 以テ器械ト同視スルモノト全ク相容レズ此論ニ從ヘバ政體ハ撰擇シ
 得ズキモノニ非ズシテ大體ニアリテハ在來ノ儘之レヲ採用セザルベ
 カラズ政府ハ豫想セル意匠ニ依テ之ヲ構造スルヲ得ズ即チ造ラル、
 モノニハ非ズシテ生長發達スルモノナリサレバ吾人ガ政體ニ關シテ
 當サニ務ムベキ處ハ猶ホ宇宙間諸事物ノ場合ニ於ケルガ如ク其天性
 ヲ熟知シ吾人ノ動作ヲシテ之ニ適合セシメンコトヲ計ルニ止ルベシ蓋
 シ此學派ノ人々ハ一國人民ノ間ニ存スル政治制度ヲ以テ人民ノ性質
 ト事情トヨリ發生スル有機的開展物ノ一種ナリ國民ノ習俗本性及其
 自然ノ必需ト願望トヨリ生ズルモノナリ決シテ人民ガ熟慮シテ定メ

タル意向ヨリ生ズル者ニハ非ラズトシ人民ノ意志ハ一時ノ必要ニ應
 ジテ一時ノ方便計策ヲ運ラスノ外毫モ此事件ニ與カルコナク而シテ
 此等ノ方便計策タル若シ善ク國民ノ感情及性質ニ適合スル際ニハ常
 ニ永存シ逐次相集リ相結合シテ遂ニ其國民ニ適當シタル政體ヲ組織
 スルニ至ルベキモ此等ノ方便計策ヲ以テ性質情況之レト適合セサル
 國民ニ強施セント欲スルガ如キハ到底無益ノ勞ニ過ギザルベシト思
 考セリ

以上ノ二説ヲ以テ各々一方ニ偏セル理論トシテ主張セラレ、者ナリ
 ト假定スルコトヲ得バ等シク是レ安ニシテ孰レカ最モ非ナルヤヲ判シ
 難カルベシ然レモ或ル難問題ニ關シテ人々ノ主張セル所ノ主義タル
 ヤ通常其眞ニ懷抱スル處ノ意見ヲ極メテ不充分ニ表示シタル者ニ
 過ギザルナリ誰レカ各國ノ人民ハ如何ナル制度ヲモ建設スルヲ得バ

シト信スル者アラシヤ試ミニニ類例ヲ彼ノ器械上ニ取ラシ木鉄製ノ一
 器具ト雖モ之ヲ採用スルニ方リテ唯ダ其器具ノ最良ナル故ノミヲ以
 テセザルベシ必ズヤ其器械ノ使用ヲシテ利益アラシムルニ欠クベカ
 ラザル他ノ必需品ヲ所有スルカ就中之ガ使用ニ從事スル者其取扱ニ
 必要ナル智識ト熟練トヲ有スルヤ否ヤヲ思料スルニ相違ナシ又ター
 方ニ於テハ政治制度ヲ以テ活ケル有機物ノ一種ト看做ス所ノ人々ト
 雖モ亦タ人間ハ己レガ奉戴スル所ノ政府ニ就キ毫モ選擇スルコトヲ得
 ズトハ言ハザルナリ各種ノ政體ヨリ生スル結果ノ考察ハ何レヲ撰ム
 ベキカヲ決スルニ於テ全ク關係アルナシトハ論ゼザルナリ蓋シ以上
 ノ二派ハ互ニ相反シ各々其所執ヲ誇大ニセシ者ニシテ何人モ以上ノ
 説ヲ主張スルニ當テ幾分カノ斟酌ヲ爲サル者ナシト雖モ要スルニ
 以上二説タル正サニ是レ劃然タル差異ヲ有スル二種ノ思想タルニ相

違ガシ面シテ此二者何レモ十分正理ニ適フ者ニハ非レモ二説共ニ全ク誤謬ニ非ラザルヲ明白ナレバ吾輩ハ此ヨリ此二説ノ根底ヲ叩テ十分双方ノ裏ニ存スル眞理ヲ闡明セシテ力メザルベカラザルナリ然ラバ則チ吾人ハ第一ニ記臆スベシ政治制度ハ人爲ニ成ル者ニシテ其起原ト存在トハ皆人意ニ基ク者ナルヲ時是レ夏日人々晨ニ早起シテ政治制度ノ發生ヲ見タリト云フトモナク又彼ノ樹木ハ一度之レヲ植ユルキハ人々ノ睡眠セル際ニテモ絶ヘズ成長スル者ナレド政治制度ノ如キハ全ク之ト其趣キヲ異ニセリ其存立シ進歩スル毎ニ皆人間ノ動作ニ依ラザルハナレ故ニ政體モ人爲ニ係ル百物ノ如ク善クモ造ラレ惡クモ造ラル、者ニシテ即チ其造作セラル、ヤ明智熟練ノ用ヒラル、場合モアリ否ラザル場合モアルナリ且又ターノ人民弊害ノ發生シタル時若シクハ之ニ抗スルノ勢力ヲ得タルノ際之レが救正

ヲ試ミ以テ良制度ヲ得ルノ計ヲ忘レ又ハ外憂アリ事ニ茲ニ從フヲ得ズトセバ是レ實ニ政治ノ進歩ヲ阻碍スル者ニシテ人民之ガ害ヲ蒙ルヲ疑ヒテ容レズ但シ此事實タルヤ決シテ他國人民ニアツテ好結果ヲ奏シタル制度モ此國民ニアツテハ不可コシテ人民皆之ヲ採用スルヲ可ナリト思考スルノ場合ニ於テモ尙不可ナリトノ趣旨ヲ證スル者ニ非ザルナリ又一方ニ於テハ政治機關ノ自身ニテ活動スル者ニ非ザルヲ忘ルベカラズ其始メテ造ラル、ヤ人カニ由レル者ナルガ其運轉モ亦人アリテ之ヲ爲ササルベカラズ政治機關ノ要スル處ハ單純ナル默從ニ非ラズシテ活潑ナル協助ニアリ而シテ又之ヲ利用スベキ人民ノ資能ト性格トニ適合スルニ在リコト即チ三個ノ條件ヲ含有ス先ツ第一ニハ之レガ下タル人民其制度ヲ甘受セザル可ラズ若クハ少クモ之ガ建設

ニ反對シ激シキ障害ヲ試ムルガ如キ一アル可ラズ次ギニハ之レガ人民タル者其制度ヲ維持スルニ必要ナル諸件ヲ遂行スルヲ好ミ又之ヲ遂行スルノ能力ヲ有セザル可ラズ而シテ又之レガ人民タル者其制度ヲシテ其目途ヲ達セシムル爲ニ必要ナルベキ事件ヲ遂行スルヲ好ミ又之ヲ遂行スルノ能力ヲ有セザル可ラズ抑此ニ用井ル遂行ナル語ハ行爲並ニ不爲ヲ包括スル者ナリト理解スルヲ要ス即チ人民ハ行フベキ諸條件ト行ハザルベキ諸條件トニ適當ナラザル可ラズコノ諸條件ハ實ニ存立セル政體ヲ維持スルニモ又之ヲシテ其目的ヲ遂ゲシムルニモ必要ナル者ニゾアル

此等ノ三條件中何レニテモ其一ヲ欠ンカソノ場合ニ於テハ如何ニ人民ノ隆昌ヲ致シ福利ヲ増スノ好期望アル政府ト雖ドモ不適當ナル者トス

第一ノ妨碍即チ人民ノ其政體ヲ厭忌スルヲタル明白ニシテ人ノ善ク知レル所ナルヲ以テ殆ンド茲ニ之ヲ例釋スルニ及バザル程ナリ其實例ヤ常ニ存在スルヲ見ル試ミニ看ヨ北米印甸人ヲシテ整然秩序アル文明政府ノ箝制ニ從ハシムル如キハ外國ノ兵力ニ非ズシテ何者カ之ヲ能クシ得ン羅馬帝國ヲ顛覆シタル蠻族ノ場合ニ於ケルモ蓋シ亦タ然リト云フヲ得ベシ(假令多少其度ヲ異ニスルモ)思フニ此等ノ蠻人ヲシテ平時ニ在テモ其酋長ニ對シ整然タル服從ヲナサシムルニ至レルハ實ニ數百年ノ星霜ト十分ナル境遇ノ變化トヲ要シタルナリ其他古來其國ニ君臨セル王家ノ政府ニ非レバ甘シテ之ニ服從セザルノ國民アリ又外國ノ征服ニ非レバ王制ニ堪ル能ハザル國民モアリ共和制ヲ忌ムト上者ト伯仲スル國民モアリ而シテ此等ノ妨碍ハ實ニ往々一政體ヲシテ當時ニ於テ行ハル可ラザルニ至ラシムルヲアルナリ

然レモ茲ニ又人民ガ一ツ政體ヲ厭忌セズ或ハ却テ之ヲ望ムモ之ニ要
 用ナル諸條件ヲ遂行スルヲ欲セズ又ハ之ヲ遂行スル能ハザルガ如キ
 場合アリ或ハ人民ガ其政府ヲ名目上ノミ保持スルニ必用ナル條件ダ
 モ遂行スル能ハザル如キ場合アルベシ即チ一ノ人民アリテ自由政府
 ヲ希望スルモ怠惰不注意怯懦又ハ公共心ニ乏キ等ヨリ遂ニ之ヲ保持
 スルニ必要ナル盡力ヲナスニ適セズ或ハ其自由政府ガ危フセラル、
 ノ時ニ當リ之ガ爲ニ奮戰防衛ノ勞ヲ取ルヲ爲サズ又ハ人民ヲ瞞着シ
 テ自由政府ヲ廢セシメメソガ爲メ用ラレタル諸計策ニ欺騙セラレ若ク
 ハ目前ノ失望一時ノ周章一人ニ對スル執着等ヨリ遂ニ其貴重ナル自
 由ヲ以テ一俊傑ノ足下ニ呈シ又ハ之ニ委スルニ國家ノ制度ヲ顛覆ス
 ルニ足ルノ權力ヲ以テスルガ如キコトアラシカ總テ是等ノ場合ニアツ
 テハ其人民ハ多少自由ヲ享有スルニ不適當ナル者ト云フベシ而シテ

假令暫時ノ間タリトモ斯ル良政體ヲ有シタルハ利益ニ相違ナカラシ
 モ其人民ハ到底永ク之ヲ享受スルコト難カルベシ
 且又一ノ人民ニシテ一種ノ政體ニ要用ナル義務ヲ遂行スルヲ欲セズ
 又ハ之ヲ遂行スルコト能ハザルコトアルベシ彼ノ粗野ナル人民ノ如キ假
 令幾分カ文明社會ノ利益ヲ知ルモ之ニ要用ナル忍耐ヲナス能ハザル
 ベシ其感情ノ極メテ烈シキ其自負心ノ極メテ鋭敏ナルヨリ私闘ヲ忍
 ンテ損害ノ復償ヲ法律ニ訴フルヲ能クセザル者アラシムル場合ニア
 ツテ其政府ヲシテ眞ニ人民ニ有益ナラシメントセバ其性質頗ル專制
 ノ者タラザルベカラズ其政體タル人民自ラ政綱ヲ握ラズシテ却テ政
 府ヨリ人民ノ行爲ニ對シ大ニ強迫的ノ箝制ヲ施ス者タルヲ要スベシ
 又人民ニシテ惡人ノ禁壓ニ付キ法律及官廳ト協力シテ事ニ從フヲ好
 マザルガ如キ場合ニハ其人民ハ只區限アリ斟酌アルノ自由ヲ受クル

ニ適スルモ充分ナル自由ヲ享受スルニ適セズト思考セザルヲ得ズ人
 民若シ罪人ニ遇フモ之ヲ捕ヘンヨリハ鞫ロ之ヲ隱蔽セシテ好ミ又
 ハ印度人ノ如ク己レガ貨財ヲ盜メル惡人アルモ犯罪ノ證據ヲ提供シ
 テ種々ノ手數ヲ勞シ却テ恨ヲ買フテ禍ヲ將來ニ招カンヨリハ之ヲ庇
 護スル爲メ偽證スルノ優レルニ若カズトシ若クハ近時迄歐洲二三國
 民ノナセシガ如ク人アリテ他ヲ公道ニ刺スコアルモ毫モ之ヲ顧ミズ
 其故ヲ問ヘバ即チ曰ク此等ノ事ニ預ルハ是レ警吏ノ職ナリ己レニ關
 セザル事件ニハ先ヅ干與セザルヲ安全トスト或ハ人ノ法律ニ觸レテ
 死ニ處セラル、ヲ聞クハ騒然トシテ之ニ激シ乍ラ人ノ暗撃ニ遇フテ
 聞クモ却テ恐懼戰慄スルコトナキガ如キコアラバ則チ之レガ上タル政
 府ハ他所ニ於ケルヨリモ一層強固ナル鎮壓力ヲ有セサル可ラズ既ニ
 野蠻ノ境遇ヲ脱シタル人民ニシテ其感情斯ノ如ク傷マシク淺マシキ

有様ナルハ通例是迄ノ政治ガ其宜シキヲ得ザルヨリ起リシ結果ナル
 一疑ヲ容ル可ラズ政治宜シキヲ得ズ故ニ人民ハ法律ヲ以テ自己等ノ
 利益ノ爲メニ非ズ全ク他ノ目的ニ出テタル者トナシ又之ヲ執行スル
 官吏ヲ以テ公然法律ヲ破ル所ノ罪人ヨリモ尙惡シキ讎敵ナリトスル
 感ヒテ懷クニ至リシナリ但シ斯ル思想ノ習慣ヲ養成スルニ至リタル
 人民ハ固ヨリ深ク各ムルニ足ラズシテ又一層善良ナル政治ハ以テ遂
 ニ斯ル習慣ヲ打破スルヲ得ベキモ尙ホ斯ル習慣ノ存在スル間ハ此等
 人民ハ彼ノ法律ヲ信シテ之ガ執行ニ有力ナル補助ヲ與ヘント欲スル
 人民ノ場合ニ於ケルト等シク微弱ナル權力ヲ其頭上ニ加ヘテ以テ之
 ヲ統御スルコトヲ得ザルベキナリ且ヤ選舉人ノ大部分ガ政治ニ冷淡ニ
 シテ自ラ投票ヲナサズ又ハ兎モ角投票スルモ其投票ヤ公益ノ點ニ基
 カズシテ或ハ金錢ヲ得テ之ヲ賣リ又己レニ對シ權勢アル人士ノ意ヲ

迎ヘテ投票シ又ハ一身上ノ事由ニヨリ己ノ上流ニ立テル人々ノ望
ヲ察シテ投票スルガ如キ場合ニ於テハ代議制度ハ殆ンド毫末ノ價值
モナク只暴虐若シクハ陰謀ノ器械タルニ過キザラントス人民一般ノ
撰舉モ其實行ノ狀果シテ此ノ如クンバ是レ失政ヲ防グノ具ニアラズ
シテ却テ失政ノ機關ニ一ノ車輪ヲ添加シタルニ異ラザルベシ
無形上ノ障礙以上述ベタルガ如シ而シテ右ノ外又有形的器械的ノ困
難屢々諸政體ノ建設ヲ妨グ其妨害ノ性質タル如何トモス可ラザル者ア
ルナリ思フニ古昔ニアリテモ一己人ノ獨立甚ダ大ナリシコアリタル
ベク及其實例往々之レアリシト雖モ秩序整然タル民主政體ハ只一市
府ニ區域内ニ存スルヲ得タルノミナリキンハ當時公共ノ事ヲ論議ス
ル爲メ一公會内ニ集合スルヲ得ベキ人々以外ニハ曾テ輿論ノ構成ト
弘布トテ計ルベキ有形條件ノ存在セザルヲ以テナリ世人ハ大抵此妨

碍ヲ以テ代議制度採用以來直ニ止ミタルガ如ク思ヘ凡全ク之ヲ除去
スルニハ印刷出版ハ勿論新聞紙ノ刊行ヲモ要シタルナリ(此二者タル
實ニ雅典公會及ビ羅馬公會ト同一ノ働キヲナス者ナリ)借又或ル場合
ニハ其社會ノ情況トシテ王國ト雖モ其版圖廣大ナル者ハ成立スル能
ハズシテ必然幾多ノ小侯國ニ解離シ去ルガ如キコアリタリ而シテ其
小侯國タル或ハ互ニ獨立ノ地位ヲ占メ又ハ封建制ノ如キ緩漫ナル結
合ヲナス者ナリ斯ル有様ニ至ルモノハ其故何ゾヤ他ナシ權威ヲ行フ
ノ機關完全ナラズシテ中央ノ命令ハ之ヲ遼遠ノ地ニ實行セシムル能
ハザルニヨルナリ此ヲ以テ君主ハ甚ダ勢威ナク其軍隊ノ服従ノ如キ
モ主トシテ其任意ノ忠誠ニ依頼セルニ過ギズ且ツヤ此場合ニハ廣大
ナル版圖ヲ制壓スルニ必要ナル兵力ヲ保持スルニ足ルベキ租稅ヲ人
民ヨリ徵收スルノ方便ヲモ欠キタルナリ此等ノ如キ場合ニアリテハ

其政體ニ對スル妨碍或ハ多ク或ハ少シク存在スルヲ知ラザル可ラ
ズ時トシテハ其妨碍大ニシテ其政體ノ活動爲メニ甚ダ思ハシカラザ
ルニ至ルイアリ(勿論全ク其政體ノ成立ヲ阻絶シ若シクハ其政體ヲシ
テ非常ニ弊惡ナラシムルニ至ルト云フガ如キ一ハ之レナキモ)但シ此
最後ノ問題即チ器械的ノ障碍タル主トシテ後章進歩ニ關スル各種政
體ノ傾向ナル條項ノ下ニ研究スベキ件タルナリ

サテ我輩ハ既ニ各種政體ガ其統馭ヲ受ク可キ人民ニ適合スルヤ否ヤ
ニ關シ三個ノ主要ナル條件ヲ考察シタリ若彼ノ所謂自然主義ヲ唱フ
ルノ輩ニシテ其企圖スル處單ニ是等三條件ノ必要ヲ主張スルニアリ
トセバ即チ彼等ノ論ズル處ニシテ如何ナル政體ト雖モ第一第二ノ條
件ヲ具有シ亦多分ニ第三ノ條件ヲモ具有スルニアラズンバ永遠ニ存
立スルヲ得ズト云フニアラシメバ其論正確ニシテ又異義ヲ容ル可カ

テザル者ナリト雖モ尙モ此區域ニ出ヅル點アラバ之レ吾人ノ同意ス
ル能ハザル所ナリ國家制度ガ歴史上ノ沿革ニ基クノ必要ナルヲ又タ
此制度ガ國民ノ慣習及ヒ性情ト一致調和セザル可カラザルヲニ關シ
吾人が常ニ耳ニセル所ノ議論タル上述ノ意味ヲ有スル者ニアラズン
バ即チ無用ノ議論タルノミ實ニ此等ノ如キ語句ノ中ニハ其中ニ存在
セル正當ナル主旨ノ外單ニ感觸情念ニ過ギザル者往々之レト共ニ存
スルアルヲ見ルサレド實際之ヲ考フルニ政治制度ニ必要ナリト主張
セタル、此等ノ事項ハ只余ノ所謂三條件ヲ實施スルノ便宜トナル者
ニ過ギザルナリ今夫レ茲ニ一ノ制度組織アリ人民ノ輿論好尙及其慣
習ハ之ヲ助ク之レガ道途ヲ啓クカ如キ場合アラバ此等ノ人民ハ他ノ
場合ニ比シ當ニ一層之ヲ享用スルニ至リ易キノミナラズ其制度ヲ保
持シ及ヒ之ヲシテ其最良ノ結果ヲ生シ得ル機活動セシムル爲メニ必

要ナル事件ヲハ一層容易ニ知得シ又々當初ヨリ悦シテ之レガ實行ニ
 從事ス可キナリ去レバ若シ前々ヨリ存在セル所ノ斯ル習俗ト感情ト
 藉リテ以テ其用ニ充テ得ベキ者アルノ時ニ當リ立法者ノ計ヲナス
 ヤ之レヲ利用セザルガ如キコアラハ是レ實ニ一大誤謬ニ相違ナケレ
 此サレバト又之ニ反シ單ニ補助タリ便宜タルニ過ギザル此等ノ事
 柄ヲ取テ必要條件ナリト揚言スルニ至リテハ全ク誇大ニ過クト云ハ
 ザル可ラズ總テ人民ハ自己等ガ從來慣熟セル事柄ヲハ採用シ易キ者
 ナレバ及新奇ナル事柄ヲモ學得スル者ナリ人民ノ慣熟ハ之レ實ニ大
 ナリ便宜ナルニ相違ナキモ最初奇異ナリトセル思想ニテモ心ヲ之ニ
 留メテ久シクシテ自ラ之ニ慣熟スル者ニシテ又實際人民全軀ガ未
 だ經驗ナキ事柄ヲ得テ熱中セシ類例モ甚ダ夥多ナリトスルハ人
 民ガ新奇ノ事件ヲ仕遂ケ新奇ノ情況ニ自己ヲ適合セシムル資能ノ多

少キ亦此問題中ノ一要件ナレバ此資能タルヤ國民ニヨリ又開化ノ
 程度ニ從ヒテ大ニ差異アル者ナレバ一ノ人民ガ一ノ政體ニ必要ナル
 諸條件ヲ充タスニ適當ナリヤ否ヤハ一概ニ之ヲ論斷シ得ベキ者ニ非
 ラズ必ズヤ其人民ノ智識及ヒ事ニ臨ンテ明斷聰敏ナルヤ否ヤヲ以テ
 之ヲ決スルノ指導トナサザル可ラザルナリ其他猶一ツノ考察スベキ點
 ナリ是レ又輕々ニ看過スベカラズ即チ人民ニシテ善良ナル制度ニ對
 スルニ準備ナキ場合ニハ人民ヲ勸メテ之ヲ希望セシムルコト之ニ對ス
 ル準備ノ必要部分ナルベキナリ或ル制度ヲ主張シ又其利益ヲ極メ
 テ明々瞭々カラシムルハ其國民ヲ教導シテ其制度ヲ享受セシメ又ハ
 之ヲ要求スルニ至ラシメ並ビニ之ヲ執行スルヲ得セシムル方法中ノ
 一ナルベク又往々實行シ得ベキ唯一ノ方法タルベキナリ試ミニ見ヨ
 輒近以太利愛國ノ士ハ以太利人民ヲシテ一致團結以テ自由ヲ得ルノ

準備ヲナサシムルノ方便トシテ人民ヲ激シテ之ヲ熱望セシムルノ外
 果シテ如何ナルモノナカ有シタリシゾ抑モ斯ル企圖ヲナス者ハ其制
 度ノ利益ニ注目スルハ勿論之ヲ行フニ必要ナル道義上、智能上及活動
 上之資能ヲモ熟慮セザルベカラズ此ノ如クニシテ乃チ人民ノ資能ニ
 比シ餘リ早キニ失セル願望ヲ喚起スルノ患ナキヲ得ベキナリ
 上來述來リタル處ハ三條件ノ制限以內ニ在リテ制度政體ハ撰擇シ得
 ベキ者ナリト云フニアリ所謂理想上最良ノ政體ヲ考究スルハ是レ科
 學的智能ノ架空應用ニ非ズシテ高尚ナル實地應用ナリ而シテ其國ノ
 現狀ニテ適當ナルベキ最良政體ヲ其國ニ移入スルハ其從事スベキ目
 的中最正當ナル者トス人或ハ政治ノ事ニ關シテ人間ノ意志及企圖ノ
 効力ヲ蔑視シ種々ノ語ヲナスト雖モ人意ヲ應用セル其他各般ノ場合
 於テモ亦然ルベシ如何ナル事柄ニ於テモ人力ニハ甚ダ嚴重ナル

制限ヲ人間ハ只自然力ヲ役シテ以テ事ヲナスヲ得ルノミ去レバ今
 人類ノ希望スル用途ニ充ツベキ所ノ勢力ハ必ラズヤ先ツ存在セザル
 可ラズシテ而シテ此等ノ勢力ハ只自己ノ理法ニ從テ運動スベキナリ
 夫レ吾人ハ河川ヲシテ逆流セシムルヲ能ハズト雖モ吾人ハ水車ハ造
 ラル者ニ非ラズシテ發育生長スル者ナリトハ云ハザルナリ政治上
 ニ於テモ亦機械上ニ於ケルガ如ク其機關ヲシテ運轉ヲ持續セシムル
 ノ勢力ハ之ヲ機械以外ニ求メザル可ラズ若シ其勢力ニシテ現出シ來
 ラズ又ハ諸障礙ニ勝ツニ足ラズンバ其計畫ヤ失敗スルニ至ラン然レ
 臣之レ政治技術ノ特狀ニハ非ルナリ畢竟此技術モ亦他ノ各種ノ技術
 ト同一ナル制限及條件ニ從フ者タルナリ
 是ニ於テカ吾人ハ又今一ツノ駁撃ニ遭遇ス否此駁撃ヤ素ト同一類ノ
 反對說ニシテ單ニ其外形ヲ變シタルノミナリ議者或ハ曰ク著大ナル

政治現象ヲ生ズル所ノ勢力ハ政治家又ハ哲學者ノ自由ニスルヲ得ル所ニ非ラズ一國ノ政府ハ其大脈ノ點ニ於テハ社會勢力ノ諸要素ノ分配ニ關スル一國ノ情況ニ依リテ豫メ定リ居ル者ナリ其社會ニアツテ最強ノ勢力ヲ占ムル者ハ乃チ主宰ノ權威ヲ獲得スベク而シテ政治組織ニ於ケル變化ハ之ニ先チ又ハ之ニ伴フテ社會ノ權力分配ニ變化アルニ非ズンバ決シテ永續ヲ得ベカラズ固ヨリ國民タル者ハ鎖細ナル條款及實地組織ノ如何ノ如キ之ヲ選擇シ得ベキモ全脈ノ要髓主權ノ居處ノ如キニ至テハ社會ノ情況其國民ノ爲メニ先ヅ之ヲ定ムト此議論中幾分カ眞理ヲ存スルマハ余ガ直ニ許認スル處ナリ然レモ之ヲシテ實用ニ適セシメント欲セバ須ク先ヅ之ヲ分明ナル言辭ト適當ナル限界トニ整齊セザル可ラズ社會ニ於ケル最強勢力ハ又政治ニ於テモ最強勢力タルベシト論アルニ當リ所謂權力トハ果シテ何物ヲ

カ意味スルヤ決シテ筋力ニハ非ザルベシ然ラザレバ純然タル民政コソ成立スルヲ得ベキ唯一ノ政體タラン若シ單純ナル筋力ニ加フルニ財產及智識ノ二原素ヲ以テセシカ即チ漸ク眞理ノ在ル處ニ近ケリ然レモ尙眞理ニ達セザルヲ遙カナリト云フベキナリ夫シ多數ニシテ少數ノ爲ニ抑壓セラル、一往々之レアルノミナラズソノ多數ニシテ財產ノ點ニ於テモ他ニ超越シ其各個人ノ智識モ他ニ勝ルノ場合ニ在テモ尙此二點ニ於テ之ニ劣レル少數ノ爲メ強迫的又ハ其他ノ方法ニテ制馭セラル、イアルナリ其故何ソヤ此等ノ種々ナル勢力ノ原素ヲシテ政治上ニ有效ナラシメントスルハ必ズヤ之レガ構成組織ヲ要シテ而シテ政權ヲ掌握シ居ル人ハ必ズヤコノ構成ノ上ニ便利ヲ有スベキナリ去レバ若シ此政府ノ權力ナル者ニシテ權衡ニ加ヘラル、モハ諸般ノ權力要素ニ於テハ他ニ比シ微弱ナル一黨派モ大ニ優等トナルヲ得

ベク單ニ之レノミノ力ニヨリ長ク其地位ヲ保續スルヲ得ベキナリ尤モ斯ル政府ハ機械學上所謂不定權衡ナル狀態ニ在ル者ニシテ猶ホ其細端ニ依テ平均ヲ保チタル物件ノ如ク一度之ヲ搖セバ益々傾斜ヲ増シ決シテ其舊狀ニ復セザルノ傾向アル者ナリ

然レモ政府ニ關スル此理論ニ對シテハ其通例用ユル所ノ言辭ニ付キ尙一層有力ナル異論ノ存スルアリ思フニ社會ニ於ケル勢力ニシテ政治上ノ勢力ト變ズベキ傾向ヲ有スル者ハ靜止的ノ勢力ニハ非ザルナリ單ニ受動的ナル勢力ニ非ズシテ活動的ノ勢力ナリ換言スレバ實際働キヲ爲スノ勢力ニシテ社會ニ存在スル總勢力ノ甚ダ僅少ナル部分ニ過ズ而シテ人ノ意志ノ如キ大ニ政治上ニ勢力ヲ及ボスベキモノナリ然ラバ則チ意志ニ對シテ其働キヲ爲ス所ノ諸事物ヲ計算外ニ置キ而シテ政治勢力ノ要素ヲ計ルヲ得ンヤ彼ノ社會ニ權力ヲ振フノ徒

ハ遂ニ政府ノ權力ヲ握ルニ至ルモノナレバ輿論ヲ振起シテ政府ノ組織ヲ動サント企圖スルヲバ無益ノ勞ナリト思考スルガ如キハ輿論自體が最大ナル活潑ナル社會勢力ノ一タルヲ忘却スルモノナリ思フ處アリ信ズル處アルノ一人ハ其社會勢力タルヲ單ニ利害ノミヲ有スル所ノ九十九人ト相均シ人若シ能ク一般公衆ヲ説服シテ彼政體若クハコノ仕組コソ撰擇セラルベキ價值アルモノナレト信ゼシメタラシムハ則チ社會勢力ヲ自説ノ方ヘ道ヒキ得タルヲ必然ナラシメ在昔「セントスチーベン」「ゼルサレム」ニ於テ石殺セラレセントポールの「レナ死」ニ處スルヲ賛シテ其傍ニ立チタルノ日ニ當リ誰レカ此石殺セラレタル人物ノ黨派コソ當時其地ニ於ケル最強ノ社會勢力タリシヲ想像セル者アリ然レモ事實ハ此黨派コソ最強ノ者タリシヲ證シタルニ非ズヤ其故何ソ彼等ノ信仰ハ實ニ當時存立セル信仰中最有力ナル者

ル人々之は是認確信ト有識者流共合ノ勢威トハ少カラザル勢力ヲ之ガ上ニ及ボス者タリ故ニ一般ノ有識者流ニシテ一種ノ社會組織若クハ政治制度ヲ以テ善ナリトシ他ノ者ヲ以テ不可ナリトシ甲ハ希望スベキ處乙ハ擯斥スベキ處ナリト承認スルニ至レバ制度ヲ存立セシムル所以ノ社會勢力ヲシテ甲ノ方ニ偏重セシメ又ハ乙ヨリ其偏重ヲ取リ去ル爲メ甚ダ多分ノ功ヲ奏スルニ相違ナシ而シテ一國ノ政府ハ當時存在スル社會勢力ガ斯クアレト強ユル所ノ者ナリト云フ格言ハソノ意味社會ノ現況ニ適スベキ諸政體中ニ於テ正當ナル選擇ヲナスノ企圖ヲ妨害セズ之ヲ獎勵スル限リニ於テノミ真正ナル者ト云フベキナ

第二章 善良政體ノ標準

一國ノ政體ハ或ル一定ノ條件以內ニアツテハ人ノ選擇シ得ベキ處ナリルヲ以テ今ヤ進ンデ如何ナル標準ニ據テ選擇ヲナスベキカヲ考察セシトス即チ如何ナル特殊ノ性狀ヲ有スル政府ガ一社會ノ利益ヲ進歩スルニ最モ適當セルカヲ見ント欲スルナリ
人或ハ思ハシ今此考察ヲ始ムルニ先チ政府ノ適當ナル職務ハ如何ナル者ナルカヲ決定スルノ必要ナラント是レ蓋シ政府ハ全ク單ニ方法タルニ過ギザル者ナレバ此手段タル政府ノ取ルベキト否トハ其目的ニ適合スルヤ否ヤニ據ラザル可ラザルヲ以テナリト然レモ此說タル政體ノ性質ヲ探究スルニ付テ助ケテ與フルコト人々ノ想像スル所ヨリ少ナク又此問題ノ全局ヲモ發揮シ來ルコト能ハザルナリ今其理由ヲ述シ第一ニ政府ノ適當ナル職務ハ一定不變ナルモノニハ非ズ社會ノ

有様異ルニ從ヒ自ラ差異アル者ニシテ其範圍タル進歩セル社會ニ於ケルヨリ未開ノ場合ニ於テハ一層廣大ナル者ナリ第二ニハ吾人ヲ以テ單ニ政府職務ノ正當ナル區域ニシテ注意スルモノナラシメシニハ政體ノ性質ヲバ充分ニ推定スルコトヲ得ザルナリ其故何ゾ政府ノ善良ナル點ハ必然其區域内ニ限ラル、ヲ以テ能ク之ヲ判知スルヲ得ベキ其有害不良ナル處ハ不幸ニモ其中ニ存セズ如何ナル種類ノ害惡モ如何ナル程度ノ害惡モ苟クモ人類ノ蒙リ得ベキ者ナランニハ其政府ハ之ヲ其人民ニ加フルコトヲ得ベキモノ之ニ反シテ其社會ノ形勢ニテ行ヒ得ベキ善政美舉ハ只其政府組織ニテ之ヲ遂行スルヲ妨ゲザル限リ實行セラル、ヲ得ベキナリ今間接ノ結果ハ之ヲ措キ官衙ノ直接干渉タル人世何レノ處ニカ及ズ能ハザル處アラソ去ンバ政府ガ如何ナル影響ヲ社會ノ幸福ニ及ボスベキヤハ人類利害ノ全軀ニ關シ之ガ

考察推定テ下スニ非レバ到底正鵠ヲ得ザルベキナリ斯ク社會ノ總利ト云フガ如キ極メテ錯雜セル物軀ヲ政府善惡ノ標規ト定メザルヲ得ザル次第ニシテサテ吾人ハ進ンテ此等利益ノ或ル類別ヲ試ミ此等ノ利益ヲ幾多ノ各個ナル集合ニ分チ此等種々ノ利益ヲ進歩スルニ適當ナルベキ一政體ノ資性ヲ指明セントス蓋シ吾人ニシテ社會ノ福利ハ斯ク斯クノ原素ヨリ成立シ且ツ甲ノ原素ハ斯ク斯クノ條件ヲ要シ乙ノ原素又云々ノ條件ヲ要ス總テ此等ノ條件ヲ最モ多ク結合スル政府コソ最良ノ者タラザル可ラスト明言スルヲ得バ其便利タル如何計リソヤ夫レ斯ノ如クナレバ政府ニ關スル理論ハ社會ノ良好ナル狀態ヲ組成スル諸原素ニ付テノ各別ナル定理ヨリ建設セラ

然レモ不幸ニシテ社會福利ノ成分ヲ指定類別シ以テ能ク如此定理ヲ

構成スルヲ得ルト云フガ如キハ實ニ容易ノ業ニ非ズ前世紀若クハ現世紀ニ於テ濶大ナル精神ヲ以テ政治理論ノ研究ニ從事シタル人々ハ大抵皆斯ル類別ノ必要ナルヲ感シタリ然レモ之ニ關セル進歩タル余ガ知レル處ニテハ尙只第一着ノミニ限ラレ居ルヲ見ルナリ即チ其類別ヲ要スルニ秩序及進歩佛國學者ノ語ヲ用弁レバ若クハ保守又進歩(Progress)ノ語ヲ借リテ之ヲ云ヘバ(一)ノ二項目ノ下ニ社會ノ必要件ヲ分類スルニ止マレシ此區分タル二者ノ皮想上判明ナル反對アルト及此二者ガ人ヲシテ異ナレル感情ヲ抱カシムルトニ依リ一應尤モラシク聞ユ又人ヲ瞞着スルニ足レル者ナリ去リ乍ラ假令此區別ハ通俗普通ノ談話ニ用弁テハ許認シ得ベキ者ナリトスルモ余ハ一政府ニ必要ナル諸性質ヲ定ムル爲メ此區別ヲ用ユルハ道理ニ合ハズ又精確ヲ缺クナリ恐ルナリ

是ヨリ其理由ヲ論述セシコ先ツ第一ニ秩序及進歩トハ如何ナル者ナリヤ進歩ニ關シテハ毫モ困難ノ點ヲ見ズ即チ一見シテ見出シ得ベキ不都合トテハ之ヲアラズ進歩トハ改良ヲ意味スル者ト假定セラレ、ヲ得ベキナリ之レ稍ヤ判然明瞭ナル觀念ト云フベキモ彼ノ秩序トハ抑モ何ゾ時ニヨリ其意義ニ廣狹ノ差アリト雖モ然カモ改良ヲ除キテ其他人生社會ニ必要ナル諸件全軀ヲ意味シタルコトテハ殆ブド之レナキナリ

其最モ狭キ意義ニアツテ秩序トハ服従ヲ意味スルナリ政府若シ能ク他ヲシテ己レニ服従セシムルコトヲ得レバ秩序ヲ保持スト云ハルハナリ然レモ服従ニモ種々ノ程度アリテ何レノ程度モ賞賛スベキ者ナリトハ云フ可ラズ人民ハ政綱ヲ執ル人々ノ命令ナラバ如何ナルコトモ從フベシトハ只嚴格ニシテ容赦ナキ專制政治ノミノ請求スル所ノ

者タリ吾人ハ少クトモ普通ノ命令ニシテ法律ト稱スル形式ニテ發布セラレタル者ノミヨソノ定義ヲ區限セザルヲ得ズシテ斯ル意味ニテ秩序ナル語ハ政府ニ欠クベカラザル一ノ資性ヲ指示スル者タルコト疑ヲ容レズ人民ヲシテ其命令ニ服從セシムルコト能ハザルモノハ之ヲ統治スルモノナリトハ云ヒ難キナリ然レモ服從ノ事タル必要條件ニ相違ナキモ之レ決シテ政府ノ目的ニハ非ラズ人民ヲシテ己レニ服從シ以テナリ去レバ吾人ハ尙改良ノ觀念ヲ離レテ政府ガ遂行セザル可ラザル他ノ目的ナル者ヲ求メザル可ラズ而シテソノ目的ナルモノハ停滯ノ社會ト進歩ノ社會トヲ問ハズ如何ナル社會ニテモ必ラズ遂行セラレザル可ラザル者タルベシ

之レヨリ稍廣キ意義ニテノ秩序トハ私闘止テ平和ノ保持セラレ、

ヲ云フ者ニシテ即チ秩序ハ國ノ人民ガ普通ニ其争ヲ私力ニ訴ズシテ其争論ノ判決下其損害ノ賠償トヲ官府ニ求ムルノ習慣ヲ成セル處ニ成立ストノ說ナリ然レモ此一層廣キ用法ニ於テモ猶前ノ場合ノ如ク秩序ハ政府ノ目的若クハ其他ニ超越スルヤ否ヤノ標準ニ非ズシテ寧ロ政府ノ一要件ヲ指示スルニ過キザルヲ見ル何ソトナレバ人民政府ニ服從シ一切ノ争點ヲ政府ノ手ニ委スルノ習慣茲ニ成立スルモ尙ホ此等ノ争點ヲ決シ且萬般ノ事務ヲ處辨スル方法ハ其善惡ニ依テ時ニ或ハ政體ノ極善極醜ニ關スルイアルナリ

吾人若シ社會ガ其政府ニ向テ要スル所ノモノ、中進歩ノ觀念ニ包括セラレザル者ハ殘ラズ之レヲ秩序ノ觀念ニ含蓄セシメント欲セバ乃チ秩序ニ定義ヲ下シテ如何ナル種類如何ナル分量ニテモ既ニ存在スル利益ノ全軀ヲ保持スルイナリト云ヒ又進歩ヲ以テ此等ノ利益ヲ増

進スルニアリト云ハザル可ラズ此區別ハ一政府ヲ進捗スベキ各種ノ事項ヲ二者何レカ其一ニ包括スル者ナリ然レモ斯ル區別タルモ正確ナル政治理論トナスヲ得ズ何トナレバ上述ノ意義ニテ秩序ニ要スル條件ト進歩ニ要スル條件トハ反對ノ者ニ非ズシテ却テ同一ノ者ナルヲ以テ吾人ハ一ノ政體ヲ構成スルニ當リ秩序ノ爲メニ或ル準備ヲ要シ進歩ノ爲メニ或ル準備ヲ要スト述ブルト能ハザレバナリ夫レ既ニ存在セル社會ノ利益ヲ保持スベキ勢力ハ之ガ増進ヲ致ス所以ノ勢力ナリ之レヲ反言スルモ亦同シ而シテ其差異ハ只後者ノ場合ニハ先者ノ場合ニ於ケルヨリモ此等勢力ノ一層大ナル割合ヲ要スルトニ在ルノミ

今之ヲ例解センニ國民ノ資能ニシテ既ニ社會ニ存在セル安寧整理繁榮等ノ分量ヲ保持スルニ最モ力アルモノハ果シテ何ゾ各人皆口ヲ揃

ハテ勤勉潔白正義謹慎ノ四徳コソ此等ノ資能ナレト云フナラシ然レモ此等ノ者ハ總テノ資能中改良進歩ヲ致スニ最モ力アル者ニハ非ザルカ又是等性能ノ社會ニ發達スルハ夫レノミニテモ既ニ改良進歩ノ最大ナル者ニハアラザルカ果シテ然ラバ政府ノ性狀ニシテ此四徳ヲ進捗スベキ所以ノ者ハ總テ保守ヲモ進歩ヲモ等シク助成スベキ者ナリ只社會ヲシテ駿々乎トシテ進歩セシメシニハ單ニ之ヲ保守的ニ保持スルヨリモ此等資能ノ一層多分ニ存スルヲ必要トスルノミ

且ヤ人類ニ存スル特性ニシテ特ニ進歩ニノミ關係スルガ如ク思ハレ秩序保守ノ觀念ヲ直接ニ點出シ来ラザル者ハ何ナリヤト問ハレ先ヅ主トシテ心意ノ快活ナルヲ企圖心ニ富ムト及勇氣アルヲ等ナリト云フベシ然レモ此等ノ資能ハ皆社會ノ利益ヲ増スニ於テ要用ナル如ク又之ヲ保持スル爲ニモ矢張り等シク必要ナル者ニテハ非ルカ利益ヲ

保持セントセバ之ヲ得タル所以ノ働ヲキテ失ハズシテ始メテ能ク得ベシトハ是レ人事中ノ確然不拔ナル定則ナリ凡ソ物之ヲ委棄シテ顧ミザレバ必ズ壞額ス成功ニ安ソクテ注意深慮ノ習ヒト困難ニ當ルノ氣慨トテ亡失シタル人々ニテ長ク高運ヲ保續シ得タル例ハ甚ダ稀ナリトス又全ク進歩ニノミ屬スルガ如ク思ハレ且ツ進歩ヲ致ス傾向ノ頂上トモ云フベキ心意的性能ハ創意即チ發明力ナレト此者トテ矢張り保守ニモ必要ナリ何トナレバ人事ハ常ニ變遷スル者ナレバ新奇ノ不便ト危難トハ不斷發生シ來リ而シテ只事物ヲシテ是迄通り繼續セシムル爲メニモ必ズヤ新シキ方便計策ヲ以テ之ニ應ゼザル可ラザレバナリ去レバ一政府ニ存スル性狀ニシテ活動精力勇氣創意等ヲ獎勵スベキ者ハ如何ナル者ニテモ總テ皆保守ノ要件タルヲ猶進歩ノ要件タルガ如シ只前者ノ爲メニハ後者ノ爲ヨリモ概シテ稍低キ程度ニ

テ事足ラント云フベキノミ
 今眼ヲ轉シテ外部ノ社會要件ヲ觀察スルニ秩序ノミ又タハ進歩ノミヲ助成スベキ政治上ノ方法若クハ社會上ノ組立ヲ指示スルハ實ニ出來得可ラザルコトニシテ何レカ一方ヲ助成スル者ハ必ズヤ双方ヲ進歩スルナリ今例トシテ彼ノ警察ノ制度ヲ取ラシテ秩序ハ此制度ノ効力如何ニ依テ最直接ニ利害ヲ感ズル如ク思ハレ、ガサテ若シ此制度ニシテ果シテ秩序ヲ進歩スルニ有効ナラシムルハ換言スレバ能ク罪惡ヲ阻禁シテ各人ヲシテ己レノ身軀財産ノ安全ナルヲ感ゼシムルヲ得ニハ其進歩ニ助ケアルヲ如何ナル事能カ能ク之レニ過ラヤ財産愈々安全ナレバ從ツテ生産益多キニ至ルモノニシテコレ即チ最モ知リ易ク最卑近ナル進歩ナリトス罪惡ノ阻禁益々完全ナレバ從テ罪ヲ犯サント欲スル意志制止セラル、ニ至ル是レ即チ稍高尙ナル進歩ニアラス

シテ何ソ且ツヤ各個人ニシテ保護ノ不充分ナル場合ニ於ケル配慮懸念ヲ脱却シ得バ乃チ心ヲ安シテ自己及他人ノ情態ヲ改良スル爲メノ新盡力ニ從フヲ得ベシ果シテ然ラバ各人ハ心益、社交的ニ歸向シ其同胞中ニ讎敵ヲ見ザルニ至ルヲ以テ他人ニ對スル信義友愛等ノ感情ヲ起シ社會一般ノ康福ヲ喜バントス是レ實ニ最緊要ナル社會改良ト云フベキナリ

更ニ例ヲ收稅財務ノ良制度ニ取ラフニ是レハ通例秩序ノ部類ニ入レラル、モ能ク進歩ヲ助成スルコト何者カ之ニ優ルアラシヤ秩序ヲ進歩スルノ財務制度ハ亦同シク進歩ヲモ助成スル者ナリ例バ節儉ハ國民財貨ノ現存額ヲ保持スルト等シク又其増殖ヲモ致スモノタリ又負擔ノ分配平等ナルキハ是レ困難ナル事務ニ德義ト良心トヲ應用シタル一例ヲ國民ニ與ヘ且政府ガ此二者ニ大ナル價值ヲ置クノ一證ヲ示

シタル者ニシテ社會ノ道義的感情ヲ化育スルノ傾向アル者トス且又人民ノ産業ヤ自由ニ妨害ヲ加ヘザルガ如キ收稅法ハ國民財貨ノ保存ヲ致スノミナラズ又其増殖ヲモ進歩シ又各個人ヲシテ一層快活ニ其資能ヲ使用セシムルニ至ルベキナリ而シテ之ニ反シ貨殖及德義ノ二點ニ於テ人民ノ改良ヲ妨グベキ財務收稅上ノ失策ノ最モ甚シカラシニハ著シク人民ヲシテ貧窮ト不道德トニ至ラシムベシ之ヲ要スルニ秩序保守ナル語ヲ其最廣キ意味ニ取り現存利益ノ維持ナリト見做スルハ進歩ノ要件ハ只秩序ノ要件ノ一層大ナルモノ、ミ保守ノ要件ハ只進歩ノ要件ノ稍程度ノ低キ者タルニ過ヤズ

秩序ト進歩トハ實ニ相異ナル者ナリ現存利益ノ保持ト新利益ノ獲得トハ全ク殊別ナル者ナリト云フ議論ヲ維持セン爲メ人或ハ吾人ニ告ルニ進歩ハ秩序ノ害トナルコトアルベシトノ言ヲ以テシ即チ吾人ガ一

種ノ利益ヲ得又ハ之ヲ得ノコトヲ企圖スルニ當リ他ノ利益ヲ失フコト
 之レアルベシ例ハバ貨殖ニ在リテハ進歩ヲ見ルモ德義ニ於テハ却テ
 退歩スルト云フ如キコト之レアラント云フ者アルベシ今此論ヲ是認ス
 ルモ其證スル處タル進歩ハ全ク保守ト其類ヲ異ニスト云フコトハアラ
 ズシテ只財富ト德義トハ別物ナリト云フコト在リ進歩トハ保守ト之レ
 ニ加フルニ幾多ノ事項ヲ以テセル所ノ者ナリ而シテ一事ニ於ケル進
 歩ハ各事ニ於ケル保守ヲ含マズト論ズルモ是レハ見當違ヒノ話ニテ
 毫モ吾人ノ説ヲ破ルコト足ラズ然リ一ノ事項ニ於ケル進歩ハ亦各事ニ
 於ケル進歩ヲ含マザルナリ思フコト一種ノ進歩ハ其同種類ニ於ケル保
 守ヲ包括ス而シテ或ル特種ノ進歩アル際保守之レガ爲メニ害ヲ蒙ル
 ルタビ毎ニ他種ノ進歩モ一層之ガ犠牲トナルナリサテ其進歩ニシテ
 之ガ犠牲ヲ償フコト足ルコト非ズンバ則テ保守モ進歩モ等シク之レガ爲

メニ損害ヲ蒙リタリト謂フベシ
 サレバ以上ノ如キ二語ヲ善良政府ノ概念ヲ作ルニ用ヒントスル譯ケ
 ナラバ寧ロ定義中ヨリ秩序ナル語ヲ除去シテ最モ進歩ヲ助成スル者
 コソ最良政府ナレト述ルヲ以テ道理上一層正確ナルモノトスベシ蓋
 シ進歩ハ秩序ヲ包括スレドモ秩序ハ進歩ヲ含蓄スル者ニハ非ザルナリ
 進歩トハ其度ノ太ナル秩序ニシテ秩序トハ其度ノ小ナル進歩ナリ即
 チ秩序ハ只ダ善良政府ノ要件ノ一部ヲ表スルニ過ギズシテ之ヲ要ス
 ルニ秩序ハ之ヲ進歩ノ諸條件ノ一ニ列スル方一層適當ナルベキナリ
 何トナレバ若シ吾人ニシテ利益ノ分量ヲ増サント欲セバ適當ノ注意
 ヲ加ヘテ既得ノ利益ヲ失ハザラント務ムル事程切要欠クベカラザル
 者ハ之レナキヲ以テナリ若シ吾人ノ務ムル處財貨ヲ増殖セシトスル
 ニ在ラバ吾人が第一ニ守ルベキ規則ハ現存ノ實財ヲ浪費セザルノ一

事ヲラザル可ラズ斯ク考察シ来ルハ秩序ハ進歩ト反對ナルモノニ
 アラズシテ只進歩ノ一部ナリ其方便タルニ過キザルナリ若シ一方ニ
 於ケル所得ニシテ同一ノ點若シクハ他ノ點ニ於テ却テ餘分ノ損毛ヲ
 生出セシムハ之レ進歩ニアラザルナリ論ヲ爰ニ至レバ進歩ヲ助成
 スルト云フコトハ一政府ノ善良ナル所以全クコトニ在リト云フベシ
 抑モ善良政府標準ノ此定義タル哲理上ニテハ辨護シ得ベキ者ナルモ
 未ダ以テ妥當ナリトハ云フベカラズ何トナレバ此定義ハ眞理ノ全部
 ナル語ヲ聞テ心ニ理解スル所ハ前ニ進ムト云フ觀念ナレトモ今此處ニ
 テ此語ノ意味スル所ハ之ト同様ニ退却ヲ防グト云フコトモ含ムナリ
 進歩ヲ爲スニ必要ナル同一ノ社會的原因即チ同一ノ信仰同一ノ感情
 同一ノ制度習慣ハ亦社會ノ退歩ヲ防グ爲メニモ必要ニシテ人生既ニ

希望スベキ改良トテハ一モ之レナシト云フ有様ニ至ルモ矢張り退歩
 ノ原因ニ對シテ不斷競争ノ狀ニ在ルヲ免レザルベシ古人ガ思慮セル
 處ニヨレバ政治ハ實ニ此一點ノ外ニ出テザリシナリ其說ニ曰ク人類
 事業ノ漸々頹敗ニ至ルハ其天然ノ傾向ナリ但シ善良ナル制度ヲ巧妙
 ニ運用シテ以テ永ク此傾向ニ抵抗スルコトヲ得ベシト吾人ハ最早此說
 ナ主張セズ現時ノ人士ハ大抵事物ノ傾向ヲ以テ改良進歩ノ方ニ在リ
 トナシ反對ノ意見ヲ唱フルアリト雖モ吾人ハ又人事ノ潮流間斷ナク
 惡キ方向ニ奔注スルコトヲ忘ル可ラズ是レ人類萬般ノ愚昧、弊惡、怠慢、等
 閑、因循等ニ依ル者ニシテ只有數ノ名士常ニ之レガ挽回ノ策ヲ講シ他
 ノ人々モ時ニ之ニ力ヲ致シ以テ能ク之ヲ制馭箝束シ之ヲシテ前途ニ
 横レル萬般ノ事物ヲ一掃シ去ルノ禍ヲナサシメザルヲ得ルノミナリ
 去レバ人生ノ本性ヲ高メ其生涯ヲ改良センガ爲メニ起レル種々ノ計

畫ヲ見テ其重モナル價值ハ之レニ依リテ生ズル現實ノ改良ニアリ此等ノ計畫ナキモ其結果ハ只吾人ガ是迄通りノ有様ニ止リ居ルト云フニアラソノミト假定スルハ是レ甚ダ不充分ニ此等計畫ノ利益ヲ測レルモノニテ苟クモ此等ノ盡力ニ少シクモ減スルニアラソカ則チ當ニ改良ヲ阻絶スルノミナラズ事物一般ノ傾向ヲシテ退歩ノ運ニ向ハシムベシ此退歩ニシテ一旦始マルモハ漸次ソノ速度ヲ加フベク之ヲ制止スルヲ愈困難ト成リ其極遂ニ歷史上屢實見シ又現ニ夥多ノ人類ノ今日猶呻吟シツ、アル境遇ニ達セソトス事情此ニ至レバ靈妙不思議ノ神力ニ非ルヨリハ此大勢ヲ挽回シ新タニ改良進歩ノ道ニ向ハシメソト到底難カルベシト思ハレ

此等ノ道理ニヨリ進歩ナル語モ同ク秩序保守ナル語ノ如ク一政體ノ要件ヲ類別スルノ基礎トナルニ不適當ナルナリ蓋シ此等ノ語ノ表

示セル反對ハ人性ノ種類ニハ存スルモ事物自身ニハ存セズトス吾人ハ知ル或ル人ノ心中ニハ用心注意ト云ヘル考ガ主位ヲ占メ又他ノ人ノ心中ニハ大膽敢爲ト云フ思想ガ勝テ制スルアルヲ或ル人々ハ其既ニ有セル所ノ物ヲ失ハザラソコトヲ欲スル熱望舊來ノモノヲ改良シ新奇ノ利益ヲ得ント希望スル感情ヨリモ強ク又他ノ人々ハ之レト異ナリ現在ノ利益ヲ注意スルヲ深カラズシテ未來ノ利益ヲ求ムルニ汲々タリ此二者ノ目的ニ達スベキ通路ハ實際同一ナリト雖モ此等ノ人々ハ動モスレバ各反對ノ方向ニ向テ此正道ヨリ迷ヒ出ルノ患ヘアリ而シテ此考察タル政治團體ノ人物ヲ組成スルニ際シ助ケヲ與フル者トス思フニ其結合ニハ兩種ノ人士ヲ集ムルヲ要スソハ一方ノ傾向過度ナル所アレバ他方ニテ適宜ナル調理ヲ爲スガ爲メナリトス而シテ此目的ヲ達センニハ更ニ特別ノ準備ヲ爲スニ及バザルナリ注意シ

テ之レト兩立ス可ラザル事情ヲサエ存在セシメザレバ足レリ老成ノ人物及少壯ノ人士即チ既ニ地位ト名譽トヲ得タル人々ト將來此二者ヲ求ムベキ人々トノ天然自然ニ調和スルコトハ一般ニ此目的ニ應ズルニ充分ナルベシ只此天然ノ平均ハ人爲ノ規定ニヨリテ妨害セラレザルヲ要スルノミ

社會要件ノ類別ニ關シ世人ノ採用セル所ノ區別ハ其必要ナル性質ヲ具有セザルヲ以テ吾人ハ更ニ此目的ニ一層好ク適當シタル他ノ區別ヲ探究セザルヲ得ズ斯ル區別ヲ指示スベキ考察ハ余ガ今之ヨリ始メント欲スル處ナリ

若シ吾人ニシテ最卑俗ナル者ヨリ最高尙ナル者ニ至ル迄苟クモ善良政體ト稱スベキモノハ如何ナル原由ト如何ナル條件トニ依レシモノナルカト自問スレバ其條件原由ノ重モナル者即チ他ニ超絶セル條件

原由ハ其政府ノ下ニ立テル社會人類ノ資能如何ニ在ルコトヲ見ル吾人ハ第一ノ例トシテ司法ノ事ヲ取ラン實ニ一國ノ政務中ニ在リテ機關即チ細目事務ニ對スル規定方法ヲ必要トスルコト司法ノ事ニ及ブモノナシ然レモ此等ノ機關ト雖モ尙ホソノ事務ニ用ヒラレタル役人ノ資能ニ比スレバ其肝要ノ度ヲ減ズルナリ德義壞敗シ證人實ヲ述ベズ判事及屬吏賄賂ヲ貪ルガ如キアラバ訴訟ノ條規ハ公平ノ目的ヲ達スルニ於テ如何ナル効カアル且ツ又人民市政ノ問題ニ冷淡ニシテ正直有爲ナル人物公務ニ服スルヲ厭ヒ私利ノ爲ニ公務ニ從フガ如キ人々ノミ政ヲ執ルアラバ如何ナル制度ト雖モ豈ニ能ク善良ナル市政ヲ施スヲ得ンヤ若シ選舉者ニシテ最良ナル議員ヲ撰バンコトヲ思ハズ選舉ノ爲メ最多額金錢ヲ費ス人ヲノミ撰ブコトアラシニハ輿望ニ副ヘル處ノ代議政度モ如何ニ其効ヲ奏スベキ若シ又議員ニシテ金錢ヲ以テ

之ヲ籠絡スルヲ得ベク或ハ性質輕躁ニシテ靜思沈考ニ適セズ且ツ議
 場ニ於テ腕力ニ訴ヘ又ハ互ニ相銃擊スル如キアラバ代議ノ議會モ如何
 ニシテ良果ヲ致スヲ得ンヤ又人民ニシテ互ニ猜忌シ其中ノ一人或ル
 成功ニ達セントスルガ如キ場合ニハ之レト共ニ協力スルコトハナサズ
 却テ秘密ナル結合ヲ作り其事ヲ敗ラントスルガ如キアラフコトハ斯ル
 人民ハ如何ニシテカ能ク政治ニ從フコトヲ得ンヤ人民ノ意向ニシテ私
 利私慾ニ傾キ公益ヲ妨グルコトアラバ斯ル有様ニテハ善良ナル政府ノ
 存立到底望ムベカラザルナリ人民智識ノ欠乏ハ善良政府ノ諸要素ニ
 妨害ヲ加フルコトノ大ナル別ニ之ヲ例證スルマデモナシ夫レ政治ハ人
 類ノ行爲ヨリナルモノナリ去レバ若シ役人又ハ役人ヲ撰擇スル人々
 若クハ役人ガ之レニ對シテ責任ヲ負フ所ノ人々若クハ以上數者ヲ左
 右シ及ヒ掣肘スベキ監視者ニシテ只無智頑鈍并ニ僻見ノ集合體タル

good government

ニ過ギザラフニハ萬般ノ政務總テ其方向ヲ誤マラン之レニ反シテ人
 民ガ此標準ノ上ニ昇ルコト益高キニ從テ政府ハ次第ニ其性質ヲ高メ遂
 ニハ未ダ曾テ實際達シタルモノナキ超絶ノ點ニ至ルヲ得ベシ即チ其
 場合ニ於テハ政府ノ官吏既ニ優等ナル德義ト智力トヲ備ヘ之ガ四邊
 ノ輿論モ亦タ善良聰明ナルベキナリ

サレバ善良政府ノ第一要素ハ社會人々ノ智德ナルヲ以テ或ル政體ヲ
 シテ秀絶ナラシムル所以ノモノハ人民ノ智德ヲ進ムルノ點ニアリ而
 シテ政治制度ニ關スル第一ノ問題タル社會人民ニ於ケル智德上種々
 ノ望マシキ資能彼ノ「ペンザム」ノ所謂智德上及活動上ノ諸資能ヲ養成
 スルノ度如何ニ存セリ人民ニ此等ノ資能アレバコソ政府ノ實務茲ニ
 善良ニ向ヒ得ベキモノナルニ依リ此等ノ資能ヲ養成スルコト大ナル
 所ノ政府ハ万事ニ付テ善良ナル政府ニ相違ナキナリ

是ヲ以テ吾人ハ被治者ニ於テ善良資能ヲ養成スベキ程度如何ノヲバ
善良政府ノ一標準ト看做シテ不可ナカルベシ蓋シ人民ノ幸福ハ政府
唯一ノ目的ナルベキモ人民ニ善良資能ナクンバ政府ノ機關能ク其働
キヲ遂グルルヲ得ザルベシ是ニ於テカ善良政府ノ他ノ要素現ハル之レ
即チ機關其物ノ性狀詳言セバソノ人民ノ善良資能ヲ利用シ之ヲ正當
ナル目的ニ使用スルニ適セル程度ニゾアル今又々例證トシテ司法ノ
問題ヲ取ラン茲ニ一ノ司法制度アラソニ其實行上ノ善良ハ法廷ヲ組
成スル人物ノ價值ト之ヲ左右シ之ヲ支配スル輿論ノ價值トノ複比
ニ依ル者ナルモ善良ナル司法制度ト不良ナル制度トノ差異ハ社會ニ
存在スル智徳上ノ價值ヲシテ司法事務ニ影響セシムベキ方法ノ如何
ノニ由ル者トス智徳最モ高キ判官ヲ人撰シ得ベキ制度、良好ナル訴訟
法、公會ノ制度、印刷(新聞)ニ由テ論議ヲナスノ自由、證據法ノ如何、裁判所

ニ出訴スルノ簡便ナルヲ、犯罪ヲ搜出シ罪人ヲ逮捕スルノ仕組等凡テ
此等ノ事項ハ勢力其物ニハアラザレドモ勢力ヲシテ障礙ニ接セシム
ル所ノ機關タリ而シテ機關ハ自ラ活動スルヲ得ザルモノナルガ之レ
ナカリセバ勢力如何ニ大ナルモ到底無効ニ歸セントス行政部局ノ組
織ニ於ケルモ亦然リ適當ナル試験法アリテ官吏ノ資格ヲ定メ適當ナ
ル規則アリテ其進級ヲ制シ官吏ノ間ニ事務分配ノ方法モ整ヒ之レガ
取扱ノ順序モ立チ帳簿記録ノ事モ夫々行ハレ各人皆自ラ其責任ヲ知
リ他人モ亦之ヲ知リ又怠慢、偏頗等ヲ妨グベキ良手段茲ニ存スルア
ラソカ則チ行政ノ機關善良ナリト謂フベシ抑モ政治上ノ制限タル自
ラ活動ヲ爲ササルヲ猶ホ手綱アルモ乗者ナクソバ馬ヲ左右スル能ハ
ザルガ如ケン若シ監察ノ官吏ニシテ己レガ監察スベキ人々ト同シク
腐敗シ若クハ懈怠シ及ビ若シ抑制的機關ノ本源トモ曰フベキ公衆ニ

代議政體

シテ曖昧因循又ハ不注意ナランニハ最良ナル行政機關モ些少ノ利益ヲモ與ヘザルベシ但シ善良ナル機關ハ常ニ不良ナル機關ニ優リ機關善良ナレバ現在ノ活動力若クハ抑制力如何ニ不十分ナルモ尙ホ最大ナル働ラキヲ爲スヲ得ベク若シ之レナカラシニハ活動力若シクハ抑制力ノ分量如何ニ大ナリトモ其効ヲ奏スルヲ至ツテ少ナキナリ例之公開ノ主義モ若シ公衆ニシテ其事柄ニ注意スルヲナクンバ弊害ヲ妨グルノ具トモナラズ又善事ヲ勸ムルノ刺撃トモナラザルナリサレド若シ公開ノ主義ナカラシニハ公衆ハ如何ニシテ其見ルヲ能ハザル事柄ヲ抑制シ若クハ獎勵スルヲ得ヘキカ

以上ハ政府施政ノ細目ニ關スル制度ニ付キ陳述セル所ナルガ其大體ノ組織ニ於ケルモ亦然リトス凡ソ善良ナル政府ハ公務執行ノ爲メ社會人民ニ存在スル善良ナル資能ノ幾分ヲ組織シタルモノニ外ナラズ

善良政體ノ標準

シテ彼ノ代議組織ノ如キハ則チ社會ニ現存スル一般ノ智徳ト社會ノ最賢者ノ智徳ヲシテ他ノ組織ニ於ケルヨリ一層直接ニ政治ニ關係セシメ及ビ一層大ナル勢力ヲ有セシムルノ方法ナルノミ一國ノ制度ガ能ク此等ノ善良ナル資能ヲ組織スルノ分量益々大ナルニ從ヒ及ビ組織ノ方法ニシテ愈々其宜シキヲ得ルニ從ヒ其政府ハ益々善美ナルベキナリ

サレバ吾人ハ今ヤ或ル政治制度ガ有スルヲ得ベキ價值ヲ分チテ二トナスノ基礎ヲ得タリ其一ハ則チ社會一般ニ於ケル心意上ノ發達ヲ進捗スベキ程度是レナリ但シ此心意上ノ發達トハ智徳上及ビ實地ノ活動上ニ於ケル發達ヲ包括スルモノトス而シテ又他一ハ則チ既ニ存在スル智徳上及ビ活動上ノ價值ヲシテ公務ニ最モ大ナル結果ヲ來タカシムベキ組織ノ完全如何ニ在ル者トス政府ノ善美ナルト否トハ

其人民ニ及ボス働キト其事物ニ及ボス働キトニ由テ判定スルヲ得ベシ即チ其人民自身ヲ改良シ又ハ之ヲ退步セシムベキ傾向ト人民ノ爲メ並ビニ人民ヲ用非テ其爲ス處ノ事業ノ善惡ニ由テ判斷スルヲ得ベキナリ要スルニ政府ハ人心ノ上ニ影響ヲ及ボス所ノ一大勢力ナリ又公務ニ關スル一躰ノ組織ナリ第一ノ資格ニ於テ其有益ナル結果ハ主トシテ間接ナルモ亦決シテ輕々ニ視ルベカラズ而シテ其有害ナル結果ヤ蓋シ直接ニ來ルモノトス

一政府ノ此等二條ノ作用タル其差異ヤ秩序ト進歩トノ差異ノ單ニ程度上ノモノナルガ如キニ非ズシテ種類上ノモノナリ抑モ此二者互ニ親密ノ關係ヲ有セズトスルニ至リテハ誤リト云フベシ夫レ制度ニシテ能ク當時文明ノ有様ニ於テ行ヒ得ベキ公務ノ最良ナル處理ヲ全カラシムベキモノハ亦タ其文明ノ有様ヲシテ一層進歩ニ至ラシムル

ノ傾向アルモノトス一ノ人民ニシテ其人民ガ達シタル智徳上發達ノ程度ト兩立シ得ベキ最モ正義ナル法律最モ純正有効ナル司法制度最モ明敏ナル行政最モ公平ナル財政制度ヲ有セシカ此人民ヤ驥々乎トシテ一層高等ノ状態ニ進行スルヲ得ベキ大路ニアルモノナリ且ヤ政治制度ガ人民ノ改良ニ助テ與ヘントスルニハ其直接ノ事業ヲ務ムルニ若クハナキナリ而シテ反對ノ點ヨリ之ヲ言ヘバ若シ其機關ノ構成ニシテ其宜シキヲ得ズ政府ノ事務ニシテ擧ラザルアラバ人民ノ道徳ヲ敗メ及其智能并ニ活動力ヲ鈍クスルコト大ナリトス然レモ前ニ述ベタル區別ヤ決シテ空シキ者ニ非ズ何トナレバ政治機關ノ良否ハ其人心ヲ改良シ若シクハ壞敗スル方法ノ一タルニ過ギズシテ其有益ナル勢力若クハ有害ナル勢力ノ源因ト方法トノ如キハ右ノ外尙數多アリ之レ自ラ特別ナル研究ノ大問題タリ

政體が社會ノ福利ニ影響ヲ及ボス二種ノ作用乃チ國民ノ教育者トシテノ作用ト及ビ現在教育ノ度ニ於テ社會ノ公務ヲ行フ爲メノ組織トノ中ニ就キ第二ノモノハ之レヲ其第一ニ比スレバ國土ト文明トノ相違ニ由テ相異ナルヲ甚ダ少ナク又政府ノ根本組織ニ關係スル甚ダ少ナキ者トス即チ自由政度ノ下ニ於テ最良ナル政務執行ノ方法ハ亦タ常ニ專制王國ニ於テモ最良ナルベシ但シ專制王國ハ自由國ノ如ク其實行ヲ計ラザルベキナリ例ヘバ財産法證據及訴訟ノ原則租稅及財政ノ制度ノ如キハ必シモ政體ヲ異ニスルニ從テ相異ナルヲ要セズ實ニ此等ノ事項ハ皆各々其原理ト規則トヲ有シ特別ニ研究スベキ問題ヲ爲セリ彼一般法理民刑立法財政及商事政務ノ如キ皆各一ノ科學ヲナス否寧ロ廣濶ナル政治學政治術ノ一部類ヲナス者ニシテ凡テ此等ノ問題ニ於ケル最モ明敏ナル學說ハ縱ヒ各種政體ノ下ニ於テ何レノ場

合ニモ同様ニ理解セラレ又實行セラレベシトハ思ハレザレドモ若シ理解セラレ實行セラレタルキニハ何レノ政體ノ下ニ於テモ同様ニ有益ナルベシ勿論社會ノ有様ハ千殊萬態ニシテソノ人心モ種々ナレバ以上ノ道理ニ或ル修正ヲ加エザレバ之テ一切ノ場合ニ適用スルヲ能ハザルベキモ此等ノ道理ニ通シタル治者ヲ戴ク程ニ進歩セル社會ニ之ヲ適用セントスルニハ大抵ハ唯ソノ細目ノミノ修正ヲ要スルニ過ギザルベク且ヤ全ク此等ノ道理ヲ適用スルヲ能ハザル政府ハ其本體既ニ惡シク又ハ輿論ニ背馳シ正當ナル手段ニテハ到底其存立ヲ維持スルヲ得ザル者ナルベキナリ

第一ノ作用ニ至リテハ然ラズ人民ノ教育ニ關スル諸制度ハ人民開化ノ度如何ニ由テ全ク相異ナラザルヲ得ズ抑モ此眞理ヲ認識スルニ至リシハ哲理上ニ依レルニモリ寧ロ實驗上ニ依レルモノ多キニ相違ナシト

雖モ今日ノ政治理論ガ從來ノ說ニ比シテ卓絶ナル所以ノ主點茲ニ存
 スト云フベキナリ從來ニアリテハ英國又ハ佛國ニ代議民政ヲ主張ス
 ルニ於テ慣用シタル議論ハ恰モ代議民政ハ「ペド井」ハ若クハ「マレイ
 」ハ取テモ均シク適當ノ唯一政體ナルヲ證明シ得ル如キ者ナリキ
 夫レ各社會ノ狀態ハ其教育及ビ發達ノ點ニ於テ様々ノ階級アリテ最
 下等ナルモノニ至リテハ最高等ノ獸類ヲ去ル「甚」ダ遠カラズ又優等
 ノ者ヲ見レバ其超越實ニ著シク將來ノ進歩測ルベカラザルモノアリ
 社會ハ只數多勢力ノ合同ニ由テノ「ミー」ノ狀態ヨリ一層高等ナル境遇
 ニ發達進歩スルヲ得ベク而シテ政府ナルモノハ此等諸勢力中主位ヲ
 占ムルモノナリ今日ニ於ケル人民改良ノ狀態ヲ總覽スルニ人民ヲシテ
 現在ノ狀態ニ至ラシメタル諸勢力中最モ強大ナルモノト云ヘバ宗教
 信仰ヲ除キテハ公權ノ性質及程度權力ノ分配命令及ビ服從ノ狀況即

チ之ナリ蓋シ政治ニシテ人民進歩ノ現況ニ適合セザル「ア」ラバ人民
 ノ進歩半途ニシテ已マントス而シテ政府ノ人民ニ對スル作用ニシテ「一
 層高等ノ程度ニ進ムニ於テ必要ナルベキ人民ノ行爲ヲ輔翼スルカ又
 ハ輔翼セザルマデモ之ヲ阻碍スル「ナ」キ是レソ政府ニ欠クベカラザ
 ル一ノ價值ニシテ他ニ數多ノ欠點之レアルモ進歩ト兩立シ得ベク「ン
 」バ敢テ故障トスルニ足ラザル所ノ要件ナリ
 サレバ人民ニシテ野蠻的獨立ノ狀態ニ居リ各人皆離群ノ生涯ヲ送リ
 外部ノ支配ヲ受クル「ナ」キヲ以テ常トセル場合ニ於テヤ其人民服從
 ノ何物タルヲ知ルニ至ルマデハ開化ニ赴ムク「コ」ト能ハザルナリサレ
 バ此種ノ人民ノ上ニ存在スル政府ニ欠クベカラザル性質ハ他ヲシテ
 服從セシムルニアリテ人民ヲシテ服從セシメントスルニハソノ政府
 ノ組織ハ殆「ソ」ド若シクハ全ク專制ナラザルベカラズ彼ノ民主主義ノ

傾向ヲ有スル組織ノ如キハ進歩ノ程度此ノ如キ人民ガ學バサル緊要事件即チ服從ノ何物タルヲ教ユルヲ能ハザラントスサレバ斯ル民族ノ開化ハ既ニ開化シタル他種族ト相接近スルノ結果ニアラスンバ大概專制治者ノ事業ナリトス此等ノ治者ハ宗教若クハ武勇ニ由テ其權力ヲ得ルモノニシテ又往々征服ニ依リテ之ヲ得ルモノナリ又未開ノ人種特ニ最モ勇悍ニシテ最モ氣力アルモノハ不斷尋常平易ナル労働ニ從事スルヲ厭フモノタリ然レモ真正ノ開化ナルモノハ實ニ此ニ由テ得ラルベク若シ斯ル勞力ナカラシムルハ人心ヲシテ開明會ニ要用ナル諸習慣ニ熟セシムルヲ得ザルベシ有形世界ヲシテ開明社會ヲ迎フルニ適用セシムルヲ得ザルベシ而シテ斯ル人民ヲバ勤勉業ヲ營ムニ至ラシメントスルニハ一時ノ強迫ニ依ラザル以上種々ナル狀況ノ適合ト從テ長キ年月トヲ要スベキナリ去レバ奴隸主義敢テ

好ミニスルニ足ラザルモ産業的ノ生活ニ萌芽ヲ與ヘ且ツ社會多數ノ人ヲ強テ勤勞ニ從事セシムルモノナルヲ以テ戰爭及ビ奪掠ニ比スレバ一層良好ナル自由ノ状態ニ移ルヲ促スモノト云フベシ勿論奴隸制度ニ對スル此辨解ヤ社會ノ初期ニ於テノミ之ヲ言フヲ得ベキモノニシテ開明人民ノ如キハ其配下ヲシテ文明ノ域ニ進マシムル爲メニ數多ノ他ノ方便ヲ有セリ而シテ奴隸制度ナルモノハ徹頭徹尾近世生活ノ基礎タル法律ノ支配トハ全ク背馳シ又文明ナル右族ニ取リテ極メテ賤シムベキモノナレバ如何ナル情況ノ下ニテモ近世社會ニ之ヲ採用スルコトハ野蠻ヨリモ一層惡シキ状態ニ退歩スル者ナリト云フベキナリ抑モ今日開明ノ人民ト雖モ大概皆其歴史ノ或ル時代ニ於テ人民ノ多數ハ皆奴隸ノ生涯ヲ取リシモノナリ斯ル状態ノ人民ヲシテ一層ノ進

歩ヲ爲サシメントスルニハ野蠻政躰トハ雲泥ノ差異アル政躰ヲ必要
 トス但シ其人民ニシテ勉強ナル天性ヲ有シ又奴隸ニモアラズ奴隸ノ
 持主ニモ非ザル産業種族ニシテ同社會ノ内ニ存在シタラシムルニハ希臘
 ノ場合ノ如シ人民ヲシテ進歩ニ向ハシムル唯ダ之ニ自由ヲ與フルニ
 在リ而シテ一旦其自由ヲ得タル以上十分ナル公民權ヲ有スルニ適セ
 ルヲ彼ノ羅馬解放人ノ如キ場合往々之レアリ然レモ之レハ奴隸ノ常
 態ニハアラズ夫ノ所謂奴隸ナルモノハ自助ノ何物タルヲ知ラザルモ
 ノナリ固ヨリ奴隸ハ之ヲ野蠻人ニ比スレバ一步ヲ進ミタルモノナル
 一疑ヲ容レズシテ彼ハ既ニ政治社會ノ第一課程ヲ終リタリ彼レハ既
 ニ服従ヲ學ビタリト雖モ其服従スル處ハ只直接ノ命令ニ止ルノミ規
 則法律ニ從テ進退スルヲ能ハザルハ之レ生レナガラノ奴隸ノ一特性
 ニシテ此輩ハ唯命ゼラル、丈ケヲ爲スヲ得ルノミ又之ヲ爲セト命ゼ

ラレタル時ニ於テ獨リ之ヲ爲スヲ得ルノミ此輩ハ其恐ル、所ノ人ニ
 自己ヲ監視シ威スニ刑罰ヲ以テスルノ時ニ當テハ之レニ從ヒ勞
 働ルモ監視者ニシテ其場ヲ去ルヤ直ニ其業務ヲ放擲スルナリ此輩
 ナシテ動カシムル所以ノ者ハ其利害ニ非ラズシテ其天性ニ在リ即チ
 直接ノ希望若シクハ直接ノ畏懼ニ在リ斯ル野蠻人ノ上ニ立テル政府
 ニシテ專制ナル以上只益、奴隸ノ不能ヲ鞏固ナラシムルニ止ルベキモ
 サリトテ自治ノ政府ノ如キハ到底彼等ノ處理スル能ハザル所ナルベ
 シサレバ彼等ノ改良進歩ハ彼等自ラニテ之ヲ爲スヲ得ズ他ヨリ之ヲ
 注入セラル、ヲ要スサテ其進歩ニ至ルベキ唯一ノ道路ハ我意ノ支配
 ナシテ法律ノ支配ニ上ルニ在リ即チ此輩ハ自治ヲ知得セザルベカ
 ラズ而シテ自治ノ事タル其第一段ニ於テハ一般ノ規則ニ從テ進退ス
 ルノ資能是レナリ此輩ニ必要ナル政府ト云ヘバ強力ノ政府ニアラズ

シテ嚮導ノ政府ナリ但シ彼等ハ其進歩ノ度猶ホ甚ダ低ク其強カヲ有
 スト思フ所ノ人々ニ非ザレバ指導ヲ受クルヲ欲セザルニ依リ此輩ニ
 對シ最モ適當ナル政府ノ種類ハ即チ強カヲ有スルモ容易ニ之ヲ用井
 ザルモノナリトス「セントサイモン」ノ社會主義ニ類似スル以民爲子ノ
 專制政治或ハ貴族政治ノ如キハ其社會ノ動作ヲ總監シ一定ノ規則ニ
 各人ヲ強ユルニ足レル強カ現存ストノ感情ヲバ衆人ニ懷カシムルモ
 産業及ビ生活ノ萬般ノ細事ヲ規定スルノ勞ヲ取ル能ハザルガ爲メ已
 ムヲ得ズ各人ニ放任シテ自ラ幾多ノ事ヲナサシメ又各人ヲ誘導シテ
 事ニ此ニ從ハシムルモノニシテ實ニ此場合ニ適スルモノトス之レ實
 ニ導繩ノ政體トモ曰フベキモノニシテ斯ル人民ヲシテ最モ早ク進歩
 ニ向ハシムルニ必要ナルモノト思ハルハナリ秘魯帝ノ政府モ以上ノ
 思想ニ外ナラズ「パラグエ」ニ於ケル「ゼスイト」人モ亦斯ル思想ヲ有シ

ガ如シ但シ導繩ナルモノハ人民ヲシテ漸次ニ獨歩ヲ習ハシムル
 事トシテノミ之ヲ用ユルヲ得ベキ一言ヲマデモナシ
 進ンデ此等ノ例證ヲ縷述スルコトハ此ニ爲スベキ所ニ非ラズ社會
 各種ノ狀態ニ於テ如何ナル政體ガ適當ナルヤヲ研究セント欲シナバ
 之レ代議政體ニ於ケル論說ニ非ラズシテ政治學全體ニ於ケル論說ヲ
 爲スニ至ラン吾人ノ目的ヤ既ニ限界アルニ依リ政治哲理ヨリ其一般
 ノ原則ノミヲ借り來レバ夫レニテ充分ナリ如何ナル政體ガ或ル特種
 ノ人民ニ最モ適當セルヤ否ヤヲ知ラント欲セバ吾人ハ其人民ニ存ス
 ル欠點ニ付テ進歩ニ直接障礙ヲ與フベキモノヲ區別シ得ルヲ要ス乃
 チ進路ヲ阻絶スルモノハ何ナルカヲ發見スルヲ要スルナリ然リ而シ
 テ之レナキガ爲ニ人民進歩スル能ハズト云フ如キ要件ヲ人民ニ與フ
 ル傾向最モ大ナルモノコソ其人民ニ對シテ最良ノ政體ト云フベキナ

代議政體

レ然レモ吾人ハ又改良若クハ進歩ヲ目的トスル万般ノ事項ニ於テ必
 要ナル件ヲ忘ルベカラズ乃チ利便ヲ求ムルニ當リ既ニ得タル利便ニ
 毫モ損害ヲ來サズ若クハ其損害ヲシテ出來ベキダケ僅少ナラシメシ
 コトヲ務メザルベカラズ野蠻ノ人民ニハ服從ヲ教ユルヲ要スレモ然
 カモ之レヲ變ジテ奴隸トナスガ如キコトアルベカラズ即チ人民ヲシ
 テ進歩ニ向ハシムルニ最モ効能アル政體ト雖モ其政體ニシテ其次ノ
 進歩ヲ妨グ又ハ人民ヲシテ其次ノ進歩ニ不適當トナラシムル如キア
 ラバ其政體ヤ人民ニ取リテ甚ダ不都合ナルモノト云フベシ斯ル場合
 ハ往々歴史ノ上ニ見ル處ニシテ最モ悲ムベキ事實タリ埃及ノ教主制
 度ハ其保護專制ハ此等ノ人民ヲシテ其達シタル開化ノ點ニ至ラシ
 ヲハ甚ダ適當ナル器具タリシナリ然レモ其點ニ達シタル以上此
 等ノ人民ハ心意自由及ビ個人主義ノ欠乏ノ爲メ永遠停滯ノ地位ニ陷

善良政體ノ標準

井レリ斯クマテ人民ヲ進歩セシメタル制度ハ人民ヲシテ全ク此等二
 種ノ進歩ノ要件ヲ有スルコト能ハザラシメ而シテ此制度ハ依然トシ
 テ他ニ其地位ヲ讓ルコトナカリシ爲メ其上ノ進歩ハ全ク止リタ
 ルナリ吾人ハ今猶太人ノ見ハセル反對ノ事例ヲ考察セン猶太人モ又
 專制王國及教主政治ヲ有シ而シテソノ政治ノ組織タル猶ホ印度人ノ
 制度ノ如ク其起原ヲ僧侶ニ取リシコト明白ナリ此等ノ制度ハ人民ヲシ
 テ産業ヲ務メ秩序ヲ守ラシメ又人民ニ一國民ノ生活ナルモノヲ與ヘ
 タルコト東洋諸國ノ制度ガ其人民ニ及ボシタル結果ト異ナラザリシナ
 リ然レモ猶太ニアリテハ王モ貴族モ他ノ國々ニ於ケルガ如ク其人民
 ノ性質ヲバ己レノ模型ニ鑄造シ了ルコトヲ得ズシテ才能アリ且ツ信
 仰深キ人々ハ其國宗教ノ德ニ依リ天意ヲ受ケタル者ト人ニ思ハシメ
 又タ自カラモ然カ考フルニ至リ之レガ爲メ預言者階級トモ云フベキ

最モ貴重スベキ一躰ヲ發生シケリ此等預言者ハ其神聖ナル性質ノ餘
 光ヲ以テ國民中ノ一勢力ヲナシ往々王及僧侶ヲモ凌グニ至リ彈丸黒
 子ノ地ニ在テ人民ノ進歩ヲ助クベキ彼ノ勢力ノ反對ナルモノヲ維持
 シケリ去レバ宗教ハ他國ニ於テ一度成立セルモノハ凡テ之レヲ神聖
 ナリトシ一層ノ改良ヲ妨グルノ障礙タリシガ此地ニアリテハ全ク之
 レト趣キテ異ニセリ有名ナル「ヘブリエー」人「サルベドル」氏ガ預言者ハ
 宗教ニ取リテモ政治ニ取リテモ近世印行ノ自由ト同一ノ効ヲナシタ
 リト曰ヘル論ハ正サニ預言者ナルモノガ猶太ノ國史并ニ一般ノ歴史
 ニ於テ爲シ遂ゲタル職分ヲ説明セル者ト謂フベシ夫レ是ヲ以テ神託
 決シテ完全亦動カスベカラザルモノトナルコトナク才德共ニ
 高シクハ神威ヲ戴キ其誤謬ト信ズル處ヲ匡シ其不可ナリトスル處
 ヲ排斥スルヲ得タルノミナラズ國教ニ付テ一層良好ニ且ツ高尚ナル

解釋ヲモ提出スルコトヲ得タルナリ然リ而シテ此等ノ解釋ハ其后宗教
 ノ一部トナリシモノナリサレバ彼ノ聖經ヲバ猶一書ノ如ク思ヒテ讀
 過スルノ習慣ハ輒近マテ耶蘇教徒并ビニ異教徒等ノ心中ニ均シク浸
 染シ居リタル處ナルガ此習慣ヲ脱却シ得タル人々ハ皆「ペンタテュー
 ク」舊約全書ノ最初ノ五卷ヲ云フノ道德及宗教若シクハ歴史的諸卷之
 ヲ實ニ保守主義ナル「ヘブリエー」僧侶ノ手ニ成レルモノナルコト疑ナシ
 ノ道德宗教ト預言記ノ道德宗教トノ間ニ於ケル廣大ナル懸隔ヲ見テ
 感嘆措ク能ハズ而シテソノ懸隔ノ大ナルコト猶ホ預言記ト福音書トノ
 間ニ於ケル差異ノ如キナリ進歩ニ便利ナル狀況ノ之レヨリ優ル者豈
 ニ容易ニ存在スルヲ得ンヤ是ヲ以テ猶太人ハ他ノ亞細亞人ノ如ク停
 滯ナラズシテ希臘人ニ次ギ古代ノ人民中最モ進歩的ノモノナリキ而
 シテ希臘人ト共ニ近世開化ノ發程地タリ主要ナル活動力ニテアリシ

ナリ
 サレバ如何ナル政躰が如何ナル社會ニ適合スルヤヲ知ラント欲セバ
 則チ須ラク次段ノ進歩ノミナラズ社會ガ今後ナスベキ一切ノ進歩即
 チ前見スルヲ得ベキ進歩并ニ今日眼界ノ外ニアル一層廣キ無限ノ區
 域ヲ取リテ之ヲ考量セザルベカラザルナリ故ニ曰ク政躰ノ適否ヲ判
 斷セント欲セバ最モ善良ナル政躰ノ理想的標準ヲ立テザルベカラズ
 詳言スレバ其有益ナル傾向ヲシテ有効ナラシムルニ必要ナル條件ニ
 シテ成立センニハ或ル一種ノ改良ノミナラズ萬般ノ改良ヲ翼助進推
 スルコト他ニ優ル所ノ政躰ヲ定メザルベカラズト夫レ然ル後吾人ハ此
 政府ヲシテ其傾向ヲ實行セシムルニ必用ナル種々ノ心意上ノ狀況ハ
 如何ナルモノナリヤ又人民ヲシテ此政躰ノ利益ヲ取ルヲ得セシメザ
 ル所以ノ欠點ガ如何ナルモノナリヤヲ考察セザルベカラズ是ニ於テ

カ如何ナル事情ノ下ニハ其政躰ヲ誘入シ得ベキヤヲ知ルヲ得ントス
 而シテ又其政躰が寧ロ輸入セラレザルヲ可トスルノ場合ニ於テ如何
 ナル稍々劣等ノ政躰ガ此等人民ヲシテ最良ナル政躰ニ適當トナリ得
 ル前必ズ通過セザルベカラザル中間ノ階級ヲ通過セシムルニ最モ善
 ク適スルヤヲ判斷スルヲ得ントス
 此等ノ問題中第二ノモノハ此ニ吾人ノ論述スルヲ要セザルモノナレ
 ば第一ノモノハ吾人ノ研究スベキ主要問題ナリトス蓋シ吾人ハ毫モ
 輕躁ノ謗ヲ招クコトナクシテ此理想上最良ナル政躰ハ代議制度ノ或ル
 一種又ハ他ノ種類ニ於テ見ルヲ得ベシトノ論議ヲ叙述スルヲ得レバ
 ナリ然リ而シテ其證據例釋ニ至テハ次章ニ於テ之ヲ點出セントス

第三章 理想上最良ノ政體ハ代議政體ナルヲ論ズ

善良ナル專制君主ニシテ之アルヲ得ベクンバ專制王國ハ最良ノ政體ナルベシトハ永ク世人ノ口ニスル處ナリ然レモ余ハ思ヘラク是レ善良政府トハ何ゾヤト云ヘル問題ニ就キ極端ニシテ最有害ナル謬見ナリ若シ此思想ヲ脱却シ得ルニ非レバ政府ニ關スル吾人ノ考察ハ一切之レガ爲メニ誤マラルベシト此議論ノ假定スル處ハ則チ曰ク專制ノ權力ニシテ卓越セル。人士ノ掌中ニ存センカ政府萬般ノ職務乃チ善良ニ且ツ巧妙ニ處理セラレントス良法ハ立チ惡法ハ改マリ聰明智能ノ士ハ顯要ノ地位ヲ占メ而シテ邦國ノ情況ト智徳トノ許ス限リハ司法ノ制シノ當ヲ得賦歛ハ輕クシテ且ツ公平ヲ得行政ノ各部皆整頓ニ向フベシト余ハ今議論ノ便宜ヲ計リ之レヲ然リトスベシ然カモ余ハ茲ニ余輩ノ讓ル處實ニ大ナルヲ言ハザルベカラズ思フニ斯ル結果ヲ生

ゼントスルニハ只善良君主ト云フ丈ケニテハ到底之ヲ望ム可ラズ當ニ善良ナルノミナラズ又全知全能ナル君主ニシテ始メテ之レガ實行ヲ能クスベキナリ其君主ハ常ニ國內各地ニ於ケル行政各部局ノ行爲働作ヲバ正確ニ且充分詳細ニ聞知セザル可ラズ又一日ニ二十四時間ヲ有スルハ君主モ匹夫モ異ナルヲアラザルニ此時間ニテ斯ク廣大ナル區域ノ諸部ニ充分ナル注意ト監督トヲ爲サザルベカラズ左ナクトモ其君主ハ一人ニテ無數ノ臣下中ヨリ監督支配ヲ受ケテ各種ノ公務ニ服スルニ堪タル多數ノ方正有爲ノ士ヲ識別撰出シ得ルノミナラズ尙監督ヲ要セズ却テ他人ヲ監督スベキ盛徳明智ノ人士若干ヲモ識別撰出シ得ザルベカラズサテ此事業ヲ可成リニ執行スルガ爲メ必要ナル資能ト氣力トハ實ニ非常ノ者ニシテ彼ノ所謂善良君主ナルモノ、能ク肯テ之ヲ企ツル所ニ非ザルベシト思ハル、ナリ然レモ此等ハ措テ

問ハズ假リニ此困難ニ打テ勝テ得タリト想像セヨ然ラバ其時ノ情況果ノ如何人間以上ノ心力ヲ有セル者上ニ立チ其心情全ク受働的ナル人民萬般ノ事務ヲ執行スルアルヲ見ル夫レ專制權力ノ下ニハ人民全ク受働的ナルヲ勿論ニシテ其人等全體トシテ考フルモ各個人トシテ考フルモ自己ノ運命ニ關シテ一有力ナル發言ヲナスヲ得ズ其共同ノ利害ニ關シテ少シモ其意見ヲ行フヲナク萬事他人ノ意ニヨリテ定マルナリ斯ル政體ノ下ニ生活スル人類ハ果シテ如何ナル狀ナルカ人民ノ思想力若クハ活動力ハ斯ル政體ノ下ニ於テ果シテ如何ナル發達ヲナシ得ベキカ思フニ純粹ナル理論ノ問題ニ關シテ其考察ノ政治ニ近接セズ若クハ其實地ト毫モ關係ヲ有セザル限リ人民ハ能ク之レニ思想ヲ運ラスヲ得ルモ若シ夫レ實際ノ政務ニ至テ人民之レニ忠告ノ喙ヲ容ル、ヲ得バ實ニ僥倖ノ事ナリ而シテ其政體既ニ專制ナル

以上最モ温和ナル政體ノ下ニ在ルモ高名卓異ノ人士ヲ除クノ外何人モ己レノ建言ガ在上者ニ通ズルヲ望ムベカラズ况ンヤ當局者ノ顧慮スル所トナルヲヤ其思想ニシテ毫モ表面ノ結果ヲ生ゼザルベキノ時ニ當リ深思熟考ノ事ニ從ヒ又ハ身之ヲ行フノ機會ナキ所ノ職務ニ必要ナル智能ヲ磨クト云フ如キハ智力ノ作用ニ非常ナル嗜好ヲ有スル人士ニアラザルヨリハ到底能ハザル所トス然レモ此際國民ハ全ク智力ヲ欠クベシト云フニハ非ラズ人生普通ノ事務ハ各人若クハ各家族ガ必ズナサマル可ラザル所ナルヲ以テ幾分ノ智識ト實才トヲ喚起スベキナリ又實地ノ用ニ供セン爲若シクハ之ニ從事スルヲ快樂トシテ學理ヲ研究スル學者輩モ之レアルベク又別ニ官吏者流ナルモノト官吏タルニ必要ナル教育ヲ受クルノ人々モ之レ有ルベク或ハ專制君主ノ威望ヲ増スベキ方向通例武事ニ一國ノ心意的勢力ガ組織セラレ

、アルベシ然レモ公衆一般ハ大ナル政治上ノ實務ニ關シ一モ聞知スル處ナク又利害ヲモ感ゼザルナリ若シ彼等ニシテ此等ノ事ニ就キ幾分ノ智識ヲ有ストセバ是レ只素人ノ智識タルニ過ギザルコト尙嘗テ一度モ道具ヲ手ニシタルコトナキ人物ガ器械術ニ關シテ有スル者ト大差ナカルベシ且ヤ人民ガ害ヲ蒙ルハ獨リソノ智能上ノミニハ非ズソノ道義モ亦等シク發達ヲ妨碍セラルベシ凡ソ人類行爲ノ範圍人爲ノ制限ヲ受クルアラソカ其感情ハ必ズ之ト同一ナル割合ノ限制狹縮ニ遇フベキナリ感情ノ依テ出ル處ハ行爲ニアリ一家ノ愛情ノ如キモ元ト任意互ニ相盡ス處アルヨリ起レルモノナリ人民若シ其國ニ對シテ一事ノナスベキコトアラザリセバ彼レ必ラズ邦家ノ事ニ留意セザルベシ古語ニ曰ク專制國ニアリテハ只一人ノ愛國者アルノミ專制君主即チ是レナリト而シテ此語ヤ實ニ十分ナル屈從ノ結果ヲ認メタルモノト

謂フベク又々其結果ハ善良ナル君主ノ下ニ於ケルモ亦異ナラズトス唯ダ宗教アリ人或ハ思ハソ人ノ眼目ト心意トヲバ世塵以外ニ超然ヲラシムル者ハ少クトモ之レヲ宗教ニ求ムルヲ得ベシト然レモ宗教ニシテ專制君主ノ用トナリ是非ヲ顛倒スルコトナシト假定スルモ從ツテコレ最早社會上ニ關係スル者タラズシテ其事業ヲ一個人ト造物主トノ間柄ニ限リ其求ムル處ハ只一身ノ濟度ニ過ギザルニ至ルスル宗教ハ最モ利己ニシテ且最モ狹隘ナル自我主義ト全く併立シ得ベキモノニシテ而シテ其信徒ヲシテ己レノ同胞ニ對スル感情薄キコト猶嗜欲主義ノ如クナラシムルモノナリ

善良ナル專制政治トハ君主ハ自ラ其官吏ヲシテ壓制ヲ行ハシムルコトナク人民ノ共同利益ハ皆テ官吏之ヲ行ヒ共同ノ利害ニ關スル思慮考察モ亦官吏ノ爲ス處ニシテ人民ハ其氣力ヲ失ヒ皆ニ官吏ノ命之

レ從フモノヲ云フ萬事ヲ政府ニ放任スルハ猶ホ之ヲ自然ニ委スルガ如ク之レニ就テハ毫モ注意セズシテソノ結果不幸ナレバ之レ天爲ナリトシテ甘受スルニ同シキナリ是ヲ以テ二三好學ノ士ハ思想ヲ恣マニシ心意上ノ快樂ヲ取ルアルモ之ヲ除クハ全國人民ノ智識ト感情トハ皆貨殖ノ一ニノミ注射セラレ而シテ人民ニシテ財貨ヲ得レバ之ヲ自己生涯ノ快樂ト裝飾トノミニ用ユルニ至ル抑モ歴史ノ證スル處ニシテ果シテ價值アリトセバ之レ即チ國民零落ノ時期到着シタリト云フニ同シキナリ(若シ國民ガ既ニ幾分ノ進歩ヲナシ之レヨリ零落スベキ餘地アリトセバ)若シ又々國民ノ狀況ニシテ東洋人民ノ上ニ出ヅル一ナクンバ長ク其有様ニ停滯スベシ然レモ彼ノ希臘又ハ羅馬ノ如クソノ國人民ノ氣力德義知識心情幾段ノ進歩ヲナシタリトセバ其人民ハ數十年ヲ出デズシテ東洋人民ノ狀ニ退歩スルニ至ラン而シテ此狀

ヤ兎ニ角靜謐小康ヲ保チ最早ヤ之レヨリ退歩スル患ナシトハ思フベカラズ數一層強盛ナル專制君主若クハ野蠻ノ粗暴ト自由ノ氣力トヲ併有スル蠻人ノ爲メニ征服セラレテ遂ニ其奴隸トナルガ如キ一少シトセザルナリ抑、此ノ如キ弊害ハ專制政治自然ノ傾向ナルノミナラズ實ニ之ニ固有ノモノニシテ苟クモ專制政治タルノ實アル以上ハ則チ彼ノ善良君主ナルモノガ自ラ其權柄ヲ行フコトナク且ツ縱ヒ其權ヲ握ルモ一般ノ政務ヲシテ人民ガ實際自ラ支配スルト等シキ有様ニ在ラシムルコトクンバ到底避クベカラザル弊害タルナリ實際殆ンド有リ得ベカラザルコトナレモ吾人ハ假ニ立權政體ノ諸制限ヲ遵守スル專制君主アリト想像セン此君主タル或ハ印行論議ノ自由ヲ許シ以テ國務ニ關シ公義輿論ヲ形成發揮セシメ或ハ地方事務ヲ人民ノ管理ニ任セ政府ヨリ之

レニ干渉スルヲナク或ハ彼レ自ラ徵稅ノ權及ヒ立法行政ノ最上權ヲ
 掌握スルモ國民ノ全躰又ハ其幾分ガ選舉セル議會ヲ置キテ己レヲ補
 翼セシムルヲアラソテ專制君主ノ其行爲ニシテ果シテ能ク此ノ如クナ
 ランカ則チ大ニ專制政治ニ固有ナル諸弊害ヲ除去スルコトヲ得ベク
 是ニ於テヤ國民ハ政治思想及ヒ公務ヲ行フ能力ヲ發達スルヲ得ベク
 公議輿論モ自ラ出テ來リ復テ政府意見ノ反響ニ非ザルニ至ラントス
 然レモ斯ル改良ハ又新奇ナル困難ヲ來タスノ端緒トナルベキナリサ
 テ此輿論ハ王ノ指揮命令トハ全ク獨立ノ者ナレバ國王ト同意スルカ
 又ハ之ニ反對スル者タリ此レニ非レバ必ズ彼レニ在リトス凡ソ如何
 ナル政府ト雖モ其處置必ズヤ幾多ノ人々ニ不愉快ヲ感セシムルヲ免
 レザル者ニシテ而シテ此等ノ輩今ヤ整然タル機關ヲ有シ其感情ヲ吐
 露スルヲ得ルニ至レルヲ以テ政府ノ政畧ニ反對ナル意見モ亦屢々表出

セラル、アラントスサレバ若シ國民ノ過半數ニシテ此等反對ノ見ヲ
 抱ク、アラバ君主ハ如何ニ此間ニ處スベキヤ彼レ其政策ヲ變スベキ
 カ彼レ國民ノ見ニ從フベキカ若シ果シテ然ラバ彼レ最早專制君主ニ
 ハ非ズシテ一箇ノ立憲君主ナリ人民ノ機關タリ國中第一ノ大臣タル
 ニ過キズシテ只其尋常大臣ト異ル處ハ貶黜改易ス可ラザルニ在ルノ
 ミ然ラザレバ則チ彼レ其專制權ニヨリテ反對說ヲ鎮壓セザル可ラズ
 若シ又鎮壓スル能ハズシバ人民ト君主トノ間ニ永遠ノ反對敵視ヲ生
 シ其底止スル處ハ唯一アルヲ得ルノミナリ(蓋シ革命カ)思フニ受働的
 ニ服従スベシト云フ宗教上ノ原則及王ノ權力ハ神聖ナリトノ考モ永
 ク斯ル境遇ヨリ生スベキ自然ノ結果ヲバ妨止スルヲ得ザル者ナレ
 バ君主ヤ屈從シテ立憲王室ノ諸條件ヲ履行スルカ又ハ能ク之ヲナス
 ノ他人ニ其地位ヲ讓ルノ外ナキナリ此ノ如クナレバ專制政治モ主ト

シテ名義ノミニ過ギズシテ殆ンド專制王國ニ附屬スベキ諸利益ヲ失ヒ一方ニテハ自由政府ノ利益ヲモ得ルヲ甚ダ少ナカラントス何トナレバ國民ガ實際享有スル自由ノ分量ハ如何ニ大ナリトスルモ人民ハ自己等ガ之ヲ有スルハ只君主ノ恩惠讓與ニヨルモノニシテ從テ現在ノ國家組織ニアツテハ何時ニテモ之ヲ取り戻サル、コアルベク又謹慎寛恕ナル主人ヲ戴クト雖モ自己等ハ畢竟法律上奴隸タルヲ免レズトノ念ヲ懷テ決シテ之ヲ忘ル、コト能ハザレバナリ

世ノ改良ヲ計ルノ徒ニシテ或ハ短慮不平ナル者ハ最有益ナル公共ノ改良進歩ヲ計ルモ人民ノ無知冷淡ナルト又自由制度ノ與ヘタル強盛ナル武器ヲ振ヒテ私利私益ヲ是レ事トスル結合トノ爲メニ障礙ヲ蒙ルヨリ悲憤ノ餘リ時トシテハ總テ此等ノ障害ヲ鎮壓シ此頑味御シ難キノ民ヲシテ一層良好ナル支配ヲ受ケシメントテ往々有力ナル豪傑

ノ出デカシキ歎息スルコトアルモ之レ敢テ怪シムコト足ラザル事共ナリ抑モ(弊害ヲ匡正スル專制主一人ニ弊害ノミヲ作出スル專制主九十九人ノ割合ナルコトノ事實ハ之ヲ措キ其希望ヲ實行セシガ爲ニ意ヲ斯ル方向ニ傾クル人ハ善良政府ノ思想ヨリ其主要ノ原素タル人民ノ改良ト云ヘルコトヲ抛チ去レルヲ如何セシ夫レ自由ノ一利益ト云ヘバ自由ノ下ニ在ツテハ治者人民ノ心意如何ヲ度外視スル能ハズ國事ヲ改良セント欲セバ必ず先ヅ人民ヲ改良セザルヲ得ザルニ在リ若シ一人民ニシテ其改良ノ如何ニ拘ラズ善良ナル政治ノ下ニ在ルヲ得ベシトスルモ其良政府ガ永續セザルコト外國ノ兵力ノミニヨリテ壓制ヲ免レタル人民ノ自由ガ忽チニシテ敗滅スルト一般ナリ勿論專制君主モ人民ニ教育ヲ施スコトアルアリテ且ツ人民ヲ教化スルト云ヘバソノ專制ニ對スル最良ノ口實トナシト雖モ凡ソ如何ナル教育モ其目的

人類ヲ以テ器械トナスニ非ル以上ハ幾多ノ星霜ヲ經ル中ニハ人民ヲシテ自治ノ希望ヲ起サシムルニ至ルナリ第十八世紀ニ於テ佛國ノ理學ヲ主唱シタルノ徒ハ彼ノ「ゼスイト」教徒ノ教育ヲ受ケタル者ナリキサレバ「ゼスイト」主義ノ教育ニテモ尙能ク自由ニ對セル欲望ヲ喚起スルニ足ル者ノ如シ故ニ假令其程度ニ於テハ如何程少ナリト雖モ苟モ人ノ諸資能ヲ増進スル者ハ其人ヲシテ自ラ此等ノ資能ヲ一層自由ニ使用セシトノ希望ヲ増サシムルモノナリトス

余ハ決シテ非常緊急ノ場合ニ當リ一時ノ提督者トナリテ專制ノ權ヲ有スル者アルヲバ不可ナリトスルモノニハ非ズ既ニ古代ノ自由國民ニテ手緩ルキ手段ニテハ免カレ難キ社會ノ禍害ヲ救ハン爲メ自ラ進メテカ、ル權カヲ或ル人ニ附與シタル例メシモ之アルナリ但シ其提督者ニシテ其全權ヲ用ヒテ國民自由ノ妨害トナルベキ者ヲ除去スル

「ソロン」若クハ「ピタカス」ノ如クナラザル以上斯ル事情ハ極少時間ト雖モ存在スルヲ不可トナスサレバ善良ナル專制政體トハ全ク虛偽ノ理想ニシテ或ル一時ノ方便タル場合ヲ除ケバ實際空想中ノ最モ意味ナク又最モ危險ナル者タルベシ善良ナル專制政體ハ多少文化ノ進歩シタル邦國ニ在ツテハ害惡ヲ以テ害惡ニ易フルモノニシテ劣等ナル專制政體ヨリモ一層害惡ノ甚シキモノナリトス蓋シ善良ナル專制政治ハ人民ノ思想感情及氣力ヲ弛メ又之ヲ弱フスル一層甚シキモノナレバナリ彼ノ羅馬人ヲシテ「タイベリアス」ノ虐政ニ服スルニ至ラシメタルモノハ「オーガスタス」ノ專制政治實ニ之ガ準備ヲ爲シタルナリ彼ノ六十年間ノ温和ナル奴隸制度全ク人民ノ性質ヲ壞敗シタルナリナラシムルニハ其人民ハ一層惡シキ壓制ニ遇ヒテ豈ニ之ニ反抗スルノ精神ヲ興サトランヤ

代議政體

故ニ理想上最良ノ政體ハ主權即チ最上ノ統御權ガ社會全體ノ中ニ存シ各人ハ皆ニ其主權ノ執行ニ於テ發言權ヲ有スルノミナラズ又少クトモ時ニ全國若クハ地方ノ或ル公務ヲ自身執行ノ實際政府ノ事ニ預ルヘキ政體ニ在ルヲハ之ヲ明示スルニ毫モ困難ヲ感スルコトナシ此說ノ當否ヲ驗スル爲メニハ便宜上區別セル善良政府ノ二要件ニ付キ代議政體ヲ討究セザルベカラズ即チ代議政體ハ社會各員ガ現在有スル道義的智力的及活動的ノ諸資能ヲ用井テ巧ミニ社會ノ事務ヲ管理スルノ度果シテ如何又代議政體ハ此等ノ諸資能ヲ進歩セシメ或ハ退歩セシムルニ如何ナル結果アルヤノ二點ニ關シ查察スルヲ要ス理想上最良ナル政體トハ如何ナル開化ノ狀態ニアツテモ實行シ得ベク又撰取スベキモノヲ云フニハ非ズシテ其實行シ得ベク且ツ撰取スベキ情況ニ在ツテハ現在ト將來ニ於テ最モ多ク有益ナル結果ヲ生ズ

理想上最良ノ政體

ベキ者ヲ云フナリサテ此性質ヲ有スト稱スルヲ得ベキ者ハ唯十分ナル民主政體アルノミニシテ此政體ハ實ニ善良政府ノ二要件ニ於テ共ニ他ニ卓越スルモノナリ即チ此政體ハ現在良好ナル政治ヲ施ス點ニ於テモ亦國民ノ性質ヲ益良好高尚ナラシムル點ニ於テモ他ノ政體ニ優ルモノトス

代議政體ガ現在ノ福利ニ關シテ他ニ卓越スル所以ハ二個ノ原則ニ由ル其第一ハ各人ノ權利及利益ナルモノハ之ニ痛痒ヲ感ズルモノガ自ラ之ヲ保護スルヲ得又常ニ之ヲ保護セント欲スルニ於テノミ輕視セラル、コトナカルベシト云フニ在リ第二ハ社會一般ノ隆昌ハ之ガ進歩ニ從事スル人々ノ氣力如何ノニ比例シテ愈高度ニ達シ又廣ク普及セラル、ニ至ルト云フニ在リ

一層適切ニ此等ノ二說ヲ述ブレバ左ノ如シ凡ソ人類ガ他人ヨリ禍害

ヲ蒙ルルヲナキハ其自衛ノ力ヲ有シ又自衛ノ事ニ從フ如何ニ應ズルモノナリ而シテ又人類ガ天然ト相争フテ大ニ成效スルヲ得ルハ各人皆ナ自依自頼ノ精神ニ富ミ他人ノ行爲ニ依頼セザルノ氣力ヲ有スルノ多少ニ關スルモノナリ

第一ノ定説即チ各人ハ其權利ト利益トニ關スル唯一ノ安全ナル保護者ナリト云ヘル議論ハ自己ノ事務ヲ處理スルノ能力アル人々ガ利害痛痒ヲ感ズル場合ニ於テ瞑々中ニ遵奉スル所ノ格言ナリ尤モ斯ル説ヲ以テ政治上ノ一原則トナステ惡ミ是レ即チ天下皆ナ私慾ヲ旨トスト云フノ教ナリトテ讒謗非難スルヲ喜ブ者多クレド之レニ對シ吾人ハ將ニ言ハントス人類ノ己レヲ愛スルヲ他人ニ優リ近親ヲ愛スルヲ疎遠ノ者ニ優ルト云フ事情ニシテ存在セザルニ至ラソカ則チ共產主義ナルモノ當ニ實行シ得ベキノミナラズ社會組織ノ可ナルモノハ

共產主義ノ外ナキニ至ラソトサレバ余ヲシテ天下一般凡テ之レ利己主義ナリト信ゼザル以上社會主義ハ今日ニテモ優等民族ノ間ニハ行ヒ得ベク又將來ハ他ノ民族ニモ及ブベキヲ認ムルニ於テ毫モ困難ヲ見ザルナリ然レモ此論ヤ彼ノ私利偏重ノ論ヲ嫌ヘル現行制度ノ保護者ニ容レラレザル者ナルヲ以テ余ハ實際此等ノ人々モ數多ノ人間ヲ以テ他人ヨリ自己ヲ愛ストナスモノナリト思考ス併シナガラ各人皆主權ヲ分領スルノ必要ヲ論ズルニハ箇程マテ之ヲ言フニモ及バザルナリ吾人ハ權力ガ特種ノ種族ニ存スルノ場合ニ當リ其種族ハ知リツ、且ツ熟慮シテ自己ノ爲メニ他ノ種族ヲ犠牲ニ供スベシト假定スルヲ要セズ只政權ヲ有セザル種族ハ之レヲ保護スベキモノナキガ爲メ其利益常ニ空シク看過セラル、恐レアリ又縦ヒ注意セラル、ニアルモ直接ニ之レニ關係アル人々トハ全く異リタル眼孔ヲ以テ看察セ

ラル、患アリト云ハ、即チ足レリ假令バ我英國ニ於テ彼ノ勞力社會ト呼バル、モノハ政治ニハ毫モ直接ニ干與セザルモノナリト思考スルヲ得ベシ而シテ余ハ政治ニ干與スル人々ガ一般ニ自己ノ爲メニ勞力社會ヲ犠牲ニセントノ希望ヲ有スルヲ信ゼザルナリ勿論彼等ハ嘗テ斯ル希望ヲ抱キタルヲアリテ法律ヲ以テ賃銀ヲ低下セシメントノ企圖ヲナシタル場合アリシナレモ今日ニアリテハ彼等ノ意志之レト全ク反對ニシテ勞力社會ノ利益ノ爲メニハ好シテ莫大ナル犠牲特ニ金錢上ノ利害ニ關シテハ大ナル讓與ヲナセリ吾人ハ實ニ在上者ガ貧民ニ對シ義務ヲ盡サントノ誠意ヲ有シタル例メシ之レヨリ甚シキヲ見ズ抑モ我國會若シクハソノ議員十中八九ハ曾テ或ル問題ヲ考フルニ勞力者ノ眼孔ヲ以テスルカ勞力者ノ利害ニ影響スル問題起ルニ當リ其問題ハ雇主利害ノ點ヨリスルニアラズシテ如何ナル點ヨリ觀

察セラルベキカ固ヨリ余ハ此等ノ問題ニ關スル勞力者ノ意見ガ他ノ意見ヨリ眞理ニ近シト曰フニハアラザルモ時トシテハ勞力者ノ意見モ他ノ意見ト同シク眞理ニ近キヲモ之レアランザレバ如何ナル場合ニテモ之ヲ放擲無視セズシテ謹聽スルヲ要スルナリ假令バ同盟罷工ノ問題ニ於テ兩院ノ重ナル議員中此件ニ付テ道理ハ全ク雇主ノ方ニアリテ勞力者ノ意見ハ單ニ誤謬ニ過ギズト確信セザリシ人ハ殆ンド之レナキヲ見ルサレモ事實ノ全ク之レニ反對ナルハ問題ヲ研究シタル人々ノ熟知スル處ニシテ若シ勞力者ノ意見ガ國會ニ於テ陳述セラレタリシナランニハ此問題ノ討議ハ前者ノ如ク皮相淺薄ナラザリシナラント思ハル

縱ヒ他ノ利益ヲ保護スルノ意向ハ如何ニ親切ナルモ保護セラル、人が自ラ手ヲ束テテ安全ナルヲ得ルト云フ程ニハ行届カザルモノナリト

ハ人事ノ通態ナリ而シテ又人生ニ於ケル永遠確固ナル改良進歩ハ其人自身ノ手ニ由テノミ成効セラル、ト云フコトハ一層明確ナル事ナリトス以上二原則ノ協力アレバ自由ノ社會ハ他ノ自由ナラザル社會ニ比シ又其社會ガ既ニ自由ヲ失ヒタルノ後ニ比シテ社交上ノ不正不公ヲ免ル、コト多ク又一層赫々タル隆昌ノ域ニ達スルコトヲ得ルナレ今世界ノ自由國民ト同時代ノ獨裁又ハ少數專制國ノ臣民トヲ比較セヨ希臘ノ諸市府ト波斯ノ諸州郡トヲ比較セヨ以太利ノ共和國、フランス、及ビ日耳曼ノ自由都府ト歐洲ノ封建王國トヲ比較セヨ瑞西、和蘭、及英國ト壤地利及ビ革命以前ノ佛國トヲ比較セヨ自由國ノ繁榮他ニ超越シタルコトハ極メテ顯著明白何人モ之ヲ争フ能ハザル處ニシテ又此等自由國ガ政治ト社交トニ於テ他ニ超越スルコトハ邦國ノ繁昌ヲ見ルモ歴史ニ徴スルモ分明ナリトス若シ吾人ニシテ一ノ時代ト他ノ

時代トヲ比較セズ只同時期ニ存在シタル種々ノ政府ヲ比較セシム自由ノ利益ハ今日マテノ處ニテハ只社會ノ一部ニ自由ヲ擴充シタルニ由リテ得ラレタルモノニシテ公平ニ總テノ人生ニ自由ノ及ビタル政府トテハ猶未ダ實行セラレザルノ希望タルコトハ之ヲ承認セザルベカラザル事實ナリ然レ共自由ノ平等分配ニ一步ニテモ近ヅクコトハ十分價值ヲ有シ又實際今日進歩ノ現況ニテハ自由ノ平分ハ到底爲シ得

ベカラザルトハ云ヘドモ自由政府ニ關スル理想上完全ナル概念ハ一切ノ人生ニ此等ノ利益ヲ願與スルニ在ルモノトス其誰タルヲ問ハズ自由ノ分配ニ與カル能ハザル人アレバ從テ其人々ノ利害ハ他ト異リテ之ヲ守護スルモノナキニ至リ又自由ヲ得サル人々ハ之レガ爲メ自己并ニ社會ノ爲メニ其氣力ヲ用ユルノ範圍ヲ減シ又之レヲ爲スノ獎勵モ自ラ薄キヲ來スナリ而シテ社會一般ノ隆昌ハ其氣力ノ多少ニ依ルモノナレバ自ラ社會ノ繁榮ヲ害スルコトモ明カナリト云フベシ現在ノ福利乃チ事務辨理ノ善良ニ付テハ以上述ブルガ如シ今ヤ政體ガ人ノ性質ニ及ス影響ニ論及シナバ吾人ハ代議制度ガ他ノ政體ヨリ卓越スルコト一層判明ニシテ且ツ争フベカラザルモノナルヲ見ン此問題ハ實際活動進取ノ性質ト受働服從ノ性質トノ二者中ニ於テ何レガ最モ重キヲ占ムルヲ以テ人類一般ノ利益ニ取テ希望スベキト

ナスベキヤ即チ害惡ヲ防ガント争フ處ノ氣質ト之レヲ容忍スル氣質ト時ノ情況ニ從フモノト情況ヲシテ自己ニ從ハシメント務ムルモノトハ孰レヲ取ルベキヤト云ヘル一層深奥ナル問題ニ屬スルナリ道德學者ノ常套議論及ヒ人類一般ノ同情心ハ常ニ受働的ノ性質ヲ嘉ニスルモノナリ快活ナル性質ハ人之ヲ賞スベキモ多數人ノ好ム所ハ寧ロ温和柔順ノ輩ニアリ隣人ニシテ其性質温順ナレバ己レハ何トナク安心ヲ益スカ如ク從テ又氣儘ノ行爲ヲナスヲ得ベシ吾人ニシテ他ノ活潑心ヲ要セザラシニハ受働的ノ性質コソ吾人ノ進路ヲ妨害スルコト少ナキ者ナレ蓋シ自足ノ氣質アル人ハ自己ノ恐ルベキ競争者ニハアラザルナリ然レモ人事ノ改良ハ全ク自ラ足レリトセザル氣質ノ人ノ手ニ成功スルコトハ確カナルコトナリト云フベク又活潑ナル氣質ノ人が耐忍ノ徳ヲ得ルハ容易ナレモ受働的ノ人ヲシテ豪邁活潑ノ徳ヲ得

セシムルハ前者ノ如ク容易ニハアラザルト是レ亦明ラナルモノニゾ
アル

心意發達ノ三種即チ智識上實行上及道義上ノ中前二者ニ關シテハ活
動受働ノ兩質中活動的ノ性質ノ方便利ナルト毫モ疑ヲ容ルベキ點ナ
シ總テ智力ノ秀絶ヲ致ス所以ハ皆之レ活潑進取ノ結果ナリ彼ノ企圖
心ナルモノハ常ニ事ニ從フテ自他ノ利益ノ爲メニ新シキ事柄ヲ試ミ
且ツ之ヲ仕遂グント欲スルノ希望ニシテ考察力ノ如キモ之アリテ後
始メテ發生スルモノナリ况ンヤ實行上ノ才能ノ如キハ此企圖心ニ基
ク一層多キモノトス彼ノ受働的ノ性質ニテ能ク爲シ得ベキ智識ノ
開發ハ甚ダ薄弱且ツ漠然タル種類ノ者ニシテ快樂ノ爲メ又ハ單ニ考
察ノミヲ主トシテ其他ニ及バザル人々ガ有スル如キモノニ止ルナリ
凡ソ人ノ考慮ヲシテ夢ノ如キ空事ヲ談ズルモノナラズシテ眞理ヲ確

定スル所ノモノダラシメントスルニハ實地適用ノ事アルヲ要ス此事
ニシテ存セザレバ其考慮ハ精當確實且判明ナル性質ヲ失ヒ「ピサゴリ
ヤン」學派及「ビツ」井ダ」經書一輩ノ幽玄奧妙ナル哲學トナラン而シテ實
地ノ改良ニ關シテ其場合一層明白ナリ人生ヲ改良スベキ性質ハ天然
ノ勢力及傾向ト相争フ所以ニ存シ之ニ順從スル所以ニ在ラズ從ツテ
自己ヲ利スベキ資能ハ皆活潑進取ノ性質ヲ有スルモノナリ然リ而シ
テ社會各員ノ利益ヲ進歩スル習慣ト行爲トハ少クトモ結局社會全體
ノ改良ニ最多ノ助力ヲ與フベキ習慣行爲ノ一部ダラザルベカラザル
モノトス

然レモ道德上ニテハ一見スレバ疑ヲ容ルベキ者アリ如シ余ハ受働
的不活潑ノ性質ヲ以テ神意ニ對スル服從ニ應ズルモノナリトテ之ヲ
贊助スル宗教的ノ感情ヲ取テ之ヲ言フニ非ズ思フニ耶蘇教ノ此感情

ヲ獎勵シタルハ他ノ宗教ト等シカラシムモ斯ル僻見ヲバ排除シ去ルヲ得ルハ之レ耶蘇教ノ他ト異ル所以ナリトスサテ宗教上ノ考察ヨリ離レテ論ズレバ障礙ニ打チ勝ント務メズシテ之ニ屈從スル受働的ノ性質ハ兎ニ角無害ナルニハ相違ナカラシムガ己レニ取テモ有益ナラザルガ如ク他人ニ取テモ亦タ有益ナラザルベシ而シテ満足ナルモノハ常ニ人ノ美德ノ中ニ數ヘラル、者ナルガ満足ヲ以テ必ズ受働的ノ性質ニ伴フモノナリト思フハ大ナル誤ナリ未ダ所有セザル利益ヲ得ントノ希望アルニ當リ自己ノ氣力ニ由リテ之ヲ得ルノ望ミナキ人ハ或ハ之レガ力ヲ有スル人ヲ憎惡怨望スルコトアルベキモ自己ノ境遇ヲ改良スベキ希望十分ナル人ハ同業者又ハ同業ノ成功者ニ對シテ好意ヲ懷クモノトス而シテ多數ノ人々ソノ業ニ從事スルニ當リテヤ目的ヲ達セザル人ハ社會一般ノ習慣ニ由リ自ラ化セラレテ其失敗ヲ以テ盡力

又ハ機會ノ不十分若シクハ其一身ノ不運ニ皈スベキモ然レモ他人ノ所有ヲ羨望スルモ之ヲ得ンガ爲メ己レノ氣力ヲ用井ザルモノハ常ニ何故ニ運命ノ斯クマテ自己ニ不幸ナルカヲ恨ミ又ハ成業ノ人ニ對シテ猜忌媚嫉ノ情ニ堪エザルナリ凡ソ嫉妬心ナルモノハ人世ノ成效ヲ以テ全ク時運僥倖ノ然ラシムル所ニシテ勤勉勞動ノ結果ニアラズトスルノ考ヘ増加スルニ從ヒ國民ノ性質トシテ次第ニ發達スルモノナリ人類中尤モ嫉妬心深キモノハ彼ノ東方諸國ノ人民ナルガ東洋道德家ノ説ヲ聞キ又東洋ノ物語類ヲ讀ムニ嫉妬心深キ人ハ特ニ顯著ニシテ人世ニ於テ斯ル嫉妬深キ人ハ美居愛兒又ハ身躰ノ健康精神ノ活潑等苟クモ好マシキモノヲ所持スルモノ、皆ナ恐怖スル所トナルナリ猜忌心及ビ不活潑ニ於テ東方人ニ次ゲル者ヲ南歐洲ノ或ル人種ナリトス即チ西班牙人ノ如キ常ニ其

國ノ豪傑ヲ忌ミ之ヲ處スル極メテ酷薄ニシテ將ニ功業ヲ立シトスル者アレバ之ヲ阻碍シテ失敗セシムルニ至ル又彼ノ佛人ハ本來歐洲南部ノ人民ナルガ專制政治ト羅馬舊教トノ教化ヲ受ケ其性質ノ激昂シ易キニモ拘ラズ服従ト忍耐トノ二者人民普通ノ性質トナレリ而シテ佛人が相互ヲ猜忌シ又他ニ勝レタルノ士ヲ嫉妬スルヲ今日ノ如クニ止レルハ是レ全ク之ヲ佛人ノ氣質中ニ存スル多クノ價值アル反動ノ元素就中一個人ノ氣力大ナルニ皈セザルベカラズ蓋シ其一個人ノ氣力ハ彼ノ自助奮争ヲ務ムル「アングロサクソン」人ノ如ク確固ナラズシテ時ニ冷熱アルヲ免レザレバ制度ノ妨害存セザル場合ニアリテハ常ニ佛人ノ中ニ見ハレタルナリ

勿論何レノ國ニ於テモ富ニ自己ノ未ダ有セザル所ヲ得ント求メザルノミナラズ又之ヲ希望スルコトモナク從ツテ自己ヨリ幸福ナル人ヲ見

ルモ之ニ對シテ惡意ヲ挾ムコトナキ人アルニ相違ナシ然レバ外見上満足ナルガ如キモノモ其大概ハ實際ニ於テハ足ルヲ知り分ニ安ズルモノニアラズシテ怠慢自放以テ自己ノ地位ヲ高ムル爲メ正當ナル方法ヲ取ラズ他人ヲシテ己レト同一ノ地位ニ低下セシムルヲ以テ快トスルモノナリ又吾人ニシテ實際潔白無罪ナル満足者ノ場合ニ就テ精密ニ觀察スルキハ吾人ノ眞ニ稱賛スルモノハ唯其人ノ冷淡無感覺ナルガ如クナルハ外部ノ情況ヲ改良スルノ點ニ止リテ精神上絶ズ進歩ヲナサント欲スルノ念アリ又ハ少クトモ他人ヲ利セントノ公平ナル熱心アルノ場合ニ於テノミナルヲ覺ユ足ルヲ知ルノ人又ハ分ヲ守ルノ一族ト雖モ若シ他人ヲ幸福ナラシメントカ或ハソノ邦家若クハソノ隣保ノ福祉ヲ増進セント欲スルカ又ハ道義上ニ於テ自己ヲ改良セント欲スルカノ企望ヲ有スルモノニアラザレバ吾人ノ嘆賞ヲ博スルニ

足ラザルナリ吾人ハカ、ル種類ノ満足ヲ以テ柔弱ト志氣欠乏トニ販
 シテ正當ナルヲ信ズ吾人が善ミスル満足ハソノ得ベカラザルモノハ
 之ヲ有セザルモ毫モ不快ヲ感ズルコトナキニ在リ各種ノ希望ニ付テ其
 正當ナル價值ノ評量ヲ爲シ其大者ニ妨害アレバ好シクテ其小者ヲ捨ツ
 ルニ在リ但シ此等ノコトタル自己若シクハ他人ノ命運ヲ改良セントノ
 企圖ヲ抱キ人ノ活潑ニ業ニ從事スルニ從ヒ能クシ得ベキモノニシテ
 絶ヘズ自己ノ氣力ヲ以テ困難ニ當ルノ人ハ如何ナル困難ハ自己ノ勝
 チ得ベカラザルモノナルカ又如何ナル困難ハ自己之ニ勝ツコト得ベ
 キモ得失相償ザルヤヲ知ルナリ其實行シ得ベク且ツ有要ナル企圖ヲ
 ナスニ必要ノ思慮ト活動力トヲ有シ又常ニ之レヲ實地ニ應用スルノ
 人ハ他ノ人々ニ比スレバ爲スニ足ラザルノ事業若クハ爲スコト得ザ
 ル事業ニ戀々トシテ徒ラニ不満足ヲ懷クコト最モ少キノ人タルベシサ

レバ活動自助ノ氣質ハ只ニ其本性ニ於テ最良ナルノミナラズ又之レ
 ト反對ナル受働的ノ氣質ニ於テ眞ニ望マシキ長所ヲモ占得スルノ傾
 キ最モ多キモノトス
 英米人進取ノ氣象タル通例其全力ヲ最モ必要ナル目的ニ注ガズシテ
 却テ之ヲ第二位ノ目的ニ費スト云ヘル理由ニ依ルニアラズンバ之レ
 ナ非難スルコト能ハザルナリ夫レ進取ノ氣象アリテコソ人類ノ一般進
 歩ハ得テ之ヲ希望スベキモノナレ一事ヲ起シテ失敗スルハ佛人ハ忍
 耐猶足ラズト云ヒ英人ハ此場合ニ於テ豈ニ恥ツベキニアラズヤト云
 フトハ實ニ穿テ得テ妙ナリト云フベシ凡ソ事物ノ失敗ヲ以テ之ヲ自
 己ノ恥辱ト思ヒ弊害ハ皆之レヲ妨グルヲ得ベシ又妨ゲザルベカラズ
 トナスノ人民ヤ遂ニハ世界ノ改良ニ大ナル功績ヲ成スノ人民タルナ
 リ又々其希望ヤ至テ低度ノモノニシテ唯ダ身軀ノ快樂ト富有ノ虚飾

トニ過キザランニハ其氣力ノ直接結果ハ産業上ノ進歩ニ止ルベシト雖モ斯ル進歩ニテモ尙ホ心意上及社交上ノ大業ヲナスノ地歩ヲ爲シ之レガ手段トナルモノナリ而シテ氣力ニシテ苟クモ存在セシコハ幾多ノ人々ハ之ヲ外部情況ノ完備ノミニ用井ズシテ人ノ性質ヲ高尙ナラシラシムル爲メニモ適用セントス之ニ反シテ不活潑無希望ナル性質ハ其改良進歩ニ過害ヲ及ボスコ氣力ノ誤用ヨリモ甚ダシ而シテ又小數ノ氣力アルモノガ甚ダ恐ルベキ誤用ヲナスヲ得ルハ人民一般ニ右不活潑ナル性質ノ存在スル場合ノミニ限レリ蓋シ人類ノ大多數ヲシテ今日猶野蠻又ハ半開ノ有様ニ止ラシムルモノハ主トシテ此性質ニ由ラズンバアラズ

サテ受働的ノ性質ハ是レ一人又ハ少數ノ政府ガ欲スル所ニシテ活潑自助ノ性質ハ正サニ多數政體ノ望ム處タリ無責任ノ治者ニ取リテ必

要ナルハ人民ノ活動力ニ非ラズシテ其默從ニ在リ治者ノ命令ニ從フハ是レ自然ノ必至ナリトハ政府ガ毫モ政治ニ關與セザル人民ニ對シテ敬誠スル所ノ課程ナリ即チ上ニ立ツモノ、意思及其意ヨリ出ヅル法律ニハ必ズ默從セザルベカラズト云フニ在リ然レモ人ハ其治者ノ掌中ニアル器械又ハ材料トハ相違シテ意思精神ヲ供ヘ政治以外ノ事項ニ於テハ自己ノ行爲ヲ決スルノ活機ヲ有スル者ナリ而シテ若シ人民ニシテ此等ノ資能ヲ現ハスルハ專制君主ノ獎勵ヲ受クルコトナク却テ其寬宥ヲ願ハザルヲ得ズ抑モ無責任ノ君主ガ其人民心意ノ活潑ナルコトノ危險ヲ知リテ之レヲ撲滅セント欲スルニ至ラザルノ場合ト雖モ君主ノ地位ハ自然之ヲ撲滅スルノ傾キアリソノ故如何ント云フニ人ノ企圖心ハ之レヲ失望セシムルノ障礙アルガ爲メヨリモ寧ロ其効能ナキコト必然ナルガ爲メニ阻害セラル、コト多シトナス、サテ彼ノ

代議政體

他人ノ意思ニ服從スルトト自助自治ノ美德トハ自然兩立シ難キ傾キアリ其傾向ヤ政府ガ人民ヲ制御スルノ寬嚴ニ從ツテ其度ニ多少アリ均シク治者ト雖モ其人民自由ノ行働ヲ制限シ又ハ人民ノ爲メニ其事務ヲ管理シテ人民自由ノ働ラキヲ撲滅スル度ニ於テ大ニ差異アルモノナリ然レ共其差異ハ主義ノ上ニ非ラズシテ只程度ノ上ニ止マレリ而シテ最モ善良ナル專制君主ニシテ往々其人民ノ自由ノ働キヲ拘束スルト其極ニ達スルコトアルナリ即チ庸暗ノ君主ハ其身ノ嗜慾ニシテ已ニ滿ツレバ屢政務ノ煩勞ヲ厭フテ人民ニ放任スルコトアルニ善良ナル君主ハ人民ヲシテ自ラ知ルヨリモ一層良好ナル方法ニ於テ事ヲ行ハシメ以テ其利便ヲ謀ラントス一例ヲ舉テ之ヲ云ヘバ佛國ニ於テ重モナル製造事業ハ一定ノ方法ニ由ラザルベカラズト制限セル規則ヲ立テタル者ハ彼有名ナル「コルベル」氏其人ニ外ナラザルナリ

理想上最良ノ政體

人々ガ自然ノ必要又ハ己レ其制定ニ關與シタル社會法規ノ外ニハ一モ外部ヨリ己レヲ制限スルモノナク而シテ其法規ハ己レ之レヲ不可ナリト考フレバ公然之レニ反對スルヲ得ベク活潑ニ之ガ變更ニ從事スルコトヲ得ベシト信ズル場合ニハ人々資能ノ情態ハ大ニ其趣キヲ異ニスルモノトス幾分カ民主ノ政體ナランコトハ自由ハ十分一國公民ノ權利ヲ有セザル者ニテモ之ヲ行ヒ得ベキコト疑ヲ容レズト雖モ各人平等ノ地位ヲ占メ自己ノ成功ハ在上者階級ノ感情ト意向トニ與フル刺撃如何ニ由ルトノ感ヲ抱カザルニ至リテヤ其人ノ自助自賴ノ念ハ一層強キヲ致スベキナリ夫レ國務ニ參スルコトヲ得ザルハ大ニ一個ノ人ヲ沮喪失望セシムルモノニシテ殊ニ一族人ニ於テ然ル者トス自由ガ人ノ氣質ヲ強固ニスルノ良結果ヲ收ムル最モ多キ場合ハ唯被治者ガ他人ト等シク充分ニ權利ヲ有スルノ公民タルカ又ハ公民ヲラント

ノ望ミアルキニ限ルコノ感情ニ關スル件ヨリモ尙ホ一層重要ナル事
 項ハ政府ヨリ時々公民ニ對シテ一定時限ノ間或ル公務ヲ行フベシト
 要求スルコトアルガ爲メ人々ノ氣質ガ實地ノ練磨ヲ得ルコト之レナリ
 多數人ノ尋常生活ハ其思想又ハ其感情ヲ廣濶ナラシムルニ足ラザル
 コトニ就キ吾人ハ未ダ充分ニ之ヲ論ゼザレハ之レヨリ其事ヲ述ベンニ
 此等人々ノ事業ハ所謂慣業ニシテ自己ノ嗜好スル勞働ニアラズ只日
 々ノ需用ヲ満足セシムル爲メニナスモノナリ其仕途ノ事柄モ亦之
 ヲ爲スノ手續キモ以テ各個人以外ニ其思想又ハ感情ヲ馳セシムルコ
 ナク有益ナル書物傍ニアルモ人々ヲ獎勵シテ之レヲ讀マシムルニ至
 ラズ又此等ノ人ハ大抵ハ自己ヨリ勝リタル學者識者ニ接スルコトナキ
 モノトス然ルニ公共ノ爲メニナスベキノ事務ヲ人民ニ附與スルキハ
 幾分カ此等ノ欠點ヲ補フテ得ルナリ若シ當時ノ情況ニシテ人民ニ委

任スルニ數多ノ公務ヲ以テスルヲ許サバ此事ハ人民ヲシテ教育アル
 人トナスベキナリ「アゼンス」ニアリテハ社會組織ノ欠點ト古代ノ道德
 思想ノ不完全トニモ拘ラズ陪審官制及ビ立法議院制ハ普通ノ雅典人
 民ノ智力ヲシテ其標位遙カニ近代又ハ古代ノ人民ニ超越セシメタリ
 此レハ我希臘史家ノ書中ヲ見レバ分明ナルベキモ吾人ハ只ダ彼ノ希
 臘ノ大演舌家が希臘人ノ心意ヲ感ゼシムルコト最モ大ナリト思考セ
 ル諸演說ノ高尚卓越ナルヲ見テモ充分ニ之レヲ知ルヲ得ベシ又英國
 ニテ中等社會ノ人々ヲシテ陪審官トナリ且ツ寺區ノ役目ニ供ハル責
 任ヲ有セシムルコトハ此等ノ人民ニ利益ヲ與フルコト希臘ノ場合ニ比ス
 レバ甚ダ僅少ナレ其種類全ク相同シ即チ此等ノ役目タル之ヲ爲ス
 所ノ人ハ其數甚ダ多カラズ又引キ續テ之ヲ奉ズルニモアラズ且種々
 高尚ナル思想ヲ人民ニ與フルニモ足ラザルヲ以テ到底雅典國民ガ其

代議政體

民主制度ヨリ大ナル教育ヲ得ル場合トハ比較スルヲ得ズト雖モ而カ
 モ尙ホ此等ノ英人ヲシテ其思想ノ範圍ト其資能ノ發達トニ於テ終生
 只貨殖ヲ事トセルモノトハ全ク其傾向ヲ異ニセシメタリ一私人ガ公
 務ニ參スルヨリ受クル教訓中其道德上ニ關スルモノハ猶一層有益ニ
 シテ一私人ノ公務ニ從事スルノ間ハ自己ニ關係ナキ利害ヲ判斷シ又
 爭議アルノ場合自己ノ偏見ヲ棄テ公道ニ由テ事ヲ決シ又事ニ當リテ
 ハ一般ノ福祉ヲ目的トスル正理ヲ適用セザルベカラズ又々當ニ此等
 ノ思想行爲ニ通曉セル人々ト共ニ同一ノ業ニ從事スル所ヨリ從ツテ
 ソノ人ハ公衆ノ一人ナリト感シ公衆ノ利益ハ我が利益ナリト思フニ
 至ル若シコノ公共心ヲ養フノ學校ニシテ成立セズンバ社會ニテ上等
 ノ地位ヲ占ムル者ハ之ヲ措キ尋常ノ私人ハ法律ニ從ヒ政府ニ服スル
 ノ外社會ニ對シテ尙義務ヲ有ストノ感覺ハ殆ンド起ラザルベキナリ

理想上最良ノ政體

即チ公衆ト自己トハ同一體ナリト云フ感情ハ生ゼザルベキナリ果シ
 テ然ラバ利害トカ義務トカ云フ思想感情ハ皆一己人及家族ノ間ニ限
 リ其他ニ及バズ人々決シテ共同ノ利害乃チ他人ト協力シテ成業スベ
 キ目的ナルモノアルヲ思考セズ只他人ト競争シ又却テ幾分カ他人
 ニ害ヲ與フルニ至ル彼レ曾テ他ト共ニ共同ノ利益ノ爲メニ事業ヲナ
 セシコナキヲ以テ其隣人モ仲間組合ニアラズシテ唯一ツノ敵手タル
 ニ過キサリナリ夫レ此ノ如クンバ私徳モ爲ニ害ヲ蒙ルベク公共ノ徳
 義ノ如キハ絶テ存在セザルベシ此ノ如キモノニシテ事物ノ通態タリ
 唯一ノ情況ナランニハ立法者又ハ道德家ノ結局ノ目途モ只社會人民
 チシテ兩々相併ンテ草葉ヲ嚼ミ相和睦シテ生活スル群羊ノ如クナラ
 シムルニ止ルベキノミ

以上述べ來リタル考察ニ依レバ十分ニ社會情況ノ諸必要件ヲ充タシ

得ル唯一ノ政體ハ全國民ヲシテ政務ニ參與セシムルノ政體ニシテ政務ニ參與セシムルハ極メテ些少ナルモ亦有益ナリトス而シテ參政ノ權ハ何處ニアリテモ社會進歩ノ程度ノ許ス限リハ成ルベク廣大ナラシムルヲ要シ終局望ムベキ所ハ各人ヲシテ皆國家ノ主權ヲ分領セシムルニ外ナラザルハ明瞭ナリト云フベシ然レ共社會ノ區域一小都府ニ止ラズシテ其版圖廣大ナル場合ニアリテハ公務中小部分ヲ除ケバ各人皆ナ自身ニ之ニ參與スルヲ能ハザルヲ以テ完全政府ノ理想的標準ハ代議政體ナラザルベカラザルヲ從テ生スルノ結果タリ

第四章 如何ナル社會情況ノ下ニ代議政體不適當ナルヤヲ論ズ

余輩ハ最モ完全ナル政體ノ理想的模型ハ即チ代議政體ナルヲ認メタリサレバ人民ニシテ其開明ノ度益高キハ一層好ク此政體ヲ行フニ適スベク其發達ノ度ニシテ愈低キハ此政體ハ概シテ益不適當トナルベキナリ勿論此事タル一般ニ然リト云フニアラズソハ一ノ人民ガ代議政體ニ適スルヤ否ハ其人民一般開化ノ程度ニ依ルヨリモ寧ロ其人民ガ或ル特別ノ要件ヲ有スルノ多少ニ基クモノナレバナリ但シ此等ノ要件タル人民開化ノ程度ト極メテ密接ナル關係ヲ有シ二者相伴隨セザルハ通則ニアラズシテ寧ロ例外ナルヲ知ルベシ吾人ハ今之ヨリ開化ノ程度如何程低クレバ代議政體ハ全ク用ユベカラザルニ至ルカヲ講究セントス其用ユベカラザルニ至ルトハ或ル代議政體

百十六
ガ全ク其場合ニ不適當ナルニ依リ或ハ他ノ政體が一層能ク其場合ニ
適當スルニ依ル
第一ニ代議政體ハ永遠ニ成立スル能ハザル場合ニハ不適當ナルヲ猶
ホ他ノ政體ノ如クナルベシ則チ此政體ガ第一章ニ列擧シタル三大要
件ヲ欠ク場合ニハ不適當ナリト曰ハザルヲ得ズ三要件トハ何ゾ人民
之ヲ奉ズルヲ好ム一ナリ人民其保存ニ必要ナル諸事項ヲ爲スヲ
欲シ又之ヲナスノ能力ヲ有スル一其二ナリ此政體ガ人民ニ對シテ要
スル所以ノ義務ヲ遂ゲ其職任ヲ盡スヲ好ミ又之ヲナスノ能力ヲ有ス
ル一其三ナリ
人民ガ代議政體ヲ奉スルヲ欲スルヤ否ヤハ聰明ナル君主又ハ其國ニ
全權ヲ得タル外國ガ此政體ヲ其人民ニ賜與セント欲スル場合ニ於テ
ノミ實際ノ問題トナルモノニシテ國事ノ改良ヲ謀ル人士ノ如キニ至

百十七
テハ斯ル事項ハ毫モ之レヲ問フニ足ラザルモノト云フベシ何トナレ
バ若シ人民ノ輿論ガ未ダ自己ノ意見ヲ贊成セズト云フノミコテ他ニ
其企圖ニ反對スルモノナキハ人民ノ輿論ヲシテ之ヲ自己ノ説ニ皈
セシムルコト其企圖スベキ目的ナレバナリ人民ノ輿論ニシテ真正ニ
之レニ反對ナル場合ニ於テモ其反對ハ代議政體其物ニ對スルモノニ
ハアラズシテ只變更ヲ嫌忌スルヨリ起ルヲ通例ナリ尤モ之レト相違
セル場合モ亦全ク之レナシト云フニハアラズ時トシテハ宗教上ヨリ
一種ノ系統ニ出ル君主ノ權力ニ制限ヲ付スルヲ嫌フ一モアルナリ然
レモ一般ニ之ヲ言ハバ黙從主義ナルモノハ其君主ナルト人民ナルト
ヲ問ハズ當時存立スル權力者ノ意志ニ服從スルヲ意味スルニ過ギ
ザルモノトス代議政體ヲ行ハントスル場合ニ在テヤ豫期スベキ障碍
ハ人民ノ顯然タル反對ヨリモ寧ロ人民ノ之ニ冷淡ナルヲ及ビ其手續

ト要件トヲ理解スル能ハザルコトソアル抑モ此等障碍ハ其有害ナル
 一及ビ排除シ難キ一決シテ顯然タル反對ニ讓ラズ大抵活潑ナル人ヲ
 シテ其感情ノ方向ヲ變ゼシムルコトハ容易ナレトモ受働的ナル人物ヲシ
 テ活潑ナル感情ヲ起サシムルコトハ困難ナリトス若シ人民ニシテ充分
 ニ代議制度ノ價值ヲ知ラズ又之レヲ愛スルノ心ヲ有セザルモハ其人
 民ハ殆ソド之ヲ保有スル能ハザルベシ何レノ國ニ於テモ行政部ナル
 モノハ政府ノ諸部局中人民ニ對シ直接ニ權力ヲ振フモノニシテ又々
 直接ニ一般公衆ニ接スルモノトス之ヲ以テ一個人ハ重モニ此行政部
 ニ對シテ希望ヲ有シ又重ニ之ニ對シテ畏懼ノ念ヲ抱クモノナリ而シ
 テ政府ガ利益ヲ與フルコトモ亦政府ノ懼ルヘキコトモ共ニ此行政部ニ由
 テ公衆ノ目前ニ現ハル、モノトスサレバ此行政部ヲ箝制スルヲ以テ
 職務トスルノ勢力ニシテ強盛ナル公議輿論ノ後援アラザリセバ行政

部ハ常ニ之ヲ度外視スルコトヲ得又ハ之レヲ壓制スルコトヲ得ベキナリ
 夫レ然リ代議政體ニシテ能ク永遠ニ其存立ヲ保タント欲セバ必ズヤ
 代議制度ノ危キ場合ニハ人民自ラ好ソテ之ガ防禦ニ從事セントスル
 ノ氣力アルヲ要ス若シ人民ガ此事ニ注意スル甚ダ薄クレバ代議政體
 ハ殆ソド地歩ヲ得ルコト能ハズ好シ地歩ヲ得ルトスルモ政府ノ首長又
 ハ或ル政黨ノ首領ニシテ專制權ヲ得シコトヲ欲シ些少ノ危險ヲ冒カス
 ニ於テハ此政體ハ顛覆ニ至ルヲ免レザルベキナリ
 以上述べタル處ハ代議政體ノ亡ブルニ至ルベキ原因中第一ト第二ト
 ニ係レルモノナリ而シテ第三ノ原因ハ人民ガ代議制度ノ下ニ其爲サ
 ザルベカラザル職務ヲ仕遂グルノ意思又ハ能力ヲ欠ク場合ニ在リ一
 般人民ニシテ國務ニ利害ヲ感ズルコト冷淡ニシテ能ク公議輿論ナルモ
 ノヲ形成スルニ足ラザルキハ選舉人ハ殆ソド其選舉權ヲ利用スルコト

ナク只之ヲ濫用シテ或ハ私利ヲ謀リ又ハ其一地方ノ利害ノミヲ謀リ若シクハ自己ガ從屬スル恩人ノ利害ヲ計ルニ過ギザラントス輿論ノ情況此ノ如クナルノキニ當リ代議議會ニ於テ首位ヲ占ムル處ノ少數ノ人ハ要スルニ自己ノ福利ヲ求ムルノ方法トシテノミ此議會ヲ用井ントス此際行政部ニシテ弱ケレバ其國ハ地位ノ争ヒニ由テ擾亂セラレベク行政部ニシテ強大ナレバ代議士又ハ其中ノ有力者ニ利得ヲ與ヘテ之ヲ慰諭シ以テ專制權力ヲ握ルニ至ルベキナリ而シテ國民代表ノ制モ其結果ヲ問ハゞ實際施政ヲナス官吏ノ外ニ公衆ニ寄食スル一議會アルニ過ギザルノ觀ヲ呈セントス然レモ公開論議ノ利益ナルモノハ名義ノミノ代議制ニモ自然ニ伴隨スルモノナレバ若シ弊害ニシテ以上ニ止ラバ尙之ヲ忍ンテ可ナルベシ假令バ近世希臘王國ノ代議議會ハ只地位ヲ得ノコトニノミ汲々タルノ徒重モニ之ヲ組成シ而シ

テ此等ノ徒ハ毫モ直接ニ國家ノ政務ヲ進捗セシメタルコトナク又行政官ノ專制權ヲ制限シタルコトモ之レナシト雖モ民人權利ノ思想ヲ維持シ大ニ印行ノ自由ヲ助クルノ上ニ與カリテ力アリシナリ然レモ此利益ハ全ク民主議會ガ世襲君主ト共存シタルニ由ル若シ利己鄙陋ナル諸黨派ニシテ單ニ君主ノ愛顧ヲ得ルコトヲ競争スルコトアラズシテ自主宰ノ地位ヲ占メント相争フニ至テハ其極ヤ猶亞米利加ニ於ケル西班牙殖民地ノ如ク國家長ク革命内亂ノ中ニ沈淪スルヲ免レザルベシ果シテ此ノ如クシテ政治上ノ冒險者踵ヲ接シテ起リ交ルノ專制ノ權ヲ振フニ至ラントス而シテ彼ノ專制政治ナルモノハ確固安全ノ地位ニ達シタル場合ニ於テ始メテ其弊害ヲ減シ其僅少ナル利益ヲ收ムルヲ得ルモノナルニ代議制度ノ名稱ト規則トハ此場合ニ於テハ毫モ其効果ヲ生ゼズシテ只此專制政治ヲシテ確固安全ノ地位ニ達スルコト

能ハザラシメ之ヲシテ益々弊害多カラシムルノ惡結果ヲ呈スルニ止
マラントス
以上ハ代議政體ガ永遠ニ存立スル能ハザル場合ナレトモ此外ニ代議政
體ハ多分成立スルヲ得ベキモ此政體ヨリハ寧ロ他ノ政體ヲ用ユルヲ
以テ可トナスノ場合アリ此等ノ場合ハ重モニ其人民ヲシテ開明進歩
セシメンニハ或ル氣風ヲ養ヒ或ル慣習ヲ得セシムルヲ要スルノ際ニ
於テ代議政體ヲ取用スレバ却テ此等修得ノ妨碍トナルベキ時ニ在ル
モノトス

此等ノ場合ノ最モ著シキ者ハ前ニ論述シタル如ク人民未ダ文明進歩
ノ第一課程タル服従ト云フニ習ハザル時ニ在リ蓋シ天然ノ障碍ト
相争ヒ又其隣人ト相競フテ氣力ト勇敢トヲ練磨シタルモ未ダ一人ノ
優者ヲ立テ、永遠ニ之ニ服従スルニ至ラザルノ人民ノ如キハ代議共

同ノ政體ノ下ニテ斯ル慣習ヲ得ルヲ殆ンド難カルベシ此等人民ノ代
議議會ハ只其喧騒不順ノ氣象ヲ反射セルモノニ過ギズシテ人民ノ野
蠻的獨立ニ制限ヲ置カントスルノ處置アレバ其制限ハ人民ヲ改良セ
シムベキ者タルニ拘ラズ此議會ハ之ヲ承認スルヲ拒ムベシ斯ル種族
ヲシテ服従ノ氣風ヲ生ゼシムル者ハ通例軍事ノ必要ト大將ノ專權ト
ニ依ル者ニシテ斯ル人民ガ服従ヲ表スル所ノ優者ハ獨リ軍將アルノ
ミ尤モ時トシテハ預言者又ハ魔術家ノ種類ニ服従スルヲモアルナリ
此等人々ハ一時ノ間權カテ行フヲ得ベシト雖モ元ト其服従ヲ受ク
ル所以其一身ニ係ルヲ以テ人民一般ノ習慣ヲ變ズルノ効力ヲ有スル
ヲハ甚ダ稀ナリ唯彼ノ「マホメット」ノ如ク預言者ニシテ又軍務ノ首長ヲ
兼ヌル場合若クハ軍將ニシテ預言者ノ勢力ヲ假リ之ヲ以テ其政體ノ
支柱トナスガ如キ場合ニ於テハ「必ズ然リトハ云フベカラザル」ノミ

又人民ニシテ前述セル處ト全ク反對ナル欠點ヲ有シ即チ非常ニ受働的ニシテ且ツ虐政ニ服従スルヲ苦トセザルキハ其代議政體ニ不適當ナルヲ亦前述ノ場合ト毫モ異ル所ナシトス斯ル人民若シ代議ノ制度ヲ得ルコトアルモ必ズヤ其暴君虐主ヲ擇ンテ自己ノ代議士トナスベク從テ人民ノ壓制束縛ハ之ガ爲メ輕キヲ來サズシテ却テ重キヲ致スベシ然ルニ之ト反對ニテ中央權力ノ助ニヨリテ漸次此情況ヲ脱シタル人民モ多キヲ見ル蓋シ中央ノ權力者ハソノ地位ヨリシテ自ラ地方專制者ノ競争ヲ招キ遂ニ自ラ此等專制者ノ首長トナルニ至ル之レヲ事實ニ徵スルニ「ユールカペール」ヨリ「路易十四世」ニ至ルマデノ佛國史ハ實ニ此種ノ事情ヲ解釋スル處ノ適例ナリ佛國ニアツテハ王室微弱ニシテ其勢力重立チタル封建諸侯ト大差ナカリシ時ニ於テモ君主ハ國中唯一ノ人タルガ爲メ大ナル利益ヲ享受シ地方ニテ暴虐ヲ蒙リタルモノ

ハ皆國王ヲ望ンテ之レニ訴ヘタリ即チ各地方ノ侯伯ハ只狹少ナル領地ノ間ニ權力ヲ有シタルニ過ヤザリシモ國王ハ全國ヲ通シテ人々ノ仰望憑依スル所ニシテ國中ノ各部ヨリハ直接ニ人民ヲ虐グル諸侯ノ壓制ヲ逃レ保護ヲ受ケントテ人民皆其配下ニ來集セリ國王ノ地位斯ノ如シ此ヲ以テ其權力ヲ得ルニ至リシハ誠ニ遲緩ナリシト雖モ此權力ノ増進ハ前述セル如ク國王ノミニ屬セル好機會ヲ常ニ利用セルヨリ生シタル處ノ結果ナルガ故ニ極メテ確固ナル者ニシテ而テ國王ノ權力漸ク増スヤ之ト同時ニ壓虐ヲ受ケタル人民ノ方ニアツテハ虐政ニ服スルノ習慣ヲ脱却スルニ至レリ蓋シ國王ノ利益トスル所ハ彼ノ奴隸同様ノ平民等ガ其主人ヨリ獨立セント欲スル企圖ヲ獎勵シテ以テ此等ノ平民ヲシテ直接ニ自己ニ服従セシムルニ在リ國王ノ保護ニ由テ只國王ノミヲ上ニ戴ケル社會ガ各處ニ起ルアリ而シテ此等ノ場

合ニアツテハ名ハ國王ニ服従スト云フモ國王ハ甚ダ遠隔ノ地ニアル
 モノナレバ之ヲ近傍ノ都城ニ住スル侯伯ノ支配ト比較スレバ全ク自
 由自主ト同一ナリト云フモ亦不可ナキ有様ナリ且ツ國王ハ其地位ノ
 必要ニ依リ此等平民ノ主領タル資格ニ於テセズ寧ロ其同盟者タル資
 格ニテ權力ヲ行フニ過ギザリシナリ斯クシテ中央ノ權力ハ主トシテ
 人民ヲシテ進歩改良ノ一階段ヲ通過セシムルニ與ツテ力アリタルモ
 若シ真正ナル代議政體ヲシテ此間ニ行ハレシメハ恐ラクハ人民ノ此
 一段ノ進歩ヲ妨クルコトナルベシ又歐洲ニ於テモ今日尙前述スルガ如
 キ事業ヲナスノ必要アル邦國アリ而シテ斯ル事業ハ他ノ方法ニ由テ
 成効シ得ベキノ見込更ニ之アルナシ彼ノ露西亞帝國ノ奴隸解放ノ舉
 ノ如キモ專制ノ統御又ハ一般ノ殺戮ニヨルニ非レバ決シテ成効シ得
 ベカラザルノ事業ナリシト云フベシ

無限君主政體ガ代議政體ニ依リテ助長サルベキ文明進歩ノ障礙ヲ排
 除スルノ場合尙ホ他ニ存スルアリ蓋シ一地方ヲ思フノ固陋ナル精神
 ハ人間ノ進歩ヲ妨グベキ一ノ強大ナル障礙物ニシテ社會ノ情況不完
 全ナル間此障礙物ノ存スルヲ免レザル者トス即チ他ノ點ニ於テハ自
 由ヲ得ルニ適當セル人民モ合シテ一國民ヲ形成スル能ハザルコトアリ
 之レ猜疑心及反對心アリテ互ニ相排シ任意ノ結合ヲシテ成立シ難ラ
 シムルノミナラズ假ヘ名義上結合アルモ其結合ヲシテ真正ナラシム
 ル所以ノ感情ト習慣トヲ欠クコトアルベクレバナリ此等ノ人民ハ彼ノ
 古代ノ社會ニ於ケル亞細亞村落ノ人民ノ如ク一村一村落又ハ一都府ノ利
 害ニ關シテハ其資能ヲ行フベキ慣習ヲ有シ又ソノ狹小ナル區域内ニ
 於テ稍々民主政體ヲ實行スルコトアルベキモ猶其村落又ハ都府以外ノ事
 物ニ關シテハ毫モ利害ヲ感セズ又諸部落ニ共同ナル利益ヲ計ルノ習

價ト資能ト有セザルコアラントス斯ル政治上ノ小元素ノ合シテ一
 體トナルニ至ルハ必ズ先ヅ共ニ中央權力ノ下ニ服從シタルノ後ニ在
 ルモノニシテ然ラザルノ例メシハ歴史中ニ之ヲ見ズ實ニ斯ノ如キ人
 民ハ中央政府ニ萬事ヲ委シ其規模ニ入り其目的ヲ助クルム由テ始メ
 テ廣大ナル區域ノ利益ヲ考フルニ至ルモノナリ之レニ反シ中央ノ主
 治者ハ其心中必ズ主トシテ斯ル利益ノ思想ヲ抱ク者ニシテ其君主
 ガ漸次各地方ト諸般ノ關係ヲ作爲スルニ從テ一般ノ人心此等ノ利益
 ニ明カナルニ至ルモノトス代議政府ナキ代議制度ハ實ニ斯ル進歩ヲ
 助クル者ナリ其制度トハ即チ地方ヨリ撰出セラレタル代議議會ニシ
 テ中央權力ノ補翼ヲ爲スモ之ヲ障礙シ之ヲ監督セント欲スルコトナキ
 者是ナリ是ニ於テカ人民ハ假令主權ニ與カルコトナキモ實ニ諮詢ノ職
 ニ供ハリ中央政府ニ依リテ政治教育ヲ受ケ從テ其餘惠テ地方ノ首長

及一般人民ニ及ボスニ至ル之レト同時ニ一般ノ承諾ヲ以テ政治ヲナ
 スノ因襲世ニ傳ハルベク少クトモ一般ノ承諾ヲ願ミザルノ政府ハ因
 襲ノ效力ヲ失フベキナリ夫レ一般ノ承諾ヲ願ミザルノ政府ニシテ習
 慣ノ爲メニ鞏固ナル地位ヲ得タランニハ其始メ善良ナリシ者ヲモ弊
 惡ニ至ラシメタルノ事例少カラズ實ニ幾多ノ邦國ニ於テソノ進歩風
 ニ一頓スルニ至リシモノハ斯ル政府之レガ原因ノ一タリ蓋シ一時代
 ノ事業ニシテ爾後幾世間ノ必要ナル事業ニ妨害ヲ與フルコトアルベク
 レバナリ抑モ無責任ノ君主政體ハ善ク些少ナル政治上ノ分子ヲ一箇
 ノ人民トナシ之ヲシテ結合ノ感情ヲ有シ之ヲシテ十分ナル權力ヲ以
 テ他ノ侵襲ヲ防ガシメ又之ヲシテ各種ノ事務ニ當ラシメ以テ其社
 交上及ヒ政治上ノ知識ヲ適用シ擴張セシムル等總テ此等ノ件ニ於テ
 代議政體ニ優ルト云フ一是レ一ノ政治上ノ眞理ト稱スルモ不可ナカ

代議政體

ルベシ
 以上數多ノ理由ニヨリ代議制度ノ監督ヲ受ケザル君主政體ハ未開ノ
 社會ニ在テ最モ適當ナル政體ト云フベク古代希臘ノ諸都府ノ如キ場
 合ニ於テモ猶然リトスサレバ希臘ニアリテハ自由制度ノ始マルニ先
 テ君主政治長ク存立テ有シ其政治タル假令實際ハ幾分カ輿論ノ監
 督ヲ受ケタルニモモセヨ表面乃チ憲法上ニ於テハ毫モ之レガ掣肘ヲ受
 クルコトナカリキ而シテ二三名族ノ寡人制遂ニ之レニ代レリ
 此他一ノ人民ヲシテ完全ニ代議政體ヲ運用スルヲ得セシメザル所以
 ノ瑕瑾ト欠點トヲ故擧スレバ實ニ百ニシテ足ラズト雖モ此等ノ欠點
 ニ至リテハ君主制若シクハ貴族制何レガ能ク其弊害ヲ矯正シ又ハ輕
 減スベキヤ明白ナラズトナス強固ナル僻見ノ如キ舊習ニ固執スルガ
 如キ國民性質ノ積極的瑕瑾即チ無知無識ナルガ如キ若シ此等ノ諸欠

代議政體ノ適ルザル場合

點ニシテ人民一般ノ間ニ存在スルトセバ代議士會ハ之レガ反照ヲ受
 ケントス而シテ此ノ如キ場合ニ當リ直接ニ公務ヲ行フノ行政部ニシテ
 此等ノ欠點ヲ有スルコト少キ人士ノ手裏ニ在ルキハ代議士會ノ承諾ヲ
 得ルノ必要ナキ方却テ有益ナルコト亦往々ニシテ之レアルベシ然レ共
 此等ノ場合ニ於テハ前ノ場合ニ於ケルガ如ク主治者ノ地位ハ有益ナ
 ル方向ニ進ムベキ利益ト傾向トヲ君主ニ與ヘザルナリ蓋シ人民ニシ
 テ氣力ナク又開化ノ程度劣等ナルキハ君主及其顧問官若クハ貴族輩
 モ亦通例此等ノ欠點ヲ免ル、能ハサルベシ只例外ト云フベキハ優等
 ナル人種ニ屬スル若クハ一層進歩シタル社會ニ屬スル外國人ノ主治
 者タル場合ノミ人民ノ斯ル外國政府ニ服従スルコトハ之ニ固着スル弊
 害アルニモ拘ラズ往々大ナル利益ヲ生ズル者ニシテ斯ノ如キ政府ハ
 其人民ヲシテ速カニ進歩ノ幾階級ヲ通過セシメ又在來ノ傾向ノミニ

一任セバ永劫存續シタラントモ思ハル、進歩ノ障礙物ヲ除去スルモノトス若シ夫レ外人ノ支配トナラザル邦國ニアリテ之ト同一ナル結果ヲ生スベキ原因ハ何ソト問ハ、唯一アルノミニシテ非凡ノ天才ヲ有スル君主ノ出現スルヲ待ツノ外ナキナリ非凡ノ英傑ニシテ永ク其位ニ居リ能ク其改良事件ヲシテ永遠不朽ナラシムルヲ得タル者ハ歴史上二三ノ場合ヲ見ル而シテ是レハ人間ニ取リテ幸福ナルヲトス即チ查列曼及ビ彼得大帝ノ如キ此例ナリ然レモ此事項ハ極メテ稀ナルヲナレバ彼ノ波斯侵入ノ時ニ當リ希臘ニ「セミストクリス」出テタルヲ若クハ新教危急ノ際ニ當リテ「オレンヂ公」維廉一世及三世ノ出テタルガ如キ場合ト比シテ之ヲ幸福ナル事件ニ編スルノミナリ固ヨリ斯ノ如キ場合ノ利益ヲ得ントノ目的ニテ制度ヲ立ツルガ如キハ愚ノ至リト云ハザルヲ得ズ况ンヤ斯ノ如キ才能ノ士ニシテ或ル顯要ノ地位ニ居

ル以上ハ專制ノ權ヲ假ラサルモ能ク大勢力ヲ振フヲ得ルヲ前三者ノ場合ヲ見ルモ明カナルニ於テオヤサレバ制度ニ關シテ最モ考察ヲ要スル場合ハ人民中小數ノ有力者が人種ノ相違又ハ開化ノ相違若ハ其他特別ノ情況ニ依リ他人民ニ比スレハ開化ノ度及ビ一般ノ氣質ニ於テ著シク優等ナル場合ナリ此場合ニ當テハ一般人民ノ代議士政治ヲ行フハ之ガ爲メ却テ優等種族ノ智識ヨリ享ケ得ベキ利益ノ多分ヲ失フベク又此等優等種族ノ代議士ノミ政ヲナスハ公衆ノ地位ヲシテ愈々卑下ノ域ニ沈マシメ而シテ將來進歩ノ最モ貴重スベキ一元素ヲ排除スルニアラザレハ人民ヲシテ正當ナル待遇ヲ受クルノ望ヲ斷タシムルニ至ラントスサレバ公ノ際人民ガ改良進歩ヲ得ベキ望ミ最モ多キ場合ハ有力種族ノ首長ガ憲法上無限ノ權力ヲ有スルカ又ハ少クトモ實際過重ノ權力ヲ有スルノ場合ニアリ此首長ハ其同族ニ關シテ

ハ嫉妬ノ念ヲ有スレモ一般人民ニ對シテ毫モ此念ナシサレハ其地位ノ然ラシムル處一般ノ人民ヲ改良進歩シテ以テ其同族ノ匹敵ヲ作ルトニ從フベシ然リ而シテ若シ幸ニシテ首長ノ傍ヲニ優等種族ヲ代表シ監督者ヲラズシテ從屬者タルベキ一ノ議會存シテハ其議會ハ時ニ政務ニ反對シ時ニ政策ニ質疑シ時ニ其勃々タル精神ヲ發揮シ以テ其同抵抗ノ習慣ヲ保續シ且ツ星霜ヲ經ルニ從ヒ漸時擴張シテ或ハ真正ナル國民代表ノ組織トナルニ至ラザ英國々會ノ歴史ハ實ニ是レナリ斯ノ如キ境遇斯ノ如ク組織セラレタル社會ニアリテハ其國民ハ改良進歩ノ望ミ最モ大ナリト謂フベシ

一ノ人民ヲシテ全ク代議制度ヲ行フニ不適當ナルニ至ラシムル程ニハ之レアラサルモ其人民ヲシテ代議制度ノ十分ナル利益ヲ收ムル能ハサラシムル傾向又數多アリ就中一ノ注意ヲ要スル者アリ今之ヲ述

ベシ人ノ意向ニハ二ノ種類アリ此二者タル其本性ニ於テ甚ダ異レルモノナレドモ亦二者共同ノ點モ之アルニ依リ此二者往々相一致シテ一個人若クハ國民ノ盡力ニ指南ヲ與フルナリ二者トハ何ゾヤ一ハ他人ノ上ニ權力ヲ行ハント欲スルコト之ナリ他ハ自己ノ上ニ權力ヲ戴クヲ願ハザルコト之ナリ此二種ノ性僻ハ人民ノ異ナルニ從ヒ自ラ強弱相均シカラサル者ニシテ之レ實ニ其歴史中最モ重要ナル元素ノ一ヲナスモノダリ茲ニ他人ヲ支配セント欲スル感情ガ自己獨立ノ希望ヨリモ一層強大ニシテ只甲ノ影ヲ得ル爲ニ乙ノ全部ヲ犧牲ニスルモ厭ハサル人民アリ此等ノ人民ハ猶軍隊ノ兵卒ノ如ク其軍隊ニテ勝利ヲ得己レモ亦戰勝者ノ一人タルトテ誇ルヲ得バ一身ノ自由ハ其將軍ニ捧グテ毫モ厭ハサルモノナリ(勿論各人民ガ戰敗者ノ上ニ主權ヲ行フニ與カルヲ得ルト思フハ全ク妄想ニ相違ナキモ)サレバ其權力ト

職務トニ嚴密ナル制限ヲ存シ毫モ干涉ヲナスコトヲ得ズ大概ノ事項ハ之ヲ放任シテ人民ノ保護者又ハ指揮者トナラザル如キ政府ハ斯ル人民ノ嗜好ニ適セザルナリ彼等ノ見ル所ヲ以テスレバ國家ノ大權ニ一般ノ競争以內ニアル以上ハ大權ヲ得タル人ハ假ヘ如何ニ權力ヲ振フトモ不可ナキ者トス而シテ其凡庸普通ノ人々ノ如キ己レ有力者ノ一人トナリ自己ノ同胞ニ對シテ權力ノ幾分ヲ振フヲ得ルコトハ其機會遠ク且ツ必スヘカラサルニモ拘ラス之ヲ熱望シ他人ヨリ無用ノ監督ヲ受ケザルコトハ自他均シク之ヲ必スルコトヲ得ベキモ之ヲ顧ミルコト薄シ此場合ニ於テ人々ハ只地位ヲ得ンコトニ汲々トシ政治上ノ事件モ之ニ由テ定ルコト多ク此場合ニ於テハ平等ノミハ人々之ニ注意スレモ自由ニ至テハ措テ毫モ省ミザルナリ又此場合ニ於テハ政治黨派ノ争ヒハ只萬事ニ干涉スルノ權力ガ甲派ノ手ニ皈スルカ又ハ乙黨ノ占ムル

處トナルガヲ決スル所以ノ鬭争タルニ過ズ又民政ヲフ思想モ只ダ官職ヲ數人ノ手ニ置カズシテ萬人ノ競争ニ委スルト云フニアルノミ而シテ此場合ニ於テハ其國ノ制度ニシテ愈々民主的ナレバ官職ノ數愈々増加シ全體ガ各人ニ對シ又行政部ガ國民全体ニ對シ干涉壓制ヲナスコト愈々甚シキニ至ルベキナリ今之ヲ以テ佛國人民ノ真相ヲ描シ來リ毫モ誇張スル所ナキモノナリト云ハバ不公不仁ノ誹リヲ免ル、能ハザルベシト雖モ佛人ハ此種ノ氣質ヲ有スルコト實ニ少カラザル爲メ少數種族ノ代議政ヲ破壊シテ全國男兒ノ代議士ヲシテ政治ヲ行ハシメント企テタルモ其結局スル所ハ只一個ノ英傑ヲシテ生殺與奪ノ大權ヲ掌握セシムルニ終リタリ即チ一人ノ英傑ニシテ公衆ヲ慰諭スルニ立身出世ノ望ヲ以スレバ公衆ハ全ク此人ヲ信任シテ其隨意ニ人ヲ拘禁スルガ如キ處置ヲナスモ毫モ之ヲ怪マザリシナリ之ニ反シテ英國人が

殆ンド一般ニ佛人ト反對ナル氣質ヲ有スルハ我英國人民ヲシテ特ニ
 代議制度ヲ行フニ最モ適當ナラシムル所以ノモノトス英人ハ舊慣及
 ビ自己ノ所思ニ於テ可ナリト認メタルニアラザルヨリハ自己ノ上ニ
 權力ヲ行ハント欲スルノ企圖ヲ惡ムト甚シク己レ亦他人ノ上ニ權力
 ヲ行フガ如キハ英人ノ一般ニ希望セサル所ナリ此ノ如ク他ヲ支配セ
 ント欲スルノ感情全クナク且ツ官職ヲ求ムルハ私利ニ基ク所以ヲ熟
 知スルヲ以テ英人ハ社會上ノ地位ノ結果トシテ求メズシテ其職ヲ得
 ベキ人々ガ公務ヲ行ハント好メリ若シ他國人ニシテ此道理ヲ理解
 セバ英人ノ政治上ノ感情ニ付キ皮相上撞着矛盾スルガ如ク見ユル點
 モ其決シテ然ルニ非ザルヲ了解スルヲ得ベシ夫レ英人ハ自己ヨリ優
 等ナル種族ノ治下ニ立ツトテ躊躇セザルト同時ニ若シ主王者ガ其範
 圍ヲ越テ干涉ヲナスハ毫モ容認屈服スル能ハザル氣質ヲ有ス斯

ル場合ニ於テ官府ニ抵抗スルヲ好ムト英人ノ如キハ殆ンド他ニ其比
 テ見ザル處ニシテ又英人ハ其主王者ヲシテ常ニ人民ノ最モ欲スル方
 法ニ依ルニアラザレバ能ク支配スル能ハザルトテ覺悟セシメタリ此
 故ニ一般ニ之ヲ言ヘバ英人中ニハ官職ヲ求メント欲スルモノ、如キ
 ハ殆ンド之レナク二三ノ名族ヲ除クノ外ハ英人ガ立身ノ思想ハ全ク
 他ノ方向ヲ取り即チ事業又ハ藝術ニ於テ成効ヲ得ント欲スルニアリ
 英人ハ政黨又ハ一個人ガ官職ヲ得ント相争フヲ嫌フト甚シク而シテ
 官職ノ増加ノ如キハ其最モ忌ム所ナリ之ニ反シテ官吏ノ跋扈セル大
 陸諸國ニ在リテハ人々假ヘ餘分ノ稅ヲ拂フモ官職ヲ得ルノ望ヲ減ズ
 ルニ勝レリト信ズルト其常情トス而シテ此等ノ間ニアリテ大聲疾呼
 シテ經費節減ト叫ブモノハ官職ヲ廢セト云フノ意味ニアラズシテ只
 尋常ニ様ノ人間ガ之ニ任セラ、ノ機會ナキ高官顯職ノ俸給ヲ減ゼヨ

ト云フニ止ルノミ

第五章 代議院ノ適當ナル職務ヲ論ズ

代議政體ヲ論ズルニ當テハ其本體ト古來ノ沿革又ハ或ル時代ノ思想
 ノ爲メ此本體ノ採リタル殊別ノ形貌トヲ判別スル第一ニ必要ナリ
 夫レ代議政體トハ人民全體又ハ其多數ガ一定ノ時期ニ於テ選舉セル
 代人ニ由リ主權ヲ行フモノ是レナリ人民ハ此主權ヲ充分ニ所有セザ
 ルベカラズ即チ人民ハ己レノ好ム所ハ何時ニテモ政府萬般ノ行爲ノ
 主宰ヲラザルベカラザルナリ然レモ憲法ニ依テ此主權ヲ有スルコト
 必要トセズ彼ノ英國ノ憲法ハ人民ニ主權ヲ與ヘザレモ其實際ニアリ
 テハ全然主權ヲ附與スルニ異ナルナシサテ主權ナル者ハ混成平衡ノ
 政體ニアリテモ猶純然タル王政國又ハ共和國ニ於ケルト均シク本來
 單一ナルニ相違ナクシテ古人ノ所謂平衡政體ハ遂ニ行ハルベカラズ
 ト云ヘル議論ノ眞ナル所以是ニ於テ存セリ蓋シ平衡ハ殆ンド常ニ存

在スルモ其秤盤ハ決シテ精密ニ平均ヲ得ルコト能ハズ而シテ其孰レカ最モ權力ヲ占ムルヤハ常ニ政治制度ノ表面ノミヲ見テハ之ヲ知ルヲ得ベカラズ英國ノ憲法ニテハ三個ノ同等ナル主權者アリテ各々莫大ノ權力ヲ有シ其權力ハ若シ充分ニ之ヲ實行スルモハ由テ以テ政府ノ機關ヲ止ムルコトヲ得セシムルニ足ルモノナリサレバ名義上各主權者ハ同様ニ互制ノ權力ヲ掌握シ此權ヲ行フテ自己ノ地位ヲ高ムルコトヲ望ミ得ベクソバ其權力ノ必ズ實行セラルベキコト疑ヲ容レザル處ニシテ若シ又々各主權者ニシテ他ノ攻撃ニ遇ハノニ充分ナル權力ヲ以テ防禦ニ從事スベキ事勿論明カナリ然ラバ此權力ノ攻撃的ニ用井ラル、コトヲ防止スルモノハ何ソ之レ英國憲法不文ノ確言ナリ他語以テ之ヲ言ヘバ一國政治上ノ德義ナリ而シテ此政治上ノ德義ハ吾人ニシテ苟クモ我憲法ニ於ケル實權ハ何人ノ手ニ在ルカヲ知ラント欲セバ

先ツ考察セザルコト得ザルモノトス
 憲法ニ由レバ王室ハ國會ノ議決ヲ裁可セザルコトヲ得ベク又國會ノ論議ヲモ省ミズ自己ノ欲スル宰相ヲ任命シ且ツ之レヲシテ其地位ヲ保タシムルコトヲ得ルナリ然レモ英國憲法上ノ德義ハ實際一回ダモ此等ノ權力ヲ使用スルコトヲ得セシメザルナリ而シテ又此德義ハ行政長官ノ常ニ下院ヨリ撰任セラルベキコトヲ要求シ以テ下院ヲシテ實際ノ主權者ヲラシムルナリ但シ合法權力ニ制限ヲ與フル此等ノ不文定規ハ實際政治權力ノ分配ト相一致スルノ場合ニ於テノミ効力ヲ有シ又其存立ヲ保持スルコトヲ得ベキノミ何レノ憲法ニ於ケルモ必ズヤ一ノ最強ノ權力アリ憲法ハ調和ニ由テ通例其働キヲナスモノナレドモ今若シ此調和ニシテ行ハレズ實力競争ノ起ル場合ニ當テヤ勝利ヲ得ベキモノ即チ此最強ノ權力ニ外ナラズ憲法上ノ格言ガ實際ソノ働キヲナスハ

只院外ニアリテモ最大ナル勢力ヲ有スル者ニ憲法上ノ大權ヲ與フル
 場合ニ限レリ英國ニアリテ此強盛ナル權力ハ即チ人民ノ權力ナリ故
 ニ若シ英國憲法ノ法條ト不文ノ格言トニシテ下院ニ與ルニ政府ノ各
 部局ニ對スル實際ノ主宰權ヲ以テスルニアラズンバ憲法ハ其特性タ
 ル確固不拔ノ性質ヲ失ヒ其法律タルト不文ノ格言タルトヲ問ハズ速
 カニ變更セラルベキナリ之ヲ以テ英國ノ憲法ハ正當ニ代議政體ト云
 フベキ者ニシテ直接ニ人民ニ對シテ責任ハザルモノニモ幾分ノ權
 カヲ委スルコトアルモ之ハ只實際權力ヲ有スルモノガ自己ノ誤謬ヲ矯
 正セシガ爲メノ準備トシテ自ラ好シク之ヲ設ケタルモノナリト思考
 スルヲ得ベシカ、ル準備ハ組織シテ宜シキヲ得タル民主政體ニ於テ
 ハ何處ニモ存在シタルモノニシテ「アゼンズ」ノ憲法ノ如キ之ヲ有シタ
 リシガ北米合衆國ノ憲法モ亦之ヲ有セリ

抑モ國家ノ主權人民代議士ノ掌握スル所ナルコトハ代議政體ニ欠クベ
 カラザルノ要件ナルモ此代議士會ハ實際自ラ如何ナル職務ヲナスベ
 キヤノ問題ハ實ニ議論ノ存スル所ナリ但シ其職務ニシテ萬事ノ終局
 統治權ヲ代議士會ニ保有セシムルニ足ルモノナラシムルハ縱ニ其職務ニ
 多少ノ不同アルモ代議政體ノ精神ヲ損フコトナカルベシ
 政務ヲ監督スルコト實際之ヲナスコトハ全ク其種類ヲ異ニスルモノ
 ナリ一己人又ハ一集體ニシテ萬般ノ事項ヲ監督スルト同時ニ又萬事
 ヲナスコトハ恐ラクハ能ハザルベシ而シテ其萬事ヲ監督スルノ度十分
 ナルニ從ヒ自ラ事ヲ爲スノ度次第ニ減少スルコト大抵皆然リトナス一
 軍ノ指令官タルモノ若シ自ラ雜兵ト共ニ交戦シ又ハ先鋒トナリテ敵
 ヲ攻撃セシムルハ善ク軍隊ノ運動ヲ指揮スルコトヲ得ザルベシ數多ノ人
 ヲ成レル集合體ニ於テモ亦之レト異ルコトナシ或事項ハ集合體ニ由

代議政體

ルニアラズンバ之ヲ爲スヲ得ザレモ他ノ事項ハ集合體ノ能ク爲シ得ル所ニアラズサレバ公會ノ監督スベキ事ト公會ノ爲スベキ事トハ自カラ別ノ問題ニ屬セリサテ既ニ論述セル如ク公會ハ政府萬般ノ動作ヲ支配セザルベカラズ然レモ如何ナル方法ニヨリ此一般ノ監督ハ最も便利ニ行ハル、ヲ得ベキカ及ビ代議士會ハ政府ノ事務中如何ナル部分ヲ掌中ニ取ルベキヤヲ決セントスルニ當リ先ヅ多數ヨリ成立セル一ノ團體ハ如何ナル種類ノ事務ヲ適當ニ成シ遂グルヲ得ベキカヲ考察スルヲ要ス代議士會ハ其能ク爲スヲ得ベキ事項ノミヲ自ラ處理スベキナリ其他ノ事項ニ關シテハ代議士會ノ爲スベキ適當ナル範圍ハ之ヲ爲スニハ在ラズシテ只他ヲシテ能ク之ヲ處理セシムル方法ヲ取ルニ在ルナリ

譬へバ租稅ヲ議決スルコトノ如キハ特ニ人民ヲ代表スル議會ニ屬スル

代議院ノ適當ナル職務

所ノ職務ナリト思考セラル、ナリ抑モ何レノ國ニ於テモ代議士會ハ自己又ハ其委員ニ依テ豫算表ヲ調成セシトハ企テザルナリ經費額ハ獨リ下院ノミノ議決スルヲ得ベキ者ニシテ又之ヲ公費ノ各款項ニ使用スルニモ下院ノ承諾アルヲ要スレモ金錢ノ支出ハ國王ノ申請ニシテ依ル者ナリトハ憲法ノ原則ニシテ又其普通ノ慣行ナリ而シテ經費ノ額其宜シキヲ得ルコト細目ノ費用ニ於テ注意精當ノ存スルコトノ希望シ得ベキハ實際事ニ當ルノ行政政府ガ其支出ヲ定ムル所以ノ仕組及計算ニ付テ之ガ責ヲ負フノ場合ニ於テノミ然ルコト正ニ人々ノ感ズル所ニ相違ナシ、サレバ國會ノ直接ニ徵稅又ハ支出ノ事ニ與カルコトハ人ノ期セザル所、又法ノ許サザル所ニシテ國會ハ只其同意ヲ求めラル、ニ過ギズシテ其有スル所ノ權力單ニ之ヲ否決スルニ在リ」

此憲法上ノ定理中ニ含蓄スル主義ハ充分之ヲ敷衍スルニ於テハ代議

士會ノ普通職務ノ制限ト解釋トニ關スル指南トナルベシ先ヅ第一ニ實際代議制度ノ何物タルヤヲ了解セル國々ニアリテヤ多數ヨリ成立スル議會ハ自ラ施政スベキ者ニアラズト曰ヘルコト人々ノ皆知ル所ニシテ此原則ハ善良政府ノ主義ニ基キ併ニ萬般事務ノ成功ニ要用ナル主義ニ根底スルモノトス凡ソ集合體ハ能ク組織構成セラレ且何人カ之ヲ指揮スルニアラズンバ行爲動作ヲナスニ適當ナラザルナリ特ニ事務ニ熟達セル少數ノ議員ヨリ成立スル議會ト雖モ事務ヲナスニ當リテハ其一人ニシテ首長トナリ他ノモノ皆之ニ從屬スル場合ヲ以テ善シトナスベシ反之集合體ノ一個人ニ優ル所以ハ思慮考察ノ件ニアリ反對ノ諸説ヲ聞テ之レヲ思察スルコトノ必要ナル場合ニハ思慮考察的ノ集合體ノ實ニ欠クベカラザルヲ見ルサレバ此等ノ集合體ハ往々行政事務ノ爲メニモ有要ナルガ但シ斯ル事務ハ一人ヲシテ之レヲ

責任ニ當ラシムルヲ可ナリトナスヲ以テ集合體ハ顧問トシテ其用ヲ爲スヲ通例トナスナリ彼ノ合本會社ノ如キモ理論上ハ兎ニ角實際ニ於テハ常ニ一人ノ幹理長アリテ萬事ヲ處理シ而シテ其會社ノ盛衰ハ主トシテ其人ノ資能如何ニ由ルモノニシテ其他幹理役ノ其用ヲナスハ只主任者ニ助言ヲナシ又ハ其行爲ヲ注意監督シ失行アルキハ之ヲ控制排黜スル等ニ存スルナリ此等ノ幹理役ヲシテ名義上主任者ト同一ノ權力ヲ有セシムルコトハ毫モ利益ナクシテ却テ大ニ防害ヲナスモノナリ一人事ニ當ルキハ已レ自ラ全體ノ責任ヲ負フベキモ此場合ニテハ其主任者モ他ノ幹理役モ其心ニ責任ノ重キヲ感ズルコト甚ダ薄キヲ來タスベシ

サテ民主ノ議會ハ自ラ施政ヲナシ又ハ細密ノ點ニ立チ入り行政ノ責ヲ負フ人々ニ命令スルニ不適當ナルコト猶一層ノ甚シキヲ加フル者ニ

シテ其干涉ノ意思ニシテ正當ナル場合ニモ尙ホ大抵有害ナリトス國
 家行政ノ各部門ハ皆ナ熟練ヲ要スルノ事業ニシテ各特有ノ主義ト傳
 來ノ規則トヲ有シ其主義ト規則トハ曾テ其事務ニ與リタル人ニアラ
 ザレバ之ヲ知ル能ハザルモノ多ク又實際其部局ニ通曉セザル人士ノ
 十分其價值ニ通ズル能ハザルモノ比々皆是レナリ勿論公務ノ處理ハ
 實ニ解シ易カラザルモノニシテ只之ニ就事セルモノ、ミ能ク之ヲ了
 解スルヲ得ベシト云フニハアラズ其主義ハ其事務ニ關スル種々ノ情
 況及ヒ條件ノ眞景ヲ心中ニ描出シ得ベキ普通ノ智識ヲ有スル人々ノ
 能ク理解シ得ル所ナリ但シ此眞景ヲ描出スルニハ先ツ種々ノ情況ト
 條件トヲ知ラザルベカラス而シテ此等ノ智識ハ自覺ノ能クシ得ベキ
 所ニアラズ又公務ノ各部門ニハ極テ重要ナル數多ノ規則アルコト猶
 各種ノ職業ニ於ケルガ如シ然レ共其事務ニ慣レザル人々ハ此規則ノ

理由ヲ知ラズ又ハ果シテ其存在ヲモ思ハザル程ナリ、ソハ此等規則ノ
 設ケラル、所以ノ危害不便タル曾テ其人ノ夢ニモ知ラザル所ナレバ
 ナリ才識絶倫ノ政治家モ自己ニ取リテ始テ行政官省ニ出ヅルニ當
 リ淺薄ナル思想ヲバ自己發揮ノ眞理ナリトテ述ブル有様ノ可笑サニ
 屬吏ノ一笑ヲ買ヒタリトハ吾人ノ耳ニセル話ナリ勿論慣習ニ從フベ
 キト之ヲ棄ツベキトヲ知ルノ人ハ大政治家ナルベキモ彼レ慣習ニ暗
 クシテ能ク離合ノ機會ヲ知り得ベシト想像スルハ大ナル誤謬ト云ハ
 ザルベカラズ經驗ノ可ナリトセル執務ノ方法ニ通ゼザルノ人ハ如何
 ナル場合ニ於テ此等普通ノ執務方法ヲ變スベキヤヲ判斷スルヲ能ハ
 ザルベシ夫レ官府ノ行爲ヨリ影響ヲ蒙ルベキ種々ノ利害及ヒ或ル特
 種ノ執務方法ヨリ生出スベキ結果ハ之ヲ衡量評定スルガ爲メニ或ル
 種類ノ智識ト特種ノ判斷力トヲ要スル者ナルガ此二者ハ其事務ニ慣

レザル人々ニアリテハ之ヲ供フル極メテ稀レニシテ猶專門ニ法律ヲ研究セザリシ人ハ法律ヲ改正スルノ能力ヲ有セザルガ如シ夫レ代議士會ニシテ行政ノ各所爲ヲ決セント企ツルハ是レ此等ノ困難ヲ無視シテ願ミザル者ナリ最良ノ場合ニ於ケルモ無經驗ヲ以テ經驗アルモノヲ判シ無智ヲ以テ有識ヲ判セントスルモノナリ而シテ其無智タルヤ已レノ知ラザルモノハ曾テ其存在ヲ思フコトナク不注意且ツ傲慢ニシテ自己ヨリモ一層善良ナル判斷ヲナシ得ベシト云フモノアラバ假令之ヲ惡マザルマデモ輕蔑賤視スルモノナリ是レハ私利私慾ノ毫モ其間ニ存セザルノ場合ナルモ苟クモ然ラズンバ其結果ハ實ニ言フニ忍ヒズシテ其弊害ヤ公開ヲ主義トセル政府ニ於テ官吏ノ中ニ起ルベキ最惡ノ腐敗ヨリモ一層無恥凶暴ナルモノナルベク其弊害ハ議會ノ多數ガ私欲偏頗ニ陥ルラザル場合ト雖モ猶之レアルモノトス或ル

場合ニハ議院中二三ノ人ノミスル考ヘテ抱ケルヨリ以上ノ弊害ヲ生ズルニ至ルコト往々ニシテ之レアリ此等二三ノ人ハ議會ヲ誘惑スルニ熱心ニシテ他ノ議員等ガ之ヲ匡正セントスルノ力之レニ勝ツコト能ハズ多數ノ議員ハ潔白ナル状態ニ在ルベキモ自己ノ知ラザル事項ニ付テハ注意ヲ辨別トシ爲スヲ得ザルベク而シテ怠慢ナル多數人モ熱心事ニ從フノ人ニ左右セラル、コト猶ホ怠慢ナル一個人ト異ナルナシ凡ソ一大臣ノ政策又ハ登庸ニシテ其當ヲ得ザルコトアレバ國會之レヲ掣肘シ一方ニハ政府黨員ノ之ヲ辨護スルアリ一方ニハ反對黨員ノ之ヲ攻撃スルアリテ稍公平ナル論議ヲナスヲ得ベシ抑モ誰レカ成衛ヲ看守スル者アラシヤ誰レカ國會ヲ掣肘スルモノアラシヤ大臣タルモノハ自己或ル責任ヲ負ヘルコト感ズレトモ之レニ反シテ議會ハ斯ル場合ニ於テ毫モ責任アルコト感ゼザルナリ何トナレバ國會ノ議員タルモ

ノハ行政ノ細務ニ付キ其爲シタル投票ノ爲メ自己ノ地位ヲ失フガ如キヲナクシバナリ政府大臣ニ取リテハ當代ノ人民ガ如何ニ自己ノ處置ヲ考フヤト云フヨリモ將來ノ人民ガ如何ニ自己ノ處置ヲ考フベキヤト云フ一層重要ナルベキモ議會ノ場合ニアリテハ其結果ハ如何ニ不幸ナルモ當時ノ輿論ニシテ議會ノ意見ト一致シナバ其輿論ガ俄カニ起リタルモノナルト人爲ニテ激勵セラレタルモノナルトヲ問ハズ自ラ以テ充分辨解ノ道立チタリトシ他人モ亦爾カ思フナリ加之議會ハ其處置ノ爲メニ害ヲ生ズルアルモ其害ニシテ一國ノ弊害トナラザル以上之ヲ感ズルコトナキモ大臣及行政官ノ場合ニアリテハ直チニ其害ヲ感シ煩勞困難ヲ顧ミズシテ之ヲ防止セザルヲ得ザルモノトス行政ノ事項ニ關シ代議士會ノ職務ハ自己ノ投票ニ由テ之レヲ議決スルニ在ラズシテ之レヲ決スベキノ人ヲシテ其任ニ適セシメンガ爲メ

注意ヲ致スニ在リ然レモコノ事ヲ行フニ當リテモ議會ハ自ラ一々役人ヲ指名スルヲ以テ便トセザルナリ夫レ指名任官ノ事タル最も深ク一己責任ノ感情ヲ懷キテ之レニ從フヲ要スル者ナルニ此事件程大抵ノ人々ガ良心ニ背ケルコトナク又タ此場合程人々資能ノ差異ヲ知ラザルト之ニ注意セザルトニ依リ資能ノ如何ヲ不問ニ付セザルコトナキハ公務ニ熟練ナル人々ノ經驗スル所ナリサレバ一ノ大臣ニシテ自己ノ親戚又ハ其黨派員ニ官職ヲ與ヘズシテ所謂公平真正ナル任官ヲ爲スアラソカ無智ノ人或ハ此大臣ヲ以テ最も適當ナル人物ヲ撰ブニ汲々タル者ナリトナサンモ之レ決シテ然ラズ但シ尋常ノ大臣ヤ有功者又ハ名望者ニ官職ヲ授クルモ其名望又ハ功績ガ必要ナル條件ト反對ノ種類ニ出ヅルモ猶自ラ有徳ナリト信ズルナリ思フニ或ル人ヲシテ特殊ノ職務ニ適セシムル所以ノ資能タル唯ダ之レヲ知ルノ人又ハ從來

代議政體

ノ行為若シクハ其人ヲ判スベキ地位ニアル輩ノ證スル所ニ由テ人物ノ判定ニ從フヲ己レノ務メトナセル人々ノミ之ヲ認知スルヲ得ベシ然ルニコレ等ノ良心上ノ義務タル任官ニ就テ責ヲ負フベキ官吏ト雖モ殆ソド之ヲ省ミザルコト此ノ如シ然ラバ之ガ責ヲ有セシムルコト能ハザル議會ノ場合ニアリテハ其結果果シテ如何今日ニアリテモ議會ニ於テ自黨ヲ支持シ又ハ反對黨ヲ抑ヘンガ爲メナルガ如キ最モ忌ムベキ任官行ル、モノナルニ若シ此等ノ任官ニシテ議會自ラ之ヲナスニ至ラバ如何ナル結果ヲ生スベキカ多數ノ集合體ハ毫モ特殊ノ資能如何ヲ問フコトナク如何ナル人ニテモ極刑ニ當ルベキモノニ非ラザル以上候補者トナリ得ル所ノ職務ニハ他ノ人々ト同シク之レニ適スル者ト思惟セラル、ナリ而シテ人民議會ノ任官ヲ行フヤ普通ノ場合ニ於ケル如ク黨派ノ關係又ハ私利ノ希望等ニ依リテ之ヲ決スルニ非ザレ

代議院ノ適當ナル職務

ハ萬能ト云ヘル間、其實ナキ評判又只彼レハ人望アリト云ヘルノミノ理由ヲ以テ之ヲ決スベシ國會自ラ内閣諸大臣ヲ指名スルコトモ望マシキコトハアラズシテ國會ハ誰ヲ總理大臣トナスベキヤ若クハ總理大臣トナスベキノ二三ノ人物ヲ定ムルコト足レリトス其實際ヲ云ヘバ國會ノ決スル所ハ獨リ二個又ハ多クトモ三個ノ政黨中何レカ行政府ヲ占ムベキニ在ルノミニシテ黨員中何人が首領ノ地位ヲ占ムルニ最モ適セルヤヲ定ムルハ其政黨ノ意見ニ存セリ現在英國憲法ノ慣行ニ由レバ此等ノ事項ハ最モ善ク行ハル、モノ、如シ蓋シ國會ハ大臣ヲ指名スルコトナキモ王室ハ國會ノ表白セル一般ノ希望ニ從テ行政長官ヲ任命シ總理大臣ノ推舉ニ依テ他ノ大臣ヲ任命スルナリ而シテ各大臣ハ其連帶責任ヲ以テ他ノ行政諸官職ニ適當ナル人物ヲ任命スルナリ共和國ニアリテハ幾分

代議政體

カ之レト異ナレル仕組ヲ必要トナスベキモ實行ノ上ニテ英國ノ制度ニ近ヅクヲ愈大ナルニ從ヒ其働キハ愈善長ナルベキナリ而シテ其方法ナル彼ノ北米合衆國ニ於ケルガ如ク行政長官ノ撰擧ハ代議士會トハ全ク關係ナキ機關之ヲ爲スカ然ラザレバ議會ハ只自ラ總理大臣ノミヲ指名シ總理大臣ヲシテ其同僚及屬官ノ撰擧ニ付キ責任ヲ負ハシムルヲ以テ満足セザルベカラザルナリ此等ノ點ハ少クモ理論上世人ノ同意ヲ得ベキヲ余ノ預期スル所ナルモ實際ニアリテハ代議士會ガ益行政ノ細目ニ關涉セシトスルノ傾向甚ダ盛ニシテ之レ實ニ何人ニテモ最強ノ權力ヲ有スルモノハ益之ヲ過度ニ使用セントスルニ至ルト云フ通則ニ漏レズ而シテ此事ハ代議政體ガ將來ニ於テ蒙ルベキ危難ノ一ナリトス

抑モ多數ヨリ成立スル議會ハ行政事務ニ不適當ナルト同時ニ又直接

代議院ノ適當ナル職務

ニ立法事務ヲナスニ不適當ナリトハ近來ニ至リ漸ク世人ノ承認スル所トナレルモノコシテ之レ又眞實爭フベカラザルノコナリ世間智力上ノ事業多シト雖モ經驗深ク練習久シク又其事務ニ達シタル人々ノ盡力ヲ要スルコト立法事業ニ如クモノ殆ンド稀レナリ之レノミニテモ立法ノ事業ハ少數ノ人員ヨリナレル委員ニ依ルコアラズンバ能ク之ヲナスヲ得ザルコト充分ナル道理トナスニ足ルベキナリ又之ト等シク有力ナル理由ト云フハ則チ法律ノ各條ハ精密ト遠大ナル眼光ヲ以テ其他ノ各條ニ及ボス結果ヲ考察シテ之ヲ組成スルヲ要スルニ在リ法律ノ制定セラル、ヤ從來存在スル諸法律ト相撞着セザル一躰ヲナシ得ベキヲ要スルニ在リ而シテ種々雜駁ナル議會ニ於テ法律ノ逐條議決ヲ爲サシハ前ノ二條件ハ到底ソノ満足ナルコトヲ望ムベカラズ英國ニテ斯ル立法制度ガ不適當ナリトノ感ヲ人心ニ與ヘザル者ハ

他ナシ英國ノ法律タル其形式及解釋ノ二點ニ於テ既ニ非常ナル錯雜ニ陥リ新タニ混雜撞着ヲ増スモ之ガ爲メ差シタル影響ヲ及ボサズルニ由ルナリ但シ我立法機關ガ其目的ヲ達スルニ全ク不適當ナルハ當時ニテモ既ニ年々益々人ノ感ズル所トナレリ國會ハ議案ヲ了解スルニ於テ既ニ數多ノ時日ヲ費スヲ以テ一議案ノ全軀ヲ通過セシムルハ益々困難ナルニ至リ若シ提出セラレタル一議案ニシテ或ル問題ノ全軀ニ涉ルヲアラフニハ其議案ハ之ヲ決スルノ時日ナキガ爲メ荏苒數開期ニ彌ルナリ又ソノ議案タル最モ熟達セル識者ガ思慮ヲ凝ラシテ起艸シタル所ニ係リ又ハ其問題ニ通曉セルノ故ヲ以テ撰バレタル委員之ヲ調成シ且之ガ編製ニ數多ノ歲月ヲ費シタルモノナルモ更ラニ其効力トテハ之ナク其下院修正ノ特權ヲ棄テザルニ由リ之ガ通過ヲ得ル能ハザルナリ近來ニ至リ第二讀會ニ於テ一議案ノ主義可決セラ

レタルハ詳細ノ審議ヲ撰任委員會ニ移スノ習慣生ズルコト、ナリシモコノ方法ハ右ノ手續後全院委員會ヲ通過セシムル爲メニ消スベキ時間ノ節減ヲ見ズ即チ始メ撰任委員會ニテ廢滅ニ販シタル謬見ニシテ又タモヤ無識者ノ裁判所乃チ全院委員會ニ再現スルヲアルベキナリ尤モ此習慣ハ重モニ上院ニ於テ採用セラレタルモノニシテ其議員ハ之ヲ下院ノ議員ニ比スレバ關涉ヲ好ムコト少ク且ツ自說ノ勢力アラフコト望ムノ情モ亦薄キナリ而シテ數多ノ條項ヨリ成レル一ノ議案詳細ノ討議ヲ經テ委員會ヲ出ツルトキ其有樣果シテ如何ゾヤ他ノ法律執行ノ爲ニ必要ナル條項ニシテ刪去セラル、モノアラフ或ル私益ヲ謀ランガ爲メニ又或ル輕薄ナル議員ノ強迫ヲ免カレンガ爲メ前後不都合ナル個條ノ挿入セラル、ヲアラフ又一知半解ナル徒ノ動議ニテ挿入セラレタル箇條ノ爲メ遂ニ其議案ヲ提出シ又贊成シタル人

々ガ當時豫想セザリシ如キ結果ヲ生ジ其弊害矯正ノ爲メ次キノ會期ニ於テ改正條例ノ提出ヲ要スト云フ如キ場合ニモ立チ至ルコトモアルベキナリ而シテ始メ議案ヲ作リタル人が國會ニ議席ヲ有セズシテ爲メニ議案及其種々ノ個條ノ説明ト辨護トヲナスヲ得ルコト殆ソド之レナキハ現時ノ方法ニ固有ナル一弊害ナリトス之レガ辨護ヲナスモノハ元ト議案ヲ作リタル或ル大臣又ハ或ル國會ノ議員ニ非ラズソノ議論中極メテ分明ニ何人モ之ヲ知ルモノヲ除ケバ皆ナ急速ノ取調ベニ由ルモノニシテ充分其議案ノ必用ヲモ知ラズ又之レヲ維持スベキ最良ノ道理ヲモ知ラズシテ豫期セザル反對說ニ遇フキハ如何トモスル能ハザルコトアルナリ此弊害ハ政府議案丈ケニ干シテハ之ヲ救正スルヲ得ベク又或ル代議組織ニテハ政府ヲシテ其信任スル人物ヲ兩議院ニ出シ投票ノ權ナキモ之レニ發言ノ權ヲ得セシムルノ制度ニ由テ之

レガ救正ヲナシタリ
 下院議員中一ノ修正動議ヲナスヲ欲セズ又一ノ演說ヲナスヲモ望マザル者ハ今日ト雖モ尙ホ著シク多數ヲ占ムルコトナルガ此等ノ人士ニシテ一朝事務ノ處理ヲ以テ他ノ修正動議ヲナシ演說ヲナスノ輩ニ一任セザルニ至リ又此等ノ人士ニシテ立法ノ事ハ流暢ナル辨舌ヲ有シ撰擧ヲ得ルニ妙ヲ得タル議員其人ノ善クスル所ニ非ズ一層適當ナル人物他ニ存在スベキヲ考フルニ至リナバ則チ立法ニ付テモ亦行政ト同シク代議士會ノ能クシ得ベキ事項ハ自ラ事業ヲ爲スニアラズシテ他人ヲシテ之ヲ爲サシムルニアリ何ナル種類ノ人物ニ之ヲ爲サシムベキヤヲ決シ其事業ノ成就後之レヲ許否スルニ在リトノ道理茲ニ了解セラレベキナリサレバ開化ノ高度ニ適當ナル政府ハ其主要ナル元素ノ一トシテ立法委員ノ職ヲ行フベキ一ノ小集躰ヲ有セントス

而シテ其集合體ノ人員ハ内閣員ノ數ニ超ザルヲ要シ其職務ハ法律ヲ制定スルニアルベシ思フニ我英國ノ法律ニシテ改訂セラレ相互關係ヲ有セル一躰ヲナスニ至ランニハ成典編纂委員會ハ必ズ永久ノ官職トシテ存在シ絶ヘズ法律ニ注意シ其腐敗ヲ防ギ必用ノ場合ニハ一層ノ改良ヲナスヲ以テ其職務トナスベキナリ尤モ此集合體ヲシテ法律制定ノ權力ヲ有セシムルハ何人モ願ハサル處ニシテ此委員會ハ只智識ノ分子ヲ其組織中ニ結合スルニ止ルベク國會ハ意志ノ元素ヲ發表シ如何ナル方策モ國會ノ認可ヲ經テ法律トナルベク而シテ國會又ハ兩議院ヲシテ何レモ議案ヲ排斥スルノ權ヲ有スルノミナラズ更ニ之ヲ再考シ又之ヲ改訂セシカ爲メ委員會ニ議案ヲ返戻スルノ權力ヲ有セシムベキナリ又兩議院發議ノ權ヲ行ヒ或ル問題ヲ委員會ニ付シ一ノ法律ヲ調成スベシト命令スルハ勿論委員會ハ國人

ガ希望スル立法事業ニ其力ヲ致スヲ拒ム能ハザルベク兩院同意シテ或ル議案ヲ起艸スベシト命令シタル訓令ハ是非共之ヲ奉セザルベカラズ之ヲ奉セザレバ其職ヲ辭スルノ外ナキ者ナルモ然レモ議案ニシテ一度編製セラレタランニ國會ハ之ヲ變更スルヲ能ハズ只之ヲ通過セシムルカ又ハ之ヲ排斥スルカノ二者其一ニ出テサルベカラズ或ハ國會ニシテ其一部ヲ非トスルハ更ニ之ヲ再考セシメンカ爲メ議案ヲ委員會ニ返戻スヘキナリサテ又タ委員ハ王室ノ任命ニ依ルベク但シ其在職期限ハ一定ノ年限ヲ設ケ例ヘバ五年間トスレバ其間ハ一身上ノ失行又ハ國會ノ要求アルモ議案ヲ起艸スルヲ拒ミタル等ノ理由ニ依リ兩院ヨリ請求アリテ爲メニ免黜セラレ、ニアラズンバ必ズ其職ヲ保ツベキモノトシ任期盡クンバ委員ハ再任ノ沙汰ナキハ其職ヲ退クモノトスベシ之レ其職務トナスニ適セザル委員ヲ免シ且

ツ委員中ニ新クナル若カ手ノ分子ヲ注入スルニ便利ナル方法ヲ供ヘンガ爲メナリ

以上述べタルガ如キ豫備ノ必要ハ雅典民政國ニ於テモ既ニ之ヲ感シタル所ナリキ雅典ニテハ人民ノ主權最モ完全ナリシ時代ニ於テ民主議會ハ布告「セフェイスム」(重モニ政治上ノ事件ニ關スル命令ヲ云フ)ヲ發スルヲ得タルモ所謂法律ナルモノニ至リテハ之ヲ制定變更スルヲ得ルモノハ「ノモセタイ」ト稱スル他ノ議會ナリキ此議會ハ其人數モ少ク且ツ年々更新セラレタルモノニシテ法律ノ全部ヲ改訂シ互ニ撞着矛盾ナカラシムルヲモ亦其職務ノ中ニアリキ英國ノ憲法ニアリテハ形式及ビ實質共ニ新規ナルベキ制度ヲ設クルヲハ甚ダ困難ナレ現存ノ仕組及慣例ヲ利用シテ新規ノ目的ヲ達スルヲハ之ヲ前者ニ比スレバ世人ノ反對ヲ招ク甚ダ少シトスサレバ余ノ見ル所ヲ以テスレバ

上院ヲ利用シテ此一大改良ヲ仕遂クルノ方法ヲ講スルヲ得ベキナリ

議案調成ノ委員會ナル者ハ憲法上新規ナル事項ニ非ザルハ猶ホ救貧事務局又ハ經界委員ノ如キナリ而シテ一般ノ規則トシテ立法委員會ノ一員トナリタルモノハ國會ヨリノ請求ニ由テ其職ヲ免セラル、ニアラズバ之ヲ終身貴族トナスニ於テハ則チ貴族等ノ司法事務擧テ法律貴族ニ歸スルガ如ク立法ノ事務モ政治上ノ主義及利害ニ關スルモノノ外ハ皆専門立法家ノ手中ニ委セラル、ニ至ルベク上院ノ議案ハ常ニ此等立法家ノ起艸ニ係ルニ至ルベク政府モ其議案ノ調成ヲ以テ彼等ニ委任スルニ至ルベシ而シテ下院ノ議員モ直ニ議會ニ議案ヲ提出セズ先ツ之ヲ立法委員會ノ議ニ附スルヲ以テ便利ナリ且自己ノ政策ヲシテ兩院ヲ通過セシムルヲ容易ナラシムルモノナリト信スルニ至ルベシ蓋シ下院ハ嘗ニ一ノ問題ノミナラズ或ル特殊ノ意見即

チ議案ノ艸稿ヲ以テ委員會ノ議ニ附スルヲ得ルハ勿論ニシテ而シテ下院ハ斯ル艸稿ヲバ只材料トシテナリトモ之ヲ委員會ニ付スルヲ疑ヒナク尙ホ議案委員ノ手ヲ經タル后ト雖モ下院議員ガ書面ヲ以テ修正又ハ反對說ヲ呈出スルコトアレバ又之ヲ委員會ニ付スベキナリ斯ノ如クナレバ全院委員會ノ議案ヲ變更スルコトハ公然之ヲ廢止セサルモ實際之レナキガ爲メ自ラ止ムニ至ルベク其權利ハ依然トシテ存スルモ王室ノ不裁可權、人民ノ金錢供給拒絕權及ビ其他ノ政治戰場ノ要具ト同一ノ姿ニ在ルベシ但シ此等ノ權利ハ何人モ之レガ使用ヲ願ハザルモ亦之ヲ棄絶スルヲ好マズ乃チ此等ノ諸權利モ非常緊急ノ場合ニアリテハ猶必要ナラント思ハルレバナリ斯ル制度ニヨリテ立法ノ事業ハ其練達シタル人士及經驗アリ特別ノ研究ヲナシタル人々ノ掌中ニ歸スルニ至ルベク一方ニアリテハ國民ハ己レノ撰出ニ係ル代

議士ノ一致協賛シタル法律ニ由テノミ支配セラレト云フ最重要ナル自由ヲ保護スルヲ得ベク又今日ノ如キ妄味背理ナル立法ノ弊害ヲ免カル、ヲ得ヘキナリ

代議士會ノ適當ナル職務ハ自ラ政治ヲ行フニアラズシテ政府ヲ查察監督スルニアリ公開主義ノ光輝ヲ以テ政府ノ行爲ヲ照スニアリ政府行爲中疑フベキモノアリ政府ノ行爲ニシテ其當ヲ得サルモノアレバ之ヲ非難シ政府大臣ニシテ其信任ヲ濫用シ又ハ國民ノ意見ニ戻ルアラバ之ヲ退ゾケ其後任者ヲ撰擇スルニアリ之レ實ニ國民ノ大權ニシテ其自由ヲ保護スルニ充分ナル保障ナリト云フベキナリ加之國會ハ之ト等シク重要ナル一ノ職務ヲ有セリ乃チ國害ヲ救正スルノ委員會タルト同時ニ衆說ヲ集ムルノ府タルニアリ國民一般ノ意見ノミナラス其各部局ノ意見ヲシテ十分ナル發揮ヲ得討議ヲ招クヲ得ヒシムル

場所タルニ在リ此場所ニ於テヤ國中ノ各人ハ自己ト同シク若クハ自己ヨリモ一層巧妙ニ自己ノ意見ヲ陳述シ得ル代議士ヲ有スルヲ得ルナリ(其意見ノ陳述セラル、ヤ單ニ其交友及同黨員ニ對スルニアラズシテ反對黨ノ前ニ於テシ反對ノ爭論ニ依リ其當否ヲ檢スルナリ)此場所ニ於テヤ其意見行ハレサルノ人々ト雖モ猶ホ自己ノ意見ハ他ノ聞ク處トハナレリ而シテ他人ノ意思ノ爲メニ排撃セラレタルニハアラズシテ一層勝リタル道理ヲ有シ且ツ其理由ヲ以テ國民多數ノ代議士ニ訴ヘタル他ノ意見ノ爲メニ敗アラレタルナリトシテ満足スルナリ此場所ニ於テヤ國中ノ各黨派各意見ハ其勢力ヲ集メ其贊成者ノ人員又ハ勢力ニ付テ正確ナル考ヘテ得ベキナリ此場所ニ於テヤ國中ニ普行スル意見ハ其真相ヲ現シ且ツ政府ノ目前ニ於テ其勢力ヲ示メシ之カ爲ニ實際其勢力ヲ用ユルヲナキモ只之ヲ表示シタルノミニテ政

府ヲシテ一步ヲ讓ラシムルヲ得ルナリ此場所ニ於テヤ政治家ハ正確ニ國中ニ於テ如何ナル意見如何ナル勢力ガ將ニ發達セントシ如何ナル意見勢力ガ將ニ衰亡セントスルカヲ了知シ而シテ單ニ目下ノ必要ノミヲ思考セズ將來進歩ノ傾向ヲモ考慮シテ其政策ヲ定ムルヲ得ルナリ代議士會ヲ不可トスルモノハ之レ只談話ノ場所ニ過ギズトシテ譏ルヲ往々ニシテ之レアレヒ之レ最モ其當ヲ失ヒタルノ嘲笑ナリト曰フベシ夫レ其談話ノ問題ガ一國重大ナル利害ニシテ其談話ノ各句ハ皆ナ之レ國內ノ名士若クハ其信用セル人士ノ意見ヲ表白スル者ナラシムルニハ談話ハ代議士會ノ最モ肝要ナル務メニ非ラズシテ何ゾ國內ニ存在スル各種ノ利害及意見ガ政府及他ノ利害意見ノ前ニ於テ充分論述セラレ他人ヲシテ其意見ヲ聽キ之ニ同意スルカ又ハ明白ニ其同意セザル所以ヲ述ベシムルヲ得ルノ場所ハ他ノ目的ヲ達セズトスル

モ猶夫レノミニシテ世間ニ存在スベキ最重要ナル政治機關ノ一ナル
 ベク又自由政府ノ最大ナル利益ノ一タルベキナリ代議士會ニシテ實
 行ニ干渉スルヲ得ザルコトトナラハ斯ク談話ニ從事スルハ毫モ人ノ
 非難スベキ所ニ非ラズシテ而シテ若シ代議士會ニシテ談論討議コソ
 其適當ナル職務ナレモ其結果タル實行ハ種々ノ分子ヨリ成立スル議
 會ノナスベキニ非ラズ特ニ之ニ熟達セル各個人ノ力ムベキ處タルヲ
 認識スルニ至リ議會ノ適當ナル職務ハ之ヲ實行スル人物ノ撰任公平
 ニシテ其當ヲ得ノコトニ注意シ少シモ事務ニ干渉セス但シ充分ニ忠告
 ト批評トヲナシ國民ノ同意ヲ與奪スルニ在ルヲ知ルニ至レバ議會ハ
 又猥リニ實行ニ干渉スルコトヲ望マザルベキナリ人民議會ガ自ラ爲ス
 能ハサル處タル施政立法ノ事ヲナサント企テ自己ノ外別ニ機關ヲ設
 ケズシテ其事務ヲ執行セントスルハ職トシテ以上ノ退守心ヲ欲クニ

依ラズンバアラズ抑モ斯ル議會ヲシテ立法議會タルニ最不適當ナラ
 シムル事實ハ實ニ之ヲシテ他ノ職務ヲ取ルニ一層適當ナラシムル所
 以ノモノトス其事實トハ何ゾヤ即チ議會ハ國中ニテ政治ニ熟達シタ
 ル有識ノ人ヨリ成レルモノニ非ルコト是レナリ斯ル識者ノ意見ヲ聞ク
 モ之レヨリ國民一般ノ意見果シテ如何ナル者ナルヤヲ推知シ得可ラ
 ザルモノナルガ議會ハ斯ル人々ノ集合ニ非ラズシテ其組織適當ナル
 非ハ公務ニ關シ發言スルヲ得ル人民中智力ノ各階級ニ付テ良好ナル
 模本ヲ示メスモノナリ議會ノナスベキ所ハ人民ノ要望ヲ指示スルノ
 機關タルニ在リ事ノ大小ヲ問ハズ公事ニ關スル諸説ヲシテ辨難論議
 セシムルノ地トナスニ在リ而シテ之レト同時ニ實際政務ヲ執リ又ハ
 實務ヲ行フノ人ヲ任命スル高地位ノ官吏ヲ批評掣肘スルニ在ルナリ
 公共監督ノ利益ト練達ナル人士ヲシテ立法行政ノ實務ヲ行ハシムル

トトノ二者ヲ享有セントスルニハ代議士會ノ職務ヲ上述セル正當ノ
 區域内ニ制限スルニ非ズンバ到底之ヲ得可ラザルナリ而シテ實務ヲ
 バ練達ナル人士ニ委スルノ重要ナルハ公共監督ノ利益ニ讓ラズシテ
 且ツ人事ノ益繁雜ニ赴クニ從ヒテ愈々重要トナルモノトス此二利益ヲ
 併有スルノ策ハ只監督批評ノ職務ト實務ト實行トヲ盡然分離シテ前
 者ヲ多數ノ代議士ニ委シ後者ヲ經驗アリ且練達セル少數人士ノ智識
 才能ニ委スルニアリト云フベシ

上來一國最上ノ代議士會ガ當ニ取ルベキ職務ヲ論究シタリ依テ次キ
 ニハ各地方ノ利害ヲ計ル爲メ存在スベキ次位ノ代議士會ノ職務ヲ論
 ブルコト必要ナルベク且之ヲ論究スルコトハ此著述ノ一要部ヲ形成スル
 コトナレ種々ノ道理アリテ之ヲ後章ニ讓ルコトシ吾人ハ先ツ最上主
 權者トシテ法律ノ制定及公務ノ施政ヲ監督スベキ中央ノ代議士會ハ如

何ニ之ヲ組織スルヲ最適當トスルヤヲ研究セントス

第六章 代議政體ノ弱處ト危害トヲ論ズ

凡ソ政體ノ欠點ニハ消極ト積極トノ二種アリ一ノ政體ニシテ政府ノ有司ニ十分ナル政權ヲ集ムルヲ能ハズ又ハ其政體ニシテ十分ニ各個ノ諸活動ノ能力ト社交的ノ感情トヲ發達セシムルヲ能ハズンバ其欠點ヤ消極的ノモノト云フベシ然レモ以上ノ二點ニ付テハ此處ニテ之ヲ詳論スルノ必要ナキナリ

政府ガ秩序ヲ保持シ人民ノ進歩ヲ助クルニ適當ナル權力ヲ欠クハ或ル特種ノ政體ニ存スル者ニ非ズシテ寧ロ野蠻草昧ノ情況ニ固着スル通弊ナリ而シテ人民ニシテ野蠻的ノ獨立不羈ヲ慕フヲ甚クシテ強大ナル權力ニ服従スルハ却テ自己ノ利益ナルニモ拘ラズ他ノ制馭ヲ受クルヲ忍ブヲ能ハザランニハ其社會ノ情況タル既ニ前ニモ述ベタル如ク未ダ代議制度ヲ立ルニ適セザルモノナリト云フベシ苟クモ

代議政體ヲ設クベキノ時期既ニ至リタルハ必要ナル目的ヲ達スベキ充分ナル權力ノ行政部ニ委セラレザルハ或ハ之レアルベキモ是レハ只議會ガ行政部ニ對シテ猜忌ノ情ヲ抱ケルヨリ起ルモノ、ミ而シテ斯ル猜忌ノ情ハ議會ガ行政官ヲ退職セシムル憲法上ノ權力未ダ充分ニ成立セザル場合ヲ除クノ外ハ決シテ存在スルヲナカルベキナリ此憲法上ノ權利ニシテ十分存立スルニ至リナバ議會ガ眞ニ有用ナル權力ヲ其大臣ニ委スルヲ欲セザルベシトノ懸念ハ毫モ之レナクシテ却テ憂フベキノ禍害ハ之レト反對ニテ大臣ノ權力ハ畢竟之ヲ任命維持スル議會ノ權力ニ外ナラズトシテ議會ガ猥リニ無限ノ權力ヲ之ニ附與スルニ在ルモノトス然レモ一度ニ多分ノ權力ヲ大臣ニ與ヘナガラ後ニ至リ屢行政事務ニ干涉スルノ行爲ヲナシ以テ少シク、之ヲ取戻スガ如キコトモ亦有リ勝テノ事柄ニテ之レ監督ヲ司ル議會ニ附屬ス

ル弊害ノ一トモ云フベキナリ行政官ヲ批評掣肘スルニ止ラズシテ却テ此ノ如ク行政ノ實行ヲナスガ爲メ從テ生ズベキ弊害ノ事ハ既ニ前章ニ於テ充分ニ論究セル所ナリ而シテ此不適當ナル干涉ヲ防グノ堡障トナルベキモノハ只世人ガ一般ニ其有害ナルコトヲ充分能ク認識スルノ一事ニ在リテ之ヲ其他ニ求メント欲スルモ得可ラズトス

政府ニ存在スベキ今一ツノ消極的欠點即チ人民各個ノ道義的智力的活動的資能ヲシテ充分ナル發作ニ至ラシメズト云フ欠點ハ專制政體固有ノ惡弊ヲ述ナルニ當リ之ヲ説明セリ今諸種ノ民主政體ニ付テ之ヲ見レバ此點ニ於テ他ニ優ルモノハ即チ廣ク人民ヲシテ公務ノ執行ニ與カラシムル者ニ在リ而シテ一方ニテハ成ル可ク擢舉權ヲ擴張シテ國人中之ニ洩ル、者最モ少カラシメ又他ノ一方ニ於テハ等シク緊要ナル他ノ目的ヲ害セザル限リハ如何ナル階級ノ人民ニモ司法行政

事務ニ參與スルノ道ヲ得セシムル所ノ政體ニ在ルナリ此第二ノ事ヲ行フ爲メニハ裁判ニハ陪審ノ制ヲ行ヒ各市府ノ官職ハ之ヲ人民ニ委シ就中出來得ベキ丈ケ言論ノ公開ト自由トヲ計ルベシ果シテ然ラシニハ少數ノ人士相繼テ公務ニ從事スルノミナラズ公衆全體皆或ル程度迄ハ政治ニ預リ且之ヨリ生ズル教訓ト心意ノ練磨トヲ享有スルヲ得ベキナリ而シテ此等ノ利益ノ充分ナル例證ト之ニ付スベキ制限トニ至テハ議論ノ便ヲ計リ之ヲ後章行政ノ細目ヲ論ズルノ時ニ讓ラシトス

代議政體ノ積極的ノ禍害ハ猶他ノ政體ノ禍害ノ如ク之ヲ分チテ二項トナスコトヲ得ベシ第一ハ一般ノ無智及不能力更ニ程能ク言ハバ監督ノ權ヲ有スル集合體ニ於テ心意上ノ資能不充分ナルコト是レナリ而シテ其第二ハ社會一般ノ幸福ト相一致セザル利害ガ國會ニ於テ勢力

ヲ占ムルコト是レナリ
 第一弊害乃チ高尚ナル心意上ノ資能ヲ欠クコトハ代議政體ノ方他ノ
 政體ヨリモ甚シカルベシトハ大抵ノ人ノ思フ所ニシテ乃チ謂ラク獨
 裁君主ハ氣力ヲ有シ貴族政體ハ確實ト謹慎トノ美質ヲ有スレモ民主
 政體ニ至リテハ其最モ完備ナルモノト雖モ動搖不定ト近視トノ二弊
 害アルヲ免レズト抑モ能ク其實際ヲ顧ミレバ一見セル所トハ異ナリ
 ア此等ノ議論ハ充分事實ニ基クモノニハアラザルナリ
 代議政體ハ之ヲ單純ナル王制國ト比較セシカ上述セル諸點ニ於テ一
 モ不利ナル處アルヲ見ズ野蠻草昧ノ時代ヲ除ケバ其實ヲ有スルノ世
 襲王國其實ヲ有スト云ヘルハ其名ハ王政ナルモ其實貴族政體ナルモ
 ノアレバナリハ却テ人々ガ代議政體ニ固有ナリト思ヘル諸弊害ヲ有
 スルヲ遙カニ代議政體ニ過クルモノアルナリ余ハ今特ニ草昧ノ時代

ヲ除クト云ヘリ之レ社會未ダ開ケザルノ故ニアリテ其君主ガ智力上
 及活動上ノ資能ヲ有スベキノ理由數多アレバナリ此時代ニアリテヤ
 君主ハ其臣下及ビ有力者ノ專横放肆ナルガ爲メ絶ヘズ障碍ト戦ハサ
 ルベカラズ當時社會ノ情况ハ君主ヲシテ驕奢自肆ニ耽ケラシムル
 ナク君主タル者ハ特ニ政治上及兵事上ニ於テ心意及ビ身軀ノ活潑ナ
 ランコト第一ノ務メトナシ又々其四方ニハ紛争ヲ好ムノ酋長法令ヲ
 守ラザル臣下雜然タルヲ以テ敢爲聰明剛毅等ノ性質ヲ有スルコト大ナ
 ルニアラザレバ殆シド其權力ヲ有スル能ハズ又長ク其位ヲ保ツコト能
 ハザルナリサレバ我英國ノ歴史ニアリテ顯理諸王及威德瓦諸王ノ才
 力概シテ非常ニ勝レタル理由ハ威德瓦二世及力查二世ノ不幸ナル運
 命ト約翰及其暗愚ナル嗣子ノ治世内亂争鬪絶ヘザリシコト思ハバ自
 タ分明ナルベキナリ宗教改革ノ困難ナル時期ハ又々幾多ノ卓越シタ

ル君主ヲ出セリ此時英國ニハ以利沙伯アリ佛國ニハ顯理四世アリ瑞
典ニハゴスタフバスマドルフスアリ但シ此等ノ諸王ハ大概艱難ノ間ニ
成長シ王位ヲ續クベキ最近ノ嗣子ノ俄ニ薨去シタル爲メ王位ヲ續ギ
スルモノ又ハ其治世ノ始メニ當リテ大困難ニ遭遇シタルモノニ係ル
ナリ反之歐洲社會が無事靜謐ニ皈セシ以來世襲君主ニ於テ非凡ノ人
物ヲ見ルニ極メテ稀レニシテ大概ハ其才智ヨリ曰フモ其氣質ヨリ曰
フモ通常人士ニ及バザルモノナリ憲法上獨裁ナル君主國ハ今日ニア
リテ其存在ヲ維持スルハ獨リ永久ナル官吏制度ノ力ニ依ルニミニシ
テ魯西亞政府ト云ヒ壞地利政府ト云ヒ又彼ノ佛國政府ト雖モ通常ノ
有様ニアリテハ官吏ノ寡人政タルニ過キズシテ國家首長タル君主ハ
只國務諸大臣ヲ撰任スルノ外別ニ職務ヲ行ハズ尤トモ余ガ今述ズル
所ハ大臣等行政ノ通常進路ニ付テ曰フノミ其特殊ノ行爲ノ如キ君主

ノ意思之ヲ決スルニ勿論鮮カラズトナス
政務ノ執行ニ關シ永ク才能ト氣力トヲ保持セルモノトシテ歷史上有
名ナル政體ハ通常貴族政體ナリ但シ之レ皆官吏ノ貴族政體タルニ外
ナラズ夫レ此等ノ政體ニアリテ權力ヲ握レル團體ハ甚ダ狭小ナルニ
依リ其各員若クハ少クモ其有力ナル輩ハ政治ヲ以テ其活潑ナル職業
トナシ又其生涯ノ事務トスルニ至ルナリ諸貴族政體中數世ノ久シキ
ニ彌リテ治國ノ才識ヲ現ハシ且ツ一定ノ政畧ニ基テ事ヲ行ヒタルモ
ノハ羅馬トベニストナルガ抑モベニスニアリテハ特權ヲ有セル種族
ハ其數甚ダ多カリシモ實際ノ政務ハ全ク貴族中一小部ノ手ニ皈シ而
シテ此等ノ小數ノ人士ハ其生涯ヲ國務ニ委テタルモノナリ羅馬ノ政
府ハ之ト異リテ大ニ英國ノ如キ廣濶ナル貴族政ノ性質ヲ有セリト雖
モ實際ノ統御者タル元老院ハ會テ公務ヲ行ヒ且ツ既ニ高官ノ地位ヲ

占メタルカ又ハ其職ヲ盡ス能ハザルキニ蒙ルベキ責任ヲ省ミズ將來
 高官タラント望ム所ノ人々ヲ以テ成立セリ一度元老院議官タルキ其
 人ハ生涯公務ヲ執行ニ從事セザルベカラズ或ル公務ヲ行フガ爲メニ
 アラズンバ以太利ヲ去ルヲ能ハズ而シテ彈劾ノ官吏其性質又ハ行爲
 ニ於テ賤ムシムベキモノナリト認メ之ヲ免スルニ非ザルヨリハ終身
 其權カト責任トヲ有スルモノトス斯ル組織ノ貴族政體ニアリテハ各
 員皆自己一身上ノ地位ハ共和國ノ威嚴品位ト相連結シ且ツ其議會ニ
 テ職務ヲ盡ス如何ニ由ルヲ感セリ所謂威嚴品位ナルモノハ國民全
 體ノ福利不幸トハ全ク別物ニシテ屢互ニ相容レザリシヲアリシト雖此
 二者ハ國家ノ外部ニ對スル成功及擴張ト密接ノ關係ヲ有シタリ羅馬
 又ハ「ベニス」ノ貴族政體ガ全體トシテハ絶ヘズ宜シキヲ得タル政策ヲ現
 ハシ又一個人トシテハ嘆美スベキ政治上ノ才能ヲ示シタル所以ハ殆

シト至ク此目的ヲ達セシトスルニゾアリケル
 之レニ由テ之ヲ見レバ代議政體ニアラズシテ普通政治上ノ熟練ト才
 能トヲ有スル所ノ政體ヤソノ外形ハ王政ニモセヨ貴族政ニモセヨ必
 ス官吏制度ナリシト明カナリ夫レ政府ノ事業ハ之ヲ專務トスル行政
 官ノ手ニ存スルヲ即チ官吏制度ノ精神ナリ但シ此等ノ官吏ハ事務ニ
 熟達セルヲ以テ之レニ從事スルカ又ハ事務ヲナスガ爲メニ熟達スル
 ニ至ルカ之レ其間大ナル差異アルモ其制度ノ主要ナル性質ニ至テハ
 之レガ爲メニ毫モ差異ヲ生ゼズ之レニ反シテ英國ノ貴族制度ノ如ク
 權カヲ有スル種族ハ特ニ政務ニ熟達セルガ故ニモアラズ又ハ全ク政
 治ニ其身ヲ委セルガ爲メニモアラズシテ單ニ其社會上ノ地位ヨリ之
 ヲ得タルニ過ギザルトキハ智識上ノ能力ノ點ニ於テハ民主政體ト別
 ニ異ル所アラザルナリ(斯ル組織ニアリテハ其特權ヲ有スルモノハ直

接ニ權力ヲ行フヲ得ズ只少數組織ノ代議制度ニ由リテ之ヲ行フナリ
 詳言スレバ斯ル政體が著シク良好ナル性質ヲ表ハスハ只或ル一人ノ
 英傑が非常ノ太才ト顯著ナル地位トヲ併有スル爲メ一時勢力ヲ有ス
 ル間ノミニ止ル彼ノ「セミストクリス」「パリクルス」「ワシントン」及「ピエフェ
 ソン」ノ如キ名士が民主政體ニ顯ハル「トハ英國ノ代議的貴族政體ニ
 「チャザム」「ピール」ノ如キ人物輩出シ貴族的ナル佛蘭西王國ニ「サレー」「コ
 ルベル」ノ如キ真相ノ生シタルヨリモ一層稀有ノ「トナリトハ曰フベカ
 ラズ面シテ其人物如何ト問ヘバ「セミストクリス」等ノ「チャザム」輩ニ優
 レル「ト確然争フ可ラズ近世歐洲ノ貴族的政府ニ於テハ英邁ナル宰相
 ノ稀有ナル「ト英邁ナル君主ノ得難キ「ト殆ソド同一ナリ
 サレバ政府ノ具フル智力的屬性ニ關シテハ則チ只代議民政ト官吏制
 度トヲ比較スレバ足レリ其他ノ諸制體ハ皆之ヲ措テ問ハズシテ可ナ

トトスサテ官吏的政府ノ或ル緊要ナル點ニ於テ大ニ利益アル「トハ承
 認セザル可ラザル事柄ナリ此政體ハ經驗ヲ積ミ又充分ノ實試ト考慮
 トヲ爲シタル傳來ノ格言ヲ有シ又實務ヲ行フノ人々ヲシテ適當ナル
 實際上ノ智識ヲ得セシムルモノナリ然レモ此政體ハ一箇人心意ノ氣
 カニ對シテハ其結果前ノ如ク好マシカラズ「ト官吏的政府ヲ害シ之
 ヲシテ通例衰亡セシムルノ疾病ハ即チ慣例慣行ニアリ此種ノ政體ハ
 其原則ノ動カス可ラザルが爲ニ衰滅スルナリ否寧ロ慣例トナルモノ
 ハ其精神タル大主義ヲ失ヒ其目的トシタル事業ヲ仕遂ゲズシテ只器
 械的ニ働作ヲナス「ト云フ一般ノ道理ニ從テ衰滅スルヲ多シトス官吏
 的政府ハ常ニ腐儒的政體トナルノ傾キアリ一政府ニシテ實際官吏的
 ナルハ全軀ノ精神強クシテ其中ニ才識他ニ勝レタル人々アルモ其
 一己獨立ノ氣象ヲ鎮壓シ盡ス「ト猶「ト教徒ノ場合ニ於ケルガ如

クナルベシ政府ノ事務ニ於テモ猶他ノ事務ニ於ケルガ如ク多數ノ人
 々ノ考ハ只其致ヘラレタル事柄ヲナスニアリ而シテコノ凡庸ナル事
 務家ノ頑固ナル精神ニ對シ其中ニアリテ創意ノ智力ニ富ム人々ノ意
 見ヲ行ハシシメント欲セバ必ズヤソノ政體ノ民主ナラントテ要スサ
 ト、ロンドンドヒル氏モ若シ民主政體ニ非ザリセバ郵便局ニ地位ヲ占
 ムルヲ得ザリシナルベシ(知能非常ニ卓越シタル專制君主ノ場合ヲ除
 ケバ)民主政體ナレバコソ氏ヲ郵便局ニ任命シ全局ヲシテ自己ノ意ヲ
 曲ゲテ特殊ノ智識ト剛毅ノ氣象及ヒ創意力トヲ併有シタル此人傑ノ
 意ニ從ハシメタルナレバ又彼羅馬ノ貴族政體ガ官吏制度ニ固有ナル此
 疾病ヲ免ル、ヲ得タルハ其政體中ニ民主ノ原素ヲ含ミタルニヨル
 明白ナルヲ見ル即チ羅馬ニ在リテハ諸官職皆人民ノ撰擧ニ由テ任命
 セラレタルナリ而シテ露西亞政府ハ官吏政體ノ弊害及利益ヲ示スノ

例證トナスベシ即チ其確乎タル原則ハ幾世ヲ經ルモ頑然同一ノ目的
 ニ向ヒ此等ノ目的ハ一般ニ著シキ熟練ヲ以テ着々實行セラル、ヲ見
 ル然レモ其内部ニハ恐シキ腐敗アリ又改良ニ反抗スルノ力ハ多年累
 積ノ者ニシテ剛毅ナル皇帝ノ專制權ト雖殆ンド之ヲ壓スルヲ能ハズ
 蓋シ一人時々ノ勢力ハ到底多數ノ頑迷固執ニ勝ツヲ得ザルナリ支
 那ノ政府モ亦一ノ官吏政治ニシテ吾人ヲ以テ之ヲ見レバ前述ト同一
 ナル質能及欠點ヲ表スル顯著ナル一例タルベシ
 凡ソ人事ニアツターノ勢力ヲシテソノ活氣ヲ保クシメ且ツ之レガ使
 用ヲシテ効果アラシメシメハ之ト反對ナル他ノ勢力アルヲ要ス而シ
 テ全ク一ノ善良ナル目的ヲノミ是レ務メ之ト相伴ハザル可ラザル他
 ノ目的ヲ措テ顧ミザルハ其結果ハ一方ノミ過分ニ進ミテ他ノ一方
 全ク欠乏スト云フ如キ有様ニハ非ズシテ專ラ意ヲ注ギタル目的モ亦

共ニ衰亡ニ歸スルヲ免レズトナス熟達シタル官吏ガ政ヲ取レル政府ハ自由政府ノ如キ事業ヲ行フニ能ハズト雖モ自由政府ニテハ爲スヲ得ザル事柄ヲ行フヲ得ベシト思フ人モ或ハ之レアラソ抑モ此政府ヲシテ能ク政務ヲ執行セシメント欲セバ政府ノ外部ニ自由ノ原素ノ存スル必要ヲ見ル而シテ又自由ト熟達セル施政ト相共同スルノ方法ヲ得ザレバ其最良ノ結果ヲ生ズルヲ得ザルノミカ全ク破滅ニ皈スルヲモ往々ニシテ之レアルナリ今民主政ヲ行フニ足ルベキ人民ノ場合ニ於ケル代議政體ト最モ完美ナル理想的ノ官吏政府トノ中ニ就キ孰レヲ以テ勝レリトスルヤト問ヘバ余ハ一瞬間モ躊躇セズシテ前者ヲ推スベシ然レモ全國民ヲ代表スル議會ノ監督ニ妨害ヲ與ヘザル以上ハ之ト同時ニ熟達セル人士ヲシテ事務ヲ取ラシムルノ大利益ヲ收ムル實ニ政治制度ノ最モ重要ナル目的ノ一タルヲ忘ル可カラズ若シ夫レ

之レヲ實行シテ大ニ得ル處アラソト欲セバ前章ニ論述シタルガ如ク特別ナル學習ヲナシテ後始メテ善ク之レヲ行フヲ得ル真正ノ施政事務ト被治者が正ニ之レニ任ズ可キ事項即チ施政者ヲ撰擇シ其處置ニ注意シ及ビ必要ノ場合ニハ之レヲ監督スル事務トノ間ニ於ケル劃然タル區別ヲ認識スルニ如クハナキナリ若シ熟練ヲ有スル人ヲシテ熟練ヲ要スルノ事務ヲ執ラシムルヲ欲セズンバ精巧ナル民主政ハ得テ望ム可ラズ民主政ノ務メハ其適當ナル事業即チ監督ト掣肘トノ業務ヲ行フニ充分ナル心意ノ資能ヲ供スレバ足レリ

代議士會組織ノ良否ヲ斷定スルニ當リ須ラク考察ス可キ所ノ問題ハ此充分ナル資能ヲ收攬スル如何ニアリ其組織ニシテ此資能ヲ收ムルコトナカラソカ即チ議會ハ各個ノ行爲ニ由リテ行政ノ範圍ニ侵入セントス善良ナル内閣ヲ廢シ不良ナル内閣ヲ立テ且ツ之レヲ保持スルコト